

**令和元年度
龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告**



**令和2年8月
龍ヶ崎市教育委員会**

目次

I	はじめに.....	1
II	点検評価の基本方針.....	2
III	点検評価の結果.....	4
1	義務教育の充実.....	4
(1)	知・徳・体のバランスのとれた教育の推進.....	4
(2)	自主性や社会性を育む教育環境の整備.....	21
(3)	地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進.....	25
(4)	一人ひとりの心に寄り添う教育の推進.....	29
(5)	安全・安心で信頼される学校づくりの推進.....	32
(6)	学びを支える教育環境の整備.....	38
2	子どもの健全育成.....	44
(1)	家庭の教育力の向上.....	44
(2)	幼児教育の充実.....	48
(3)	子どもが健全に育つ環境の整備.....	52
(4)	子ども達の交流の促進.....	55
3	生涯学習の推進.....	59
(1)	学びを深める環境の充実.....	59
(2)	多様な学習機会の充実.....	63
(3)	人権教育・啓発の推進.....	68
4	文化芸術の振興.....	71
(1)	文化芸術に親しむ機会の充実.....	71
(2)	多様な文化財の保存と活用の推進.....	74
(3)	郷土学習の推進.....	77
5	スポーツの推進.....	80
(1)	流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進.....	80
(2)	スポーツを支える環境の整備.....	84
(3)	身近でスポーツに親しむ機会の充実.....	87
(4)	競技力の向上.....	90
IV	教育委員会の運営状況.....	94
V	学識経験者からの意見.....	99



表紙のイラストは、平成 21 年度に「教育の日ロゴマーク」の募集を行い、優秀賞に選ばれた作品を使用しています。

なお、当市は平成 21 年 11 月 5 日に「龍ヶ崎教育の日宣言」を行い、11 月 5 日を「龍ヶ崎教育の日」、11 月を「龍ヶ崎教育月間」と定めています。

I はじめに

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが同法第27条（平成26年の改正により第26条に繰上げ）に規定されました。

龍ヶ崎市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を受け、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、平成20年度より前年度の教育委員会の事務の点検及び評価を実施しています。

本報告書は、令和元年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業の実績に対する点検・評価としてまとめたものです。

<教育委員会>

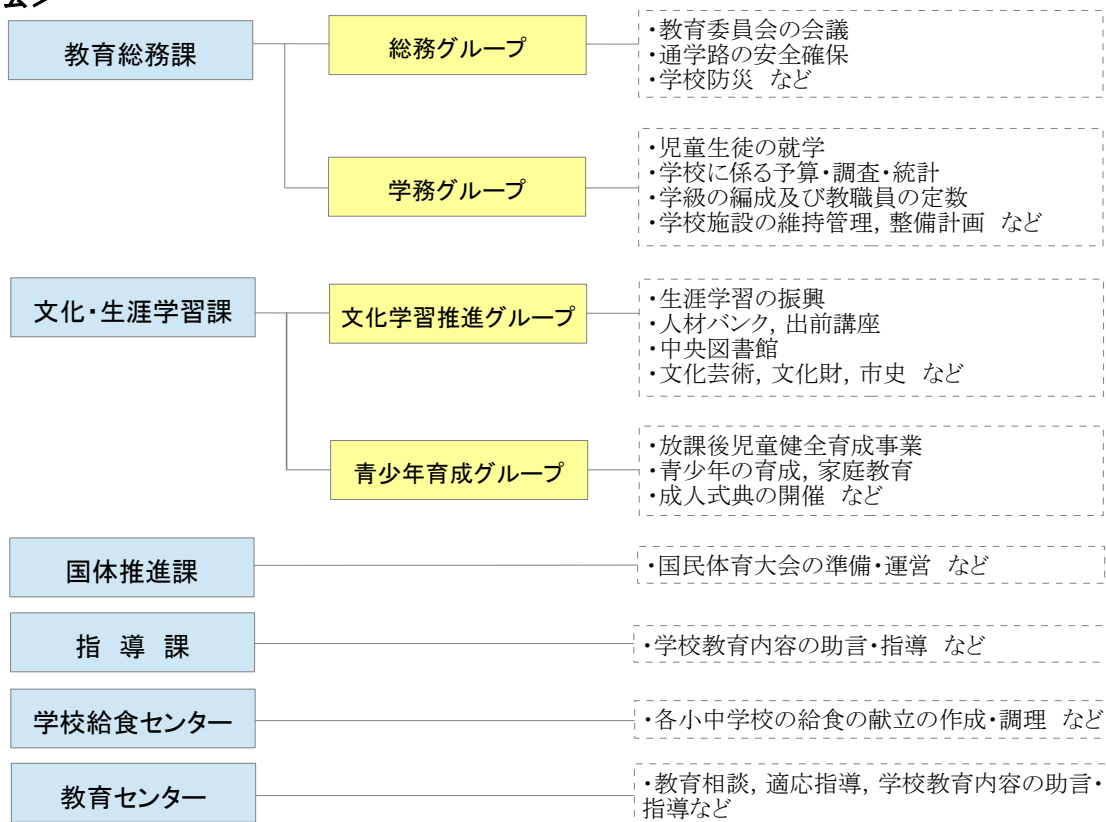


図1 龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価に係る組織図及び主な事務分掌(令和元年度)

(参考：地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 点検評価の基本方針

本市では現在、平成28年度に策定した「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」を市の最上位計画に掲げています。「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」は、市が実施する施策及び事業等を網羅的に掲載していたこれまでの総合計画とは異なり、戦略的視点と市民視点を重視し、平成29年度から令和3年度までの5年度の間重点的に取り組む施策及び主要事業等を掲載しています。

本教育委員会では、この「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の内容を踏まえつつ、本市の教育分野におけるマスタープランとして、平成29年3月に「龍ヶ崎市教育プラン」を策定しました。このことから、令和元年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業については、以下のとおり「龍ヶ崎市教育プラン」における具体的施策に基づいて点検評価を行うこととします。

施策名	施策の内容	No	事業名	担当課
1 義務教育の充実	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	1	小中一貫教育の推進	教育総務課／指導課
		2	少人数指導の充実	指導課
		3	外国語活動・外国語指導の充実	指導課
		4	サマースクールの充実	指導課
		5	学校図書館の充実	教育総務課／指導課
		6	ICT教育の推進	指導課／教育総務課
		7	教職員の資質及び指導力の向上	指導課
		8	道徳教育の充実	指導課
		9	人権教育の推進	指導課
		10	シティズンシップ教育の充実	指導課／教育総務課
		11	平和教育の推進	指導課／法制総務課
		12	郷土学習の推進	指導課／文化・生涯学習課
		13	文化芸術活動の推進	指導課
		14	体力づくりの推進	指導課／教育総務課
		15	部活動の活性化	教育総務課／指導課／スポーツ都市推進課
		16	健康に関する知識の普及	指導課／教育総務課
		17	食育学習の推進	指導課／学校給食センター
	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備	18	小中一貫教育の推進【再掲】	教育総務課／指導課
		19	小中学校の適正規模適正配置の推進	教育総務課
		20	シティズンシップ教育の充実【再掲】	指導課／教育総務課
		21	体験活動の充実	指導課
	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進	22	地域との交流事業の推進	指導課
		23	龍・流連携事業の拡充	企画課／指導課
		24	教育の日推進事業の充実	文化・生涯学習課／教育総務課／指導課
		25	小学校間・中学校間の連携強化及び小中学校と高等学校との連携	指導課
	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進	26	インクルーシブ教育の推進	指導課／教育センター
		27	教育支援体制の充実	教育センター
		28	小中一貫教育の推進【再掲】	教育総務課／指導課
	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進	29	登下校時等の安全確保	教育総務課／指導課
		30	救命体制の強化	教育総務課
		31	防災体制の強化	教育総務課
		32	防犯活動の推進	教育総務課
		33	いじめ防止対策の強化	教育センター／教育総務課
		34	情報発信の充実	指導課
	(6) 学びを支える教育環境の整備	35	学校施設の整備・改修	教育総務課
		36	学校給食センターの充実	学校給食センター
		37	就学援助の支給	教育総務課
		38	学校給食費の負担軽減	学校給食センター
		39	奨学金制度の効果的運用	教育総務課
		40	教職員のサポート体制の充実	教育総務課

施策名	施策の内容	No	事業名	担当課
2 子どもの健全育成	(1) 家庭の教育力の向上	41	各種セミナーの開催	文化・生涯学習課
		42	相談体制の充実	文化・生涯学習課
		43	基本的な生活習慣の定着	文化・生涯学習課／指導課
		44	教育の日推進事業の充実【再掲】	文化・生涯学習課／教育総務課／指導課
	(2) 幼児教育の充実	45	幼稚園・保育園(所)・認定こども園と小学校の連携	こども家庭課／指導課
		46	職員専門研修への参加促進	こども家庭課
		47	教育・保育定員の確保	こども家庭課
		48	幼稚園・保育園・認定こども園運営者への支援	こども家庭課
	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備	49	学童保育ルームの充実	文化・生涯学習課
		50	アフタースクール・サタデースクールの充実	文化・生涯学習課／指導課
		51	青少年センターの充実	文化・生涯学習課
	(4) 子ども達の交流の促進	52	子どもの交流・活動拠点の充実	文化・生涯学習課
		53	子ども会活動の活性化	文化・生涯学習課
		54	子どもの地域活動への参加促進	文化・生涯学習課／指導課／コミュニティ推進課
		55	新成人の交流促進	文化・生涯学習課
56		中央図書館の利便性の向上	文化・生涯学習課	
3 生涯学習の推進	(1) 学びを深める環境の充実	57	読書・学習環境の充実	文化・生涯学習課
		58	子どもの読書活動の推進	文化・生涯学習課
		59	流通経済大学の図書館との連携強化	企画課／文化・生涯学習課
		60	人材バンクの充実	文化・生涯学習課
	(2) 多様な学習機会の充実	61	市民大学講座の充実	企画課
		62	生涯学習講座等の充実	文化・生涯学習課
		63	各コミュニティ協議会等が実施する生涯学習講座等の支援	コミュニティ推進課
		64	出前講座の充実	文化・生涯学習課
	(3) 人権教育・啓発の推進	65	人権啓発活動の充実	文化・生涯学習課
		66	相談体制の充実	市民窓口課
67		専門研修会等への参加	市民窓口課／こども家庭課／人事課	
4 文化芸術の振興	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実	68	地域文化活動の育成及び支援	文化・生涯学習課
		69	文化会館の利便性の向上	文化・生涯学習課
		70	鑑賞・招聘型文化活動の充実	文化・生涯学習課
	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進	71	文化財の指定及び保護	文化・生涯学習課
		72	市民遺産の認定	文化・生涯学習課
		73	歴史資源などの活用	文化・生涯学習課
	(3) 郷土学習の推進	74	歴史民俗資料館の利活用の向上	文化・生涯学習課
		75	体験学習の充実	文化・生涯学習課／指導課
		76	郷土史の普及促進	文化・生涯学習課
5 スポーツの推進	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進	77	流通経済大学運動部との連携	企画課／スポーツ都市推進課
		78	トップアスリートの育成	スポーツ都市推進課
		79	スポーツボランティアの充実	スポーツ都市推進課
		80	事前キャンプの誘致活動の推進	秘書課／企画課
	(2) スポーツを支える環境の整備	81	スポーツ施設の充実	スポーツ都市推進課
		82	スポーツボランティアの充実【再掲】	スポーツ都市推進課
		83	スポーツ情報発信の充実	スポーツ都市推進課
	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実	84	スポーツ教室・イベントの充実	スポーツ都市推進課
		85	スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブの支援	スポーツ都市推進課
		86	ニュースポーツの推進	スポーツ都市推進課
	(4) 競技力の向上	87	スポーツ指導者の育成	スポーツ都市推進課
		88	トップアスリートの育成【再掲】	スポーツ都市推進課
		89	事前キャンプの誘致活動の推進【再掲】	秘書課／企画課
90		スポーツによる交流人口増加	スポーツ都市推進課／秘書課	

Ⅲ 点検評価の結果

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	1	事業名	小中一貫教育の推進
担当課	教育総務課／指導課		

実施状況	<p>1 龍の子人づくり学習カリキュラムの策定 中学校区ごとに選任した教職員と教育委員会事務局の職員で構成される龍の子人づくり学習カリキュラム策定委員会を5回(5/23, 7/9, 9/11, 10/17, 1/22)開催し、カリキュラムの内容等について検討を行いました。 策定委員会における検討に基づき、龍の子人づくり学習カリキュラム、龍の子人づくり学習ガイドブック及び龍の子人づくり学習ノートを策定しました(2/19の教育委員会定例会で決定)。</p> <p>2 小中一貫教育の指定研究 小中一貫教育推進事業で研究指定を受けていた2中学校区で成果報告を行い、研修の成果を市内の小中学校で共有しました。 城西中学校区(11/21)、中根台中学校区(12/4)</p> <p>3 小中一貫教育の推進に向けた学区の見直し 現在、川原代小学校区においては愛宕中学校と城西中学校に、馴馬台小学校区においては愛宕中学校と中根台中学校に、それぞれ卒業生の進学先が分かれるという状況となっています。小中一貫教育の推進に向けて、各小学校の卒業生が同一の中学校に進学できるよう、学区の見直しに係る協議及び意見交換会を開催しました。 (1) 学区見直しに係る協議の開催 川原代小学校区及び馴馬台小学校区において、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議を行いました。 ・川原代小学校区の見直しに係る協議：7/30, 9/19, 1/28 ・馴馬台小学校区の見直しに係る協議：9/26 (2) 学区見直しに係る意見交換会の開催 川原代小学校区(知手・姫宮地区)及び馴馬台小学校区(馴馬町)の就学児・未就学児の保護者に対し、学区見直しの必要性及び方向性について説明し、意見を聴取しました。(開催日：11/16, 12/8。それぞれの学区ごとに、延べ3回開催)</p> <p>4 施設一体型小中一貫校の整備に関する検討 長期的な児童生徒数の将来推計、既存施設の状況、立地条件等を基に、将来的な施設一体型小中一貫校整備の方向性について検討を行いました。検討内容については、令和2年度までに調査報告書として取りまとめる予定となっています。</p>
成果・課題等	<p>令和元年8月に実施した全教職員を対象にしたアンケート調査では、「小中一貫教育は必要である。」と答えた教職員の割合は、94%という結果となりました。今後は、龍の子人づくり学習を核とした小中一貫教育を推進していくため、中学校区ごとの研修を計画的に実施し、成果を共有していく必要があります。</p> <p>川原代小学校区及び馴馬台小学校区の学区見直しについては、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議し、令和3年4月からの学区変更について了承を得ることができました。今後は、学区審議会及び教育委員会の会議において学区変更を審議・決定し、保護者、関係者等に周知していきます。</p> <p>また、施設一体型小中一貫校の整備に関する検討については、令和2年度中に調査報告書を取りまとめ、今後の小中学校の再編成等に関する議論を深めていく必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	2	事業名	少人数指導の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 学習充実指導非常勤講師の配置</p> <p>学習充実指導非常勤講師を小学校に配置し、少人数指導やチームティーチング、習熟度別指導等を取り入れたきめ細かな指導を展開することにより、児童の基礎的・基本的な知識・技能の定着等を図りました。</p> <p>有効活用のために、各学校の「配置活用計画」「実績報告・月例報告」「勤務状況報告書」の作成、配置、活用状況に関して指導助言しました。また、学校訪問時には授業を参観し、指導主事が指導、助言を実施しました。</p> <p>なお、学習充実指導非常勤講師は、各学校規模や状況を考慮し、以下のとおり配置しました。</p>																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>配置人数</th> <th>活用内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎小学校</td> <td>2</td> <td>算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>八原小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>馴染小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>川原代小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎西小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>松葉小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>長山小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>馴馬台小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学校名	配置人数	活用内容	龍ヶ崎小学校	2	算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施	大宮小学校	1	同上	八原小学校	2	同上	馴染小学校	2	同上	川原代小学校	1	同上	龍ヶ崎西小学校	2	同上	松葉小学校	1	同上	長山小学校	1	同上	馴馬台小学校	1	同上	久保台小学校	2	同上	城ノ内小学校	2	同上	合計	17	
	学校名	配置人数	活用内容																																							
	龍ヶ崎小学校	2	算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施																																							
	大宮小学校	1	同上																																							
	八原小学校	2	同上																																							
	馴染小学校	2	同上																																							
	川原代小学校	1	同上																																							
	龍ヶ崎西小学校	2	同上																																							
	松葉小学校	1	同上																																							
	長山小学校	1	同上																																							
	馴馬台小学校	1	同上																																							
	久保台小学校	2	同上																																							
城ノ内小学校	2	同上																																								
合計	17																																									
成果・課題等	<p>学習充実支援事業における少人数指導に関する各調査を実施した結果、学校生活に関する調査から「授業がよく分かる」と肯定的に答えた児童の割合が85.0%でした。また、学力診断のためのテストの国語・算数・数学において県平均を上回っている児童生徒の割合は国語（48.5%，53.1%）、算数・数学（52.2%，48.6%）となっており、昨年度より小学校算数で5.5ポイントの向上が見られましたが、目標値には更なる努力と授業改善が必要です。</p> <p>学校訪問時や茨城県学力向上プロジェクト事業、校内授業研究などにおいても積極的、計画的な活用が見られました。今後も引き続き、学習充実指導非常勤講師の有効活用による少人数指導や習熟度別指導を充実させるとともに指導方法及び学習形態の工夫等について検討し、改善を図ります。</p>																																									

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	3	事業名	外国語活動・外国語指導の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1)ALTを活用した外国語によるコミュニケーション体験の充実とコミュニケーション能力の育成</p> <p>①小学校におけるALTの活用 外国語科・外国語活動や国際理解教育の一環として、外国語によるコミュニケーション活動を位置付け、異文化の理解やコミュニケーション能力の育成を図っています。小学校5・6年生は外国語科で年間70時間(週2時間)、3・4年生は外国語活動で年間35時間(週1時間)、小学校1・2年生は年間約10時間、ALTの活用を図っています。</p> <p>②中学校におけるALTの活用 全ての中学校に年間を通して週1時間以上の授業への配置、他教科の授業・HR・学校行事等・休み時間等における積極的な活用を通して日常での英語力の向上を図っています。また、英語インタラクティブフォーラムの指導助言においてもALTの協力を得て、指導の充実に取り組んでいます。</p> <p>(2)外国語教育の指導力を高める教職員研修の充実 市内小中学校の外国語科担当者を対象に、外国語教育の基本的な考え方や実践に関する研修を行い、グローバル化に対応した人材育成をめざす児童生徒の英語力並びに教師の外国語指導力の向上に取り組みました。</p> <p>①外国語研修会 令和元年7月31日(水) 内容：市内小学校の外国語科担当者を対象にした、小学校外国語科・外国語活動の基本的な考え方や実践に関する研修</p> <p>②実践マネジメント校公開授業 令和元年11月7日(木) 内容：利根町立布川小学校において、小学校外国語科の授業公開に参加し、研究協議では、近隣の市町村小中学校外国語担当でグループ協議を行いました。</p> <p>(3)スクールイングリッシュ事業の実施 実施期間：朝自習の時間、給食時、昼休み、放課後 実施校：市内全小中学校 実施内容：クラスルームイングリッシュ、コミュニケーション、歌、ゲーム、英会話、英検受験の補習、インタラクティブフォーラムの練習等</p> <p>(4)英語教育スーパーバイザーによる研修 令和元年度計画訪問では、小中学校4校において授業参観と研究協議を通して各校の課題や指導法、参考資料の提供など外国語指導全体にわたる助言を行いました。</p>
成果・課題等	<p>ALT12名配置により、全小学校において小学校外国語活動・外国語科の時間にチームティーチング体制(ALTとHRT)が整いました。ALTとの活動を通して、外国語でのコミュニケーション体験が増え、児童生徒の活動意欲や積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育っています。</p> <p>児童生徒の意識調査では、「ALTとの学習が楽しい」と肯定的に答えた児童が92.5%、中学生が80.6%となっています。小学校の外国語活動・外国語科において授業時数が増え、ALTとの授業を楽しみにしている児童数が増えています。一方で積極的にALTや友達と外国語を使ってコミュニケーションを図ることには引き続き課題が見られます。外国語を使ったコミュニケーションの体験場面を設定し、児童生徒の言語活動を中心とした授業づくりの工夫が課題となっています。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	4	事業名	サマースクールの充実
担当課	指導課		

実施状況	1 サマースクールの実施 夏季休業日に各校の計画に基づいて市内小中学校全校で実施することができました。 ※太字はサポーターあり			
	学校名	実施日数	対象学年	学習内容（学びの広場以外）
	龍ヶ崎小学校	12日間	全学年	・図書館開放 ・自由研究 ・プログラミング教室 ・統計グラフ
	大宮小学校	5日間	3～6年	・算数を中心とした補充
	八原小学校	9日間	全学年	・図書館開放
	馴染小学校	10日間	全学年	・学習相談 ・図書館開放 ・理科・統計指導
	川原代小学校	5日間	4～6年	・学習相談 ・図書館開放 ・統計グラフ指導
	龍ヶ崎西小学校	5日間	3～6年	・学習相談 ・算数チャレンジ ・図書館開放
	松葉小学校	5日間	全学年	・図書館開放
	長山小学校	5日間	全学年	・図書館開放
	馴染台小学校	5日間	4～6年生	・補充学習
	久保台小学校	5日間	全学年	・図書館開放
	城ノ内小学校	10日間	全学年	・図書館開放 ・学習相談 ・理科・統計指導
	愛宕中学校	5日間	全学年	・学習相談
	城南中学校	7日間	全学年	・図書館開放
	長山中学校	10日間	全学年	・図書館開放 ・理科・統計指導
	城西中学校	10日間	全学年	・学習相談
	中根台中学校	9日間	全学年	・図書館開放 ・自由研究
城ノ内中学校	8日間	全学年	・学習相談	
成果・課題等	<p>全ての小中学校で「学びの広場」に積極的に取り組み、12の小中学校でサポーターを活用するなどの実践が見られました。また、全ての小中学校で体調不良の児童生徒以外の欠席者はいませんでした。</p> <p>県学力診断のためのテストで「算数の計算技能」における正答率が小学校では80%を超えており、中学校1・2年では72%でしたが、中学校3年生では87%を超えています。全国学力・学習状況調査は昨年度からA問題とB問題の区別がなくなりました。算数の県平均との比較では図形・数量が-2.1ポイント、数学が-3.8ポイントでした。学びの広場を効果的に活用し、個別指導の充実を図る必要があります。</p>			

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	5	事業名	学校図書館の充実
担当課	教育総務課／指導課		

実施状況	<p>(1) 学校図書館司書嘱託員の配置 学校図書館司書嘱託員を全ての小中学校に一人ずつ配置しました。</p> <p>(2) 学校図書館の図書の実 学校図書館図書標準に定める冊数を基準に、司書教諭と学校図書館司書が中心となって、新刊受け入れや買い替え、除籍等を計画的に実施しています。その結果、蔵書数は全学校で図書標準の基準を達成しています。</p> <p>(3) 夏季休業中の学校図書館開放 夏季休業中に学校図書館を開放した際の利用回数は、小学校で延べ1,736回、中学校で延べ372回でした。</p> <p>(4) 司書研修会の開催 司書研修会は、4月、2月に全体会を開催し、6月及び10～11月に小学校部会及び中学校部会を開催しました。他校との情報交換を通して、知識・技術の向上を図りました。</p> <p>(5) 朝の読書推進 学校生活の中で、児童生徒が決められた時間に本を開くことにより読書週間が身につくよう、朝の読書を推進し、小中学校において、一斉読書を週に1回以上実施しました。</p> <p>(6) 読書計画等の策定 17校全てにおいて、読書に関する計画を策定しました。</p> <p>(7) 県事業への参加 「みんなにすすめたい一冊の本」事業に17校全てが参加しました。</p> <p>(8) 読み聞かせ活動の推進 小学校全てで読み聞かせを実施しました。 「子ども読書の日」(4月23日)や「読書月間」(5月)には、各学校の特色を活かして、図書委員会を中心に読書集会などのイベントを企画し、読書に親しむ機会を増やしました。</p> <p>(9) 家庭での読書活動の支援 全ての小中学校で「図書館だより」を発行し、配布しました。 小学校では、親子で家庭読書(家読)に取り組むよう啓発を行いました。学校によっては週末に「家読カード」を配付するなどして積極的に推奨しました。</p>
成果・課題等	<p>当市は県内市町村に先駆けて、平成13年度から全ての小中学校に学校図書館司書を配置しています。令和元年度においても、全校に学校図書館の司書を配置することで、児童生徒の読書意欲に応えられる環境の提供や、話題の図書の購入等により、児童生徒の自由な読書活動や読書指導の場として学校図書館が活用され、読書活動が推進されました。令和元年度における児童生徒一人当たりの学校図書館の年間利用回数は、児童が38.2回(目標値:50回)、生徒が26.2回(目標値:35回)、夏季休業中の学校図書館開放の来館者数は、全校で延べ2,108人となりました。また、古い図書の廃棄と新しい図書の入れ替えを積極的に進め、児童生徒により親しみやすい図書館づくりに努めました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	6	事業名	ICT教育の推進
担当課	指導課／教育総務課		

実施状況	<p>(1) ICT環境の整備状況について 教育系ネットワークについて、行政系ネットワークからの分離を行い、各通信状況の整備を行いました。また、文部科学省が策定した「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に示されている、情報セキュリティ対策としてのネットワーク分離に将来的に対応できるような環境の整備を行いました。</p> <p>(2) 活用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育の実践 ・デジタル教科書の利用 ・各教科での課題・資料等の提示 ・発表場面での意見交換や交流 ・ホームページの作成 ・インターネットトラブルを防止する情報モラル教育 ・各教科での調べ学習（インターネット検索） ・プレゼンテーションの作成 ・写真や動画による観察記録 ・テレビ会議の活用 <p>(3) 情報教育研修会の実施 実施日：令和元年8月1日（木） 場 所：龍ヶ崎市立馴染小学校 参加人数：各校1名以上 合計24名 研修内容：タブレットの効果的な活用方法</p> <p>(4) 情報セキュリティ・情報モラル教育について 教育センターからは、児童生徒のインターネットトラブル防止教育の推進について、校長会研修会や生徒指導部会等の機会を利用して、各学校に周知徹底を図ってきました。また、指導課からは訪問指導の機会を通して、ICT機器の活用状況や情報モラル教育の実施状況の確認を行いました。 各校では、校内コンプライアンス研修等の機会を利用して、情報セキュリティ対策や個人情報の流出防止策について確認と徹底が行われています。 また、龍の子人づくり学習カリキュラムにおいて情報モラルの教育を位置づけました。</p> <p>(5) 龍の子人づくり学習におけるICT教育の取組 城西中学校区において、龍の子人づくり学習カリキュラムの策定に向けた、効果的なICT活用教育の在り方について実践研究が進められ、各中学校に周知しました。 実施日：令和元年11月21日（木） 内 容：マイクロビットを活用した授業の実践、テレビ会議を活用した授業の実践、ICT教育実践事例集の作成</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査からはICT機器の活用について児童生徒、教員ともに肯定的な回答が県平均・全国平均を上回っております。</p> <p>視聴覚教材の提示、調べ学習、自分の考えを発表する場面など、授業の中で積極的にICT機器を活用する様子が見られます。児童生徒のタブレット活用のスキルも少しずつ向上しています。これらは、視覚的に分かりやすい授業づくりにつながり、児童生徒の学習に対する理解度の向上と基礎学力の定着につながりました。</p> <p>今後は、GIGAスクール構想の実現に向け、高速大容量の通信ネットワーク整備を進め、計画的に一人一台の端末配備を実現していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	7	事業名	教職員の資質及び指導力の向上
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 学校長会「市学力対策推進委員会」との連携 学校長会「市学力対策推進委員会」を2回(6/12, 2/19)実施しました。 本市の課題解決に向けて、各校の実態や課題を分析し、学力向上に向けての具体的取組の策定と共通理解、共通実践に取り組みました。 第1回 組織編成と事業計画についての確認 第2回 本年度の成果と課題及び次年度の構想について ※令和元年度より夏季休業中の学力対策推進委員会を中学校区毎に実施</p> <p>2 学校訪問時における授業改善の指導 計画訪問(6月～7月, 9月～11月)において指導主事からの指導, 助言を行い, 授業の工夫改善に継続して取り組みました。</p> <p>3 夏季研修会及び新採教員研修会の開催 夏季研修会を2日間4講座開催し, 教職員の指導力向上を図りました。茨城県教育研修センターから講師を招聘し, 専門性の高い講義聴講やワークショップ形式での研修を行いました。 また, 若手教員の資質向上のために, 新採教員研修を年間3回実施しました。 【夏季研修会】 【新採教員研修会】 外国語・外国語活動指導法基礎研修 第1回 龍ヶ崎市の教育について 特別活動指導法研修会 第2回 市内巡回研修 キャリア教育指導法研修会 第3回 1年間の成果と課題について 情報教育指導法研修会</p> <p>4 経験年数の少ない教職員対象サポート訪問 経験年数の少ない講師や, 初めて校種間異動を行った教諭等を訪問し, 授業参観及び協議を通して助言を行うことにより, 指導力の向上を図りました。</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙において「算数・数学の勉強が好き」と肯定的に答えた児童は59.9%, 生徒は50.1%であり, 小学校で3.5%向上しました。また, 学校生活調査における「授業がよくわかる」の質問に対する肯定的な回答については, 児童が85.0%, 生徒が71.5%であり, 中学校で3.0ポイントの低下が見られました。 中学校の学力診断テストの結果は昨年度より上昇していますが, 中学校の低下傾向については, 学級経営の状況との関連が予想されるため, 学級経営の工夫改善に資する研修の機会を提供し, 学ぶ意欲を高める必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	8	事業名	道徳教育の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 問題解決的な学習や体験的な学習などを取り入れた「特別の教科 道徳」の充実 学習指導要領や学校教育指導方針に基づき、「特別の教科道徳」における児童生徒への指導や学習評価の在り方、今後の道徳教育の方向と課題等について講義や協議等を行い、道徳教育の充実を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年9月11日(水) 対象：小学校教員(各校1名) ・令和元年9月25日(水) 対象：中学校教員(各校1名) <p>2 計画訪問や授業参観時に、道徳・学級活動の授業公開と研究協議の実施 計画訪問では、市内全小中学校において、道徳または学級活動の授業公開が行われ、「特別の教科 道徳」の指導方法の研究や、より効果的な学級活動の話し合わせ方等について指導・助言を行いました。</p> <p>3 計画訪問における指導計画等の検閲 夏季休業中に各校を訪問し、年間指導計画及び別葉の確認をし、適切に作成されているかを確認しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 令和元年8月9日(金) ・実施校 小学校11校 中学校6校
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙から「学校のきまりを守っている」と答えた割合が児童92.4%、生徒94.3%でした。また、「いじめはどんな理由があってもいけないこと」と答えた割合は児童95.7%、生徒92.1%でした。</p> <p>龍の子人づくり学習では様々な体験活動と道徳教育が計画的に配置されており、より効果的な学習になるよう指導していく必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	9	事業名	人権教育の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市人権教育基本方針及び龍ヶ崎市人権教育推進の視点をもとに、各小中学校ごとに人権教育推進計画を立案し、教育活動全体を通して様々な人権教育が実施されました。指導課では、8月上旬に各学校を訪問し、人権教育推進計画等の年間計画の閲覧を行い、年間指導計画に沿った教育活動が確実に実施されるよう指導助言に努めました。</p> <p>○小中学校共通で実施された人権教育推進体制の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が人権感覚を身に付けるため、茨城県教育委員会作成人権教育指導資料「みんなえがお」を使用した校内研修の実施 ・各学校の人権教育全体計画及び人権教育推進計画の見直し ・ユニバーサルデザインの視点からの授業づくり ・インクルーシブ教育に対する理解促進と、合理的配慮がみられる授業づくり ・掲示物や教室環境、言語環境等に配慮した一人一人を大切にされた学校づくり <p>○人権教育に係る主な取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止フォーラム（全中学校） ・リーフリボン運動（愛宕中学校区） ・ハートtoハートプラン（城南中学校区） ・ふれあい交流会（城ノ内中学校区） ・さわやかマナーキャンペーン挨拶運動（全小中学校） ・ソーシャルスキルトレーニング等の人間関係づくりの学習（全小中学校） ・人権に係る各種「道徳教育」「情報モラル教育」（全小中学校） ・居住地校交流（該当校） ・えがお展の実施
成果・課題等	<p>学校の教育活動全体を通して、差別や偏見、いじめ問題等の解消に向けた人権教育が実践されました。全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙から「いじめはどんな理由があってもいけない」と答えている児童の割合が95.7%、生徒が92.1%でした。</p> <p>今後は、教職員の人権意識を高めるための研修会を開催したり、各学校の人権教育に関する全体計画や推進計画の改善に向けた指導助言を行ったりすることで、人権教育の充実に努めていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	10	事業名	シティズンシップ教育の充実
担当課	指導課／教育総務課		

実施状況	<p>(1) 「みんなで考える特色ある学校づくり事業」(令和元年度実施校)</p> <p>八原小学校：委員会活動の活性化とキャリア教育講演会の実施 松葉小学校：地域の方と一緒に取り組む花作りと野菜作り，長山小学校との交流会 馴染小学校：新学習指導要領に向けた授業改善研究(プログラミング教育，外国語活動)</p> <p>愛宕中学校：生徒の地域貢献活動 長山中学校：生徒会，専門委員会活動の充実，地域貢献活動，地域人材を活用した体験活動 中根台中学校：生徒会の充実による体験活動の充実</p> <p>(2) 子どもが主役！魅力ある学校づくり事業「たつのごプロジェクト」</p> <p>①テーマ「つなげよう 伝えよう みんなの心 みんなの笑顔」 ～10年後の龍ヶ崎の未来を見通した地域貢献活動～</p> <p>②実施期日・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回プロジェクト会議(中学校生徒会役員による会議) 令和元年8月23日(金) テーマの決定と今後の取組の確認 ・第2回プロジェクト会議(中学校生徒会役員による会議) 令和2年2月7日(金) 今年度の反省と来年度の計画 <p>③各中学校での取組</p> <p>各中学校で小学生や地域の方をまじえながら以下の日時にフォーラムの実施 愛宕中学校(12/4) 城南中学校(11/19) 長山中学校(12/22) 城西中学校(12/6) 中根台中学校(10/31) 城ノ内中学校(11/29)</p> <p>④教育の日推進事業「たつの子未来トーク」の実施</p> <p>テーマ「私たちにできる地域貢献活動～10年後の龍ヶ崎市を考える～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 令和元年11月30日(土) 龍ヶ崎市文化会館 ・各中学校区の代表生徒，市内4つの高等学校の代表生徒
成果・課題等	<p>令和元年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙では「人の役に立ちたい」と答えた児童生徒の割合が小学校92.4%，中学校92.3%でした。また，「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」と答えた児童生徒の割合が小学校52.1%，中学校で34.9%で課題が残りました。令和2年度から始まる龍の子人づくり学習を核にシティズンシップ教育の充実を図っていきます。</p> <p>各中学校区で小中学生が意見を交流し合うフォーラムが企画され，地域貢献の意識が高まりました。今後はフォーラムで出た意見を実際に行動に移すための計画を作成し，児童生徒主体で活動することが今後の課題です。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	11	事業名	平和教育の推進
担当課	指導課／法制総務課		

実施状況	<p>令和元年度の非核平和推進事業の一環として、市内の中学生を原爆が投下された広島へ派遣し、戦争の実態や平和の尊さについて学習することにより、平和教育の充実を図りました。</p> <p>(1) 第1回学習会：6月7日 市内の各中学校（6校）からの派遣生徒（12人）と市長・副市長・教育長との顔合わせなどを行いました。</p> <p>(2) 第2回学習会：7月13日 各派遣生徒が自らテーマを決めた課題のレポート発表、意見交換ポスター展『ヒロシマを知ろう 8月6日キノコ雲の下で』の見学、映像資料「夏服の少女たち」の鑑賞、前年度派遣者との交流などを行いました。</p> <p>(3) 第3回学習会：7月31日 広島への出発に向けた結団式を開催し、派遣団の活動経過の報告や決意表明などを行いました。</p> <p>(4) 広島派遣：8月5日・6日・7日 平和記念資料館や原爆ドームの見学、被爆体験者の講話を聞きました。また、2日目には、平和記念式典に参加をしました。</p> <p>(5) 報告会 各学校での全校集会や学年集会における報告会及び龍ヶ崎市戦没者追悼式での市民に対する報告会を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>第3回事前学習会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>折鶴の献納</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>原爆ドームでの記念撮影</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>平成26年度から続く本事業は、次世代を担う中学生に、被爆・戦争の実態や平和の大切さについて体験的に学習してもらい、不戦・平和へのメッセージを語り継いでいってもらうために、とても有効な手段と考えられます。ただし、派遣場所については、「非核平和推進事業」の趣旨を踏まえ、毎年検討していく必要があります。</p> <p>【令和元年度実績】 平和記念式典報告会への参加者（各中学校＋文化会館）1,977人</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	12	事業名	郷土学習の推進
担当課	指導課／文化・生涯学習課		

実施状況	<p>撞舞に代表されるような、これまで伝統的に受け継がれてきた様々な歴史や文化に触れる体験的な学習の機会の創出に努めています。</p> <p>(1) 小学校1, 2年生 生活科 小学校1, 2年生では、生活科「わたしの町はっけん」という単元において地域について校外学習を行い、学区内における史跡や名所、公共施設等の見学に取り組んでいます。地域の自然や文化に触れる機会を通して、地域の良さに気づき、愛着をもつことができるように指導にあたっています。</p> <p>(2) 小学校3, 4年生 社会科 小学校3年生から社会科副読本「わたしたちの龍ヶ崎」を活用しながら、龍ヶ崎の土地の特徴や、産業、情勢、特色等を学ぶ地域学習を実施しています。龍ヶ崎の歴史や文化についても年間指導計画に位置付けて学習を進めています。</p> <p>(3) 龍の子人づくり学習における郷土学習の研究指定校の取組 愛宕中学校区と城南中学校区を研究指定校に指定し、調査研究に取り組みました。八坂神社祇園祭の後の清掃活動やコロッケづくり、トンビ凧、和菓子作りなど地域と協力しながら取り組みました。</p> <p>(4) 市新採教員研修 令和元年7月26日(金)に「市内施設や歴史的な場所の巡回」を実施し、市内の公共施設や産業施設、文化財等を見学しました。見学場所についての事前レポートや事後報告書の作成など、地域教材作成に向けた研修となりました。</p> <p>(5) 文化財を活用した郷土学習の推進 龍ヶ崎市学校運営研究協議会との連携による「龍ヶ崎発見(フォトラリー)活動」を実施しました。ポイントとなる17の神社や寺院を設定し、夏季休業日を利用して見学し、龍ヶ崎市の良さを再発見する活動に取り組みました。 対象：市内の小学校3年生と保護者 内容：活動に参加しての感想をマイライブラリーにまとめ、市役所1階フロアで12月25日～1月10日まで展示</p> <p>(6) 第7回いばらきっ子郷土検定への参加 市内予選：市内6中学校2年生対象 11月中に各学校において実施 地元になんだ問題25問、全県的な問題25問 県大会：各市町村代表45中学校の参加 2月1日(土)県民文化センターにて実施 市内代表中学校優秀賞</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた児童生徒の割合が小学校61.6%、中学校42.9%で昨年度より5ポイント程度の向上が見られました。</p> <p>龍ヶ崎の歴史や文化に関しては、児童生徒及び教職員に対して地域学習に関わる学習の一層の推進に向けて引き続き指導助言にあたります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	13	事業名	文化芸術活動の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 音楽祭や文化祭・芸術祭などを通して児童生徒の協調性や表現力などを育むとともに豊かな感性や創造性の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市音楽祭への参加 <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 毎年11月 会場 文化会館 内容 市内17の小中学校の児童生徒が参加し、合唱や演奏を行う ○市文化芸術フェスティバルへの参加 <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 毎年10月 会場 市立図書館 内容 市内17の小中学校の児童生徒の絵画と書写を展示する <p>2 吹奏楽部や美術部等の部活動における文化芸術活動の充実</p> <p>(1) 吹奏楽部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ミュージックフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 毎年2月 場所 文化会館 内容 1年の部(たまご)と2年の部(ひよこ)に分かれて合同で演奏を行う ○その他 小学校への出前演奏会、地域行事への参加 <p>(2) 美術部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6校合同美術部展覧会 <ul style="list-style-type: none"> 実施時期 毎年8月 場所 龍ヶ崎市サプラ 内容 市内の美術部がサプラのスペースを借り、展覧会を生徒が運営する ○その他 地域行事への参加 <p>3 各学校ごとの計画により実施された文化芸術に関する主な教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶道教室(大宮小学校・川原代小学校・長山中学校・中根台中学校) ・ならせ餅づくり(城南中学校) ・龍神太鼓(川原代小学校・龍ヶ崎西小学校) (県事業「文化芸術による子供の育成事業」への参加) <ul style="list-style-type: none"> ・パーカッション演奏会(久保台小学校・松葉小学校) ・日本舞踊(馴馬台小学校) ・和太鼓演奏(大宮小学校・八原小学校)
成果・課題等	<p>市音楽祭については例年通り、午前の部・午後の部ともに客席が満員になるほどの参観者数(約1,800人)でした。</p> <p>文化芸術フェスティバル小中学校作品展への参観者数は約2,200人、各小中学校で実施された「合唱祭」「音楽祭」「文化祭」等、文化芸術に関する学校行事への参観者数を合計すると、約8,000人となりました。</p> <p>各学校では、外部講師を招いて茶道教室を実施したり、各種団体の協力を得て音楽演奏会を開催したりするなど、文化芸術に関する多様な教育活動が実施されています。それらの教育活動を通して、協調性や表現力などを育むとともに、豊かな感性や創造性を育むことができました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	14	事業名	体力づくりの推進
担当課	指導課／教育総務課		

実施状況	<p>(1) 「体力アップ推進プラン・体力アップ1校1プラン」に基づく運動・外遊びの時間の確保 「体力アップ推進プラン・1校1プラン」は、各校の実態や課題に応じて作成され、8月に提出及び集約が完了しました。体育の授業ならびに体育的行事を通して、各校計画通りに運動量の確保に取り組みました。また、取組状況等については、学校訪問等で適宜指導を行いました。</p> <p>(2) 「体力テスト総合評価A+Bの割合」60%以上の達成を目指した学校独自の取組の推進 授業や外遊び等での運動の機会を確保し、計画的・継続的な取組による体力づくりについて指導助言にあたりました。特に小学校においては業間休みにおける学校の特色を活かした活動と投力アップについて依頼しました。</p> <p>(3) 栄養教諭等の専門性を活かした食育月間（6月）食育の日（毎月19日）の指導の充実 栄養教諭による食に関する指導計画を策定し、「食育の日」、6月の「食育月間」、11月の「教育月間」及び「地場産物活用強化月間」に合わせて食育の実施が行われました。市内に2人配置されている栄養教諭がそれぞれ担当する学校における食育計画との関連を図りながら給食主任や給食委員の児童生徒と連携して食育を推進しました。</p> <p>(4) 朝食摂取率100%の達成を目指した食習慣づくり 各学校の実態に応じた年間指導計画をもとに取り組み、継続的に指導助言にあたりました。中根台中学校区では小中一貫教育の視点からテレビ会議を用いた食育の指導を行いました。 令和元年度全国学力学習状況調査児童・生徒質問紙（対象小学校6年生、中学校3年生）では「毎日朝食を食べている」と答えた児童生徒の割合は小学校で94.0%、中学校で90.4%でした。</p>
成果・課題等	<p>体力テスト総合評価でAまたはBの児童生徒の割合は小学校男子で44.0%、小学校女子で51.2%、中学校男子で38.1%、中学校女子で69.7%でした。全ての項目で昨年度を下回る結果となりました。しかし、義務教育の最終学年である中学3年生においては男女とも目標値であるAまたはBの割合が60%を超えており、特に女子においては82.1%となっております。また、体力テストにおいて県平均を上回った種目数は児童0種目、生徒0種目でした。 普段から運動に親しむ態度を育てるとともに、健康な生活を送ることで体力の向上を目指していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	15	事業名	部活動の活性化
担当課	教育総務課／指導課／スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>(1) 部活動大会出場補助事業 教育活動の一環である部活動を奨励するため、市等の代表として上位大会に出場する際に要する旅費や参加費等の一部を補助しています。</p> <p>(2) スポーツ指導者派遣事業 運動部の顧問教員の知識及び技術の向上を目的とした外部指導者の積極的な活用を行っています。市体育協会の自主事業として実施し、毎年各中学校にアンケートを行い、要望があった学校へ部活動担当教員の指導補助として、指導者を派遣しました。5校へ9名の指導者を派遣しています。</p> <p>愛宕中学校 : バスケットボール 城南中学校 : 剣道 城西中学校 : 卓球・男子バスケットボール 中根台中学校 : 陸上・柔道 城ノ内中学校 : 弓道・卓球・ソフトテニス</p>
成果・課題等	<p>令和元年度は、運動部において全国大会等に出場する際、合計6,558,000円補助しています。</p> <p>スポーツ指導者バンク制度の充実に努めながら、流通経済大学や体育協会との連携により、運動部活動における外部指導者の活用を促進していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	16	事業名	健康に関する知識の普及
担当課	指導課／教育総務課		

実施状況	<p>(1)体位測定や健康診断結果などを参考にした生活習慣の指導 学級担任や保健体育担当者、養護教諭が自分の体や健康について知る学習，けがや疾病の予防などを題材として指導にあたりました。悩みや相談については各校に配置された龍の子さわやか相談員やスクールカウンセラーを活用し，生徒指導部会などで情報交換を行うなど継続的な取組を展開しました。 中学校では保健学習において，医師や大学教授，保健所職員などを招聘しての性や命に関する講演会や薬物乱用防止教室を全校で実施しました。令和元年度は，がん教育についても全ての小中学校において，児童生徒の実態に応じて行いました。</p> <p>(2)家庭における生活改善を通しての肥満や虫歯の予防 健康診断や歯科検診結果を個人情報に留意しながら各家庭に配付し，受診勧告を行っておりますが，積極的な働きかけができないのが現状です。 学校保健委員会において共有した情報をPTA学年学級懇談会の際の話題にしたり，資料を提供したりして健康に関する知識の普及に努めました。</p> <p>(3)児童生徒による健康に関する啓発活動 虫歯予防や熱中症予防等について保健委員会が中心となって集会等の啓発活動を行いました。小中一貫教育の推進に向けて中学生がテレビ会議を活用して小学生に説明をしている取組も見られました。</p>
成果・課題等	<p>学校保健統計調査では，歯科検診において虫歯のない児童生徒の割合は小学6年生児童84.2%（全体75.7%），中学3年生生徒84.8%（全体84.6%）でした。県や全国と比較して齲歯のない児童生徒の割合は高いが，齲歯処置完了者の割合は低いようです。また，身体計測結果において肥満である児童生徒の割合は児童8.3%，生徒11.3%で小中学校とも肥満傾向の割合が上昇しています。 今後も懇談会の話題にしたり保健だよりで周知したりと，家庭との連携を取りながら健康に関する知識の普及を図っていきたいと考えます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	17	事業名	食育学習の推進
担当課	指導課／学校給食センター		

実施状況	<p>バランスよく栄養摂取できるおいしい学校給食の提供により、児童生徒の健康増進と体力の向上を図りました。また、栄養教諭や栄養士、養護教諭によるそれぞれの専門性を活かしながら食に関する指導を実施しました。</p> <p>一方、小中学校においては、食育推進計画に基づいて食育の学習を進めました。年間を通して、計画的に栄養教諭、学校栄養職員が学校訪問を行い、給食の配膳や食物の摂取状況を把握し、紙芝居などを取り入れながら食に関する指導なども実施しました。</p> <p>(1) 給食時間における学校訪問の実施</p> <p>①ねらい：児童生徒が給食への興味関心を高め、望ましい食習慣を身に付ける。 児童生徒及び教職員の衛生意識を高め、安全な給食を提供する。</p> <p>②対象：小学校11校 2学年全学級、中学校6校 1学年全学級</p> <p>③内容：・栄養教諭及び学校栄養職員並びに調理員が、給食の時間に、市内全ての小中学校を訪問し、給食をテーマとした栄養指導や交流給食を行いました。 ・小学校では、給食づくりの様子を写真やクイズを取り入れ、紹介しました。 中学校では、成長期に必要なカルシウムについて、実際の食材を用いてどんな食材をどれくらいとったらよいのか、説明しました。 ・各学校における「給食当番の衛生点検表」の実施状況を確認したり、手洗いの指導を行ったりしました。</p> <p>(2) 龍ヶ崎教育の日推進事業「親子でつくる給食献立」の実施</p> <p>①ねらい：親子で食体験の機会をもつことで、家庭における食育につなげる。 給食への興味関心を高めるとともに、望ましい食習慣を身に付ける。</p> <p>②対象：市内小中学校の児童生徒及び保護者</p> <p>③内容：『茨城の旬を味わう献立』の募集 入賞作品は、実際に給食として提供し、児童生徒が味わいました。</p> <p>④応募作品：901点（小学校302点、中学校599点） 入賞作品：8点</p> <p>(3) 地産地消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食献立に「茨城を食べようウィーク」「龍ヶ崎を食べようメニュー」を採用し、地元食材を活用しました。 献立に龍ヶ崎市の特産物である「龍ヶ崎トマトレディファースト」を積極的に給食献立に採用しました。
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙の「朝ご飯を毎朝食べているか」に対して小学6年生で94.0%、中学3年生で90.4%で、昨年度より1～2ポイント数値が下がっています。龍ヶ崎市学校教育指導方針の努力事項である朝食摂取率100%を目指す取組をはじめとした食育指導の推進に、学校と家庭が連携しながら努めます。</p> <p>また、上記の取り組みを通して、児童生徒の食や郷土食材に対する意識が向上しました。地産地消を推進するための地元農産物使用の拡大や、食物アレルギーをもつ児童生徒もできるだけ給食を食べられるよう、献立づくりや食材選定に努めていきます。また、『親子でつくる給食献立』にもたくさんの応募をいただきました。今後もねらいの達成に向け、学校訪問や給食センター見学や試食会を利用した食育指導を充実させていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	18	事業名	小中一貫教育の推進【再掲】
担当課	教育総務課／指導課		

実施状況	<p>1 小中一貫教育の推進に向けた学区の見直し 現在、川原代小学校区においては愛宕中学校と城西中学校に、馴馬台小学校区においては愛宕中学校と中根台中学校に、それぞれ卒業生の進学先が分かれるという状況となっています。小中一貫教育の推進に向けて、各小学校の卒業生が同一の中学校に進学できるよう、学区の見直しに係る協議及び意見交換会を開催しました。</p> <p>(1) 学区見直しに係る協議の開催 川原代小学校区及び馴馬台小学校区において、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川原代小学校区の見直しに係る協議：7/30, 9/19, 1/28 ・馴馬台小学校区の見直しに係る協議：9/26 <p>(2) 学区見直しに係る意見交換会の開催 川原代小学校区（知手・姫宮地区）及び馴馬台小学校区（馴馬町）の就学児・未就学児の保護者に対し、学区見直しの必要性及び方向性について説明し、意見を聴取しました。</p> <p>（開催日：11/16, 12/8。それぞれの学区ごとに、延べ3回開催）</p> <p>2 施設一体型小中一貫校の整備に関する検討 長期的な児童生徒数の将来推計、既存施設の状況、立地条件等を基に、将来的な施設一体型小中一貫校整備の方向性について検討を行いました。検討内容については、令和2年度までに調査報告書として取りまとめる予定となっています。</p>
成果・課題等	<p>川原代小学校区及び馴馬台小学校区の学区見直しについては、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議し、令和3年4月からの学区変更について了承を得ることができました。今後は、学区審議会及び教育委員会の会議において学区変更を審議・決定し、保護者、関係者等に周知していきます。</p> <p>また、施設一体型小中一貫校の整備に関する検討については、令和2年度中に調査報告書を取りまとめ、今後の小中学校の再編成等に関する議論を深めていく必要があります。</p> <p>【成果指標】</p> <p>①自分には良いところがあると答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童72.4%、生徒60.0%／令和元年度：児童74.2%、生徒64.4%</p> <p>②スポーツや音楽など自慢できるものがあると肯定的に答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童74.8%、生徒64.2%／令和元年度：児童77.0%、生徒65.2%</p> <p>③みんなで何かをするのは楽しいと答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童91.1%、生徒88.3%／令和元年度：児童91.4%、生徒89.2%</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	19	事業名	小中学校の適正規模適正配置の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>1 愛宕中学校・城南中学校統合準備会の開催</p> <p>(1) 愛宕中学校及び城南中学校の学区内の関係者（PTA・地域コミュニティ・学校）に協力を依頼し、愛宕中学校・城南中学校統合準備会を立ち上げました。</p> <p>(2) 第1回愛宕中学校・城南中学校統合準備会の開催（11/30） 統合準備会の組織、運営方法、今後のスケジュール等について確認するとともに、今後の協議内容や進め方等について協議を行いました。</p> <p>(3) 第2回愛宕中学校・城南中学校統合準備会の開催（1/31） 統合する中学校の校名及び校章について協議を行いました。 校名については、「龍ヶ崎中学校」を候補とすることで意見がまとまりました。 また、両中学校における統合に向けた準備状況について報告がありました。</p> <p>2 学校の統合に関する検討</p> <p>長期的な児童生徒数の将来推計、既存施設の状況、立地条件等を基に、将来的な学校統合の方向性について検討を行いました。検討内容については、令和2年度までに調査報告書として取りまとめる予定となっています。</p> <p>3 スクールバスの運行</p> <p>平成27年4月に統合した城ノ内小学校（長戸小学校と統合）及び平成29年4月に統合した龍ヶ崎西小学校（北文間小学校と統合）において、スクールバスを運行しました。</p>
成果・課題等	<p>愛宕中学校と城南中学校の統合に向けた準備を進めるため、愛宕中学校・城南中学校統合準備会を立ち上げ、協議を開始することができました。令和4年4月の両校の統合に向けて、今後も定期的に協議を重ね、準備を進めていく必要があります。</p> <p>また、学校の統合に関する検討については、令和2年度中に調査報告書を取りまとめ、今後の小中学校の再編成等に関する議論を深めていく必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	20	事業名	シティズンシップ教育の充実【再掲】
担当課	指導課／教育総務課		

実施状況	<p>(1) 「みんなで考える特色ある学校づくり事業」 (令和元年度実施校)</p> <p>八原小学校：委員会活動の活性化とキャリア教育講演会の実施 松葉小学校：地域の方と一緒に取り組む花作りと野菜作り，長山小学校との交流会 馴柴小学校：新学習指導要領に向けた授業改善研究 (プログラミング教育，外国語活動)</p> <p>愛宕中学校：生徒の地域貢献活動 長山中学校：生徒会，専門委員会活動の充実，地域貢献活動，地域人材を活用した体験活動 中根台中学校：生徒会の充実による体験活動の充実</p> <p>(2) 子どもが主役！魅力ある学校づくり事業「たつのごプロジェクト」</p> <p>①テーマ「つなげよう 伝えよう みんなの心 みんなの笑顔」 ～10年後の龍ヶ崎の未来を見通した地域貢献活動～</p> <p>②実施期日・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回プロジェクト会議 (中学校生徒会役員による会議) 令和元年8月23日 (金) テーマの決定と今後の取組の確認 ・第2回プロジェクト会議 (中学校生徒会役員による会議) 令和2年2月7日 (金) 今年度の反省と来年度の計画 <p>③各中学校での取組</p> <p>各中学校で小学生や地域の方をまじえながら以下の日時にフォーラムの実施 愛宕中学校(12/4) 城南中学校(11/19) 長山中学校(12/22) 城西中学校(12/6) 中根台中学校(10/31) 城ノ内中学校(11/29)</p> <p>④教育の日推進事業「たつの子未来トーク」の実施</p> <p>テーマ「私たちにできる地域貢献活動～10年後の龍ヶ崎市を考える～」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 令和元年11月30日 (土) 龍ヶ崎市文化会館 ・各中学校区の代表生徒，市内4つの高等学校の代表生徒
成果・課題等	<p>令和元年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙では「人の役に立ちたい」と答えた児童生徒の割合が小学校92.4%，中学校92.3%でした。また，「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」と答えた児童生徒の割合が小学校52.1%，中学校で34.9%で課題が残りました。令和2年度から始まる龍の子人づくり学習を核にシティズンシップ教育の充実を図っていきます。</p> <p>各中学校区で小中学生が意見を交流し合うフォーラムが企画され，地域貢献の意識が高まりました。今後はフォーラムで出た意見を実際に行動に移すための計画を作成し，児童生徒主体で活動することが今後の課題です。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	21	事業名	体験活動の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 多様な体験活動への取組</p> <p>(1) 特色ある教育活動に関する取組例</p> <p>小学校 ・地域との交流 ・新聞を活用した教育 ・龍流連携ボランティア ・環境学習 ・伝統芸能・伝統文化体験 ・職場見学・職場体験・地域学習</p> <p>中学校 ・キャリア教育 ・ライフスキル学習 ・性教育, 薬物喫煙防止, 情報モラル教育</p> <p>(2) 学力向上に関する取組例</p> <p>小学校 ・外部講師の招聘 ・自作教材・教具 ・教職員研修の充実 ・授業研究会 ・学習形態の工夫</p> <p>中学校 ・教職員研修の充実 ・家庭学習の手引き作成 ・放課後の補充学習 ・英語インタラクティブフォーラム参加</p> <p>2 中学校における職場体験学習</p> <p>愛宕中学校 令和元年11月21日(木) 22日(金) 市内23カ所 城南中学校 令和元年11月26日(火) 27日(水) 市内26カ所 長山中学校 令和元年12月5日(木) 6日(金) 市内28カ所 城西中学校 令和元年10月31日(木) 11月1日(金) 市内35カ所 中根台中学校 令和元年11月14日(木) 15日(金) 市内42カ所 城ノ内中学校 令和2年1月23日(木) 24日(金) 市内72カ所</p> <p>3 キャリア教育</p> <p>児童生徒の実態や学校の特色, 地域の現状を生かしたキャリア教育の目標を設定し, 各教科等における指導内容との関連を図りながら, 体験的な活動の充実を目指して実践されました。また, 各学校において講師の先生を招聘してキャリア教育に関する講演会を実施しました。</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙で「地域や社会で起こっている問題や出来事に 関心がある」の項目がなくなりました。</p> <p>今年度から始める龍の子人づくり学習では, 様々な体験活動を充実させていきます。中 学2年生による職場体験活動では生徒の希望を叶えるとともに, 地元の商店街の良さにも 気付けるような活動にも取り組んでいきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	22	事業名	地域との交流事業の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>総合的な学習の時間や各教科などで、目標や内容を明確にし、地域や学校、児童生徒の実態などから必要に応じて地域人材や外部講師を招聘し、学習成果が高まるよう指導の工夫、改善に努めています。また、龍・流連携については、企画課と連携しながら、学習支援や生活支援など各小中学校の要望に応じて実施しています。</p> <p>(1) 具体的な招聘事例（学生ボランティア、地域人材や団体、各関係機関等から）</p> <p>① 教科 読み聞かせ（国語）、警察・消防・経済（社会） 環境・税・エネルギー・天体観測（社会・理科）、町探検・伝承遊び（生活） 金管楽器・打楽器・合唱・リコーダー（音楽） 水墨画（図工）、被服・保育（家庭）、ロボット工学（技術） 心肺蘇生法・陸上競技・サッカー・ラグビー・水泳・器械体操等（体育） ミシンを使った裁縫（家庭科）</p> <p>② 総合的な学習の時間 国際理解教育（国際交流）、英語活動、米づくり、落花生づくり、トマトづくり 湖沼観察、野鳥観察、水質検査、自然保護、福祉体験、パソコン指導 プログラミング学習、茶道、華道、防災教室等</p> <p>③ 特別活動 不審者対応、火災訓練、飲酒・喫煙・薬物乱用防止、職場体験協力、キャリア教育、安全教育、芸術鑑賞（演奏）、救急救命、能楽、性に関する指導等</p> <p>④ 部活動・その他 落語、お囃子、太鼓、生活支援、登下校の安全、外国人児童への日本語指導、外遊び支援、</p> <p>(2) 県の事業を活かした取組</p> <p>① オリンピック・パラリンピック推進事業 川原代小学校：講師 竜ヶ崎第一高等学校教諭（柔道）</p> <p>(3) 小中一貫教育への取組 ・地域の方を招いた小中合同のフォーラムの開催</p>
成果・課題等	<p>地域の人材を活用しての授業や体験活動は市の学校教育指導方針の重点施策としており、全ての小中学校で積極的に取り組んでいます。令和元年度の地域ボランティア活用延べ人数は17の小中学校で4,024人でした。</p> <p>龍の子人づくり学習においては地域人材を活用した体験活動が重視されており、地域人材や外部講師を活用した学習が展開され、学習成果を高めることができました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	23	事業名	龍・流連携事業の拡充
担当課	企画課／指導課		

実施状況	<p>・ボランティア学生小中学校派遣事業 (1) 校長会，教頭会等において，本事業の趣旨や概要説明を行い，積極的な活用について共通理解を図りました。 (2) 学校訪問時に活用状況を把握するとともに，学習や生活，部活動等に対する学校からの支援要望に関して活用事例等の情報提供や助言を行いました。 (3) 救命講習をはじめ，親子活動，学習支援，さらには，陸上競技や運動会等の運営支援など，小中学校あわせて42の事業を行いました。 (4) 「龍・流担当者会議」を開催するなど，当該事業の趣旨や概要の共通理解を深めるとともに疑問点の解消を図ったことにより，より有意義な事業を展開できました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>タグラグビー授業 (駒馬台小学校)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>救急救命講習会 (大宮小学校)</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>運動会支援 (城南中学校)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>運動部に対するコンディショニング講座 (城ノ内中学校)</p>  </div> </div>
成果・課題等	<p>指導課と調整を図りながら，小中学校からの学校事業等への支援要請に対し，当該事業の活用を推進することで，より一層，教育の充実を図ることができました。</p> <p>流通経済大学生が小中学校に赴き，子ども達と交流し，さまざまな指導支援に携わることで，子ども達がより専門性のある指導を受けることができ，幅広い分野に関心をもつきっかけになりました。</p> <p>また，教員を目指す学生にとっても，実際の教育現場で先生方から学び，児童生徒と直接接することができ，貴重な体験となりました。</p> <p>※令和元年度実績 ボランティア学生派遣者数 237人 (対前年度比 +21人)</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	24	事業名	教育の日推進事業の充実
担当課	文化・生涯学習課／教育総務課／指導課		

実施状況	<p>実行委員会を開催し、令和元年度教育の日推進事業の事業内容などについての協議を行い、以下の事業を実施しました。</p> <p>1 作品募集 (1) 「家族へのメッセージ」 応募総数：3,541点（市内幼児教育施設・小中学校） (2) 「親子でつくる給食献立」テーマ：いばらきの旬を味わうメニュー 応募総数：小学校302点 中学校599点 優秀作品や入賞作品を市役所1階ホールや文化会館ロビーに掲示し、「親子でつくる給食献立」の入賞者には、市役所にて表彰式を行うとともに賞状授与及び図書カードの進呈を行いました。</p> <p>2 市内小中学校・幼稚園・保育園等の自由参観の実施</p> <p>3 子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業「たつのこプロジェクト」 平成30年度から市内中学校の共通テーマを「つながろう つたえよう みんなの心 みんなの笑顔 ～10年後の龍ヶ崎の未来を見通した地域貢献活動～」とし、3年計画のプロジェクトをスタートしました。今年度は、2年目（実践）の活動に当たり、各中学校の生徒会が中心となって多様な活動が行われました。</p> <p>4 広報活動の充実 広報紙及び市公式ホームページへの掲載，パンフレットの配布，横断幕及びのぼり旗の設置，デジタルサイネージへの掲載を行いました。</p> <p>5 「たつのこ未来トーク」の開催 11月30日（土）文化会館大ホール (1) 少年の主張茨城県大会県教育長賞受賞 城ノ内中学校 岩瀬史絵さんによる発表 (2) パネルディスカッション 「たつのこ未来トーク～地域貢献活動を通して10年後の龍ヶ崎を考える～」と題して、市内の中高生の代表が龍ヶ崎の未来について語り合いました。当日は、代表生徒31名が運営等の役割を分担して行い、事業を盛り上げました。 参加人数：約200名</p>
成果・課題等	<p>学校・家庭・地域が連携して「龍ヶ崎教育月間」及び「龍ヶ崎教育の日」を中心に教育の日推進事業を展開し、教育環境の向上に努めました。</p> <p>主要事業として「たつのこ未来トーク」を開催し、学校や校種の枠を越えて市内中高生が意見を出し合い、龍ヶ崎市の一員としての考えを深めた貴重な時間となりました。</p> <p>参加者からは、「今の自分に何ができるのかを真剣に考えることができた」「地域の方々の声を実際に聞くことが出来て参考になった」や「フロアとの意見交換が活発に行われていた」と多くの反響が得られた反面、「せっかくの取り組みをもっと多くの中高生や市民にも聞いて欲しかった」という参加方法や集客についての課題が残りました。</p>



【市内中高生代表生徒】

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	25	事業名	小学校間・中学校間の連携強化及び小中学校と高等学校との連携
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 小学校間・中学校間の連携強化 小中一貫教育に向けて、各中学校区で推進委員会や合同研修会が計画的に行われました。推進委員会では小中一貫教育に向けたスケジュールを作成したり、目指す児童生徒像などを話し合いました。合同研修会では部会ごとに分かれて学習の進め方や生活の約束事などを話し合いました。</p> <p>○中学校区の小小連携の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同のこうえん探検 ・合同の宿泊学習 ・合同の講演会やレクリエーション大会 <p>○中学校区の小中連携の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吹奏楽部による出前演奏会 ・運動会の準備や後片付けのサポート ・学びの広場においての中学生のサポート ・地域貢献をテーマにした小中合同でのフォーラムの開催 ・小中合同でのあいさつ運動やいじめ防止のキャンペーン ・テレビ会議を活用した合同の授業 <p>○小中学校間の教員の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校教員による小学校での乗り入れ授業の実施 ・夏季休業中における研修会の実施 ・中1ギャップ研修会の実施 ・小中連絡会による児童生徒の実態把握 <p>(2) 小中学校と高等学校との連携</p> <p>○龍ヶ崎小学校と竜ヶ崎第二高等学校の連携 実践例：プログラミング教室、ミシンを使った家庭科の授業 内 容：夏季休業中に龍ヶ崎小学校の児童（希望者）を対象にパソコン操作の補助 龍ヶ崎小5・6年生児童を対象にミシン操作の補助</p> <p>○教育月間における龍の子未来トークの実施 内 容：中学生と市内の4つの高校の代表生徒によるパネルディスカッション</p>
成果・課題等	<p>小中一貫教育に向けて小学校間・中学校間の連携強化が図られてきました。効果が高かった取組については継続し、各中学校区に広めていきながら、2020年から始まる小中一貫教育に向けてカリキュラムを策定していきます。</p> <p>高校生ボランティアの延べ活用人数は92名でした。学校間の往復の安全面、事故対応時の保険の課題やボランティア人数の確保などの課題は残りますが、興味や意欲のある児童生徒に対して個別での支援が行われ、効果的でした。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進		
事業No	26	事業名	インクルーシブ教育の推進
担当課	指導課／教育センター		

実施状況	<p>(1) 特別支援教育集合指導・新設校訪問（各小中学校の教頭及び特別支援教育コーディネーター対象の実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年9月10日（火）に龍ヶ崎西小学校において、特別支援学級（自閉症・情緒）の研究授業公開及び通級指導教室の訪問指導（通常学級における特別な教育的配慮が必要な児童生徒への支援方法についての検討）等、教職員の指導力向上を図るための研修会を実施しました。市内全小中学校の管理職と特別支援教育担当者が参加し、インクルーシブ教育への理解を深めました。 <p>(2) 特別支援教育希望研修講座（小中学校教員・龍の子さわやか相談員・特別支援教育支援員対象）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年7月24日（水）に、教育センターにおいて「特別支援教育希望研修講座（WISC-IVを活用した子どもへの支援）」を開催しました。 教育センターの教育相談員（臨床心理士）が専門的な立場から、WISC-IVの基本的な検査内容についての講話を行いました。また、WISC-IVの検査結果をもとに、グループ協議を行いながら、具体的な支援方法について考えることができました。 <p>(3) 就学相談及び教育支援委員会を通じた適切な支援（合理的配慮）の検討と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学相談については、教育センターにおいて、来所相談、電話相談を含めて合計約330回の実施がありました。また、令和元年8月22日（月）と11月28日（木）に教育支援委員会を開催し、令和2年度からの教育措置変更希望者についての審議・判定を行いました。市内小中学校における特別支援学級・通級指導教室における入級希望者が増加傾向にあるため、令和2年1月9日（木）に教育支援委員会を臨時開催しました。
成果・課題等	<p>各種研修会の実施や訪問指導等を通して、教職員のインクルーシブ教育に対する理解は深まってきています。授業づくりにおいても、ユニバーサルデザイン化を意識し、特別な配慮が必要な児童生徒への適切な支援方法を考え、合理的配慮を提供する授業が見られるようになってきました。また、通常の学級で各教科等の指導を受けながら、障がいに応じた特別な指導を受ける通級指導教室を開設する学校も増え、よりきめ細かな指導ができるようになってきました。</p> <p>令和元年12月に実施された学校生活に関する調査では、「あなたの気持ちをよく分かろうとしてくれる友人がいる」と答えた児童生徒の割合は、児童82.3%、生徒81.8%という結果でした。平成27年度ベース値から着実に数値が上昇しています。各学校に結果を周知し、今後も指導助言を継続していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進		
事業No	27	事業名	教育支援体制の充実
担当課	教育センター		

実施状況	<p>(1) 龍の子支援システムの周知 広報紙「りゅうほー」や教育センターのホームページへの掲載、また学校長会及び教頭会で説明・周知するとともに、各学校を通じて全家庭にリーフレットを配布し周知を図りました。</p> <p>(2) 龍の子支援システムの展開 ① 教育相談 教育相談員8名を配置し、それぞれの専門性を活かした相談活動を展開しました。教育相談員の相談回数は下表のとおりです。さらに学校教育相談員1名を配置し、学校運営や教職員への相談、保護者相談を327回実施しました。その他、新規事業として、いじめ報告・相談アプリ「STOPit」を導入し、いつでもどこでも相談できる「SNS相談」を開始しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来所相談</th> <th>家庭訪問</th> <th>学校訪問</th> <th>電話相談</th> <th>その他</th> <th>適応指導</th> <th>合計(回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不登校</td> <td>1518</td> <td>177</td> <td>371</td> <td>563</td> <td>0</td> <td>1207</td> <td>3836</td> </tr> <tr> <td>集団不適応</td> <td>299</td> <td>0</td> <td>31</td> <td>28</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td>対人・行動</td> <td>66</td> <td>1</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>いじめ</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>91</td> <td>2</td> <td>17</td> <td>59</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1976</td> <td>180</td> <td>441</td> <td>676</td> <td>0</td> <td>1207</td> <td>4480</td> </tr> <tr> <td>特別支援級育</td> <td>200</td> <td>0</td> <td>258</td> <td>109</td> <td>45</td> <td>0</td> <td>612</td> </tr> <tr> <td>就学相談</td> <td>69</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>200</td> <td>24</td> <td>0</td> <td>333</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>269</td> <td>0</td> <td>298</td> <td>309</td> <td>69</td> <td>0</td> <td>945</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2245</td> <td>180</td> <td>739</td> <td>985</td> <td>69</td> <td>1207</td> <td>5425</td> </tr> </tbody> </table> <p>※SNS相談 36件 ・人間関係5件 ・学校生活3件 ・いじめ2件 ・教師2件 ・家庭、親2件 ・自分自身2件 ・挨拶、お礼、質問20件</p> <p>② 適応指導教室 通級生22名のうち16人が部分登校、1人が完全登校できました。(中学3年生6名全員が進学)</p> <p>③ スクールカウンセラー、龍の子さわやか相談員 「スクールカウンセラー配置事業」により、「城ノ内中・城ノ内小・八原小」、「中根台中・愛宕中・駒馬台小・久保台小」、「城南中・龍ヶ崎小・大宮小・龍ヶ崎西小」、「長山中・松葉小・長山小」、「城西中・駒柴小・川原代小」に5人のスクールカウンセラーを配置しました。専門性を活かした相談活動や教職員とのコンサルテーションなど、カウンセラー1人当たり年間216時間実施しました。 龍の子さわやか相談員については、22人の相談員を市内小中学校に配置し、相談やふれあい活動を通して、児童生徒の不安や悩みの早期解消やよりよい人間関係づくりの支援に取り組むことができました。(小学校：年160時間、中学校：年800時間)中学校における相談件数・回数は、「学習や進路に関すること」147件・272回、「不登校に関すること」92件・140回、「友人に関すること」168件・266回となり、その他の相談・適応指導を含めると、年間で1,663件・2,796回となりました。</p> <p>④ 龍の子支援会議 各課が把握している情報を交換・共有するための会議を毎月開催(8月を除く)し、よりよい支援のあり方を検討し、連携・分担し、相談や支援を行いました。</p>		来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)	不登校	1518	177	371	563	0	1207	3836	集団不適応	299	0	31	28	0	0	358	対人・行動	66	1	22	22	0	0	111	いじめ	2	0	0	4	0	0	6	その他	91	2	17	59	0	0	169	小計	1976	180	441	676	0	1207	4480	特別支援級育	200	0	258	109	45	0	612	就学相談	69	0	40	200	24	0	333	小計	269	0	298	309	69	0	945	合計	2245	180	739	985	69	1207	5425
		来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)																																																																																	
不登校	1518	177	371	563	0	1207	3836																																																																																		
集団不適応	299	0	31	28	0	0	358																																																																																		
対人・行動	66	1	22	22	0	0	111																																																																																		
いじめ	2	0	0	4	0	0	6																																																																																		
その他	91	2	17	59	0	0	169																																																																																		
小計	1976	180	441	676	0	1207	4480																																																																																		
特別支援級育	200	0	258	109	45	0	612																																																																																		
就学相談	69	0	40	200	24	0	333																																																																																		
小計	269	0	298	309	69	0	945																																																																																		
合計	2245	180	739	985	69	1207	5425																																																																																		
成果・課題等	<p>龍の子支援会議や本センターと学校とのサポート会議などを通して、不登校やいじめ問題、児童虐待などの事案に対応・支援することができました。児童生徒の不登校解消率は、小学校28.6%、中学校14.4%、適応指導教室通級生の復帰率は90.9%(部分登校含む)でした。今後、第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プランに掲げた目標達成に向けて、学校訪問やケース会議、教育相談を継続的に実施し、支援にあたります。</p>																																																																																								

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進		
事業No	28	事業名	小中一貫教育の推進【再掲】
担当課	教育総務課／指導課		

実施状況	<p>1 小中一貫教育の推進に向けた学区の見直し 現在、川原代小学校区においては愛宕中学校と城西中学校に、馴馬台小学校区においては愛宕中学校と中根台中学校に、それぞれ卒業生の進学先が分かれるという状況となっています。小中一貫教育の推進に向けて、各小学校の卒業生が同一の中学校に進学できるよう、学区の見直しに係る協議及び意見交換会を開催しました。</p> <p>(1) 学区見直しに係る協議の開催 川原代小学校区及び馴馬台小学校区において、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川原代小学校区の見直しに係る協議：7/30, 9/19, 1/28 ・馴馬台小学校区の見直しに係る協議：9/26 <p>(2) 学区見直しに係る意見交換会の開催 川原代小学校区（知手・姫宮地区）及び馴馬台小学校区（馴馬町）の就学児・未就学児の保護者に対し、学区見直しの必要性及び方向性について説明し、意見を聴取しました。</p> <p>（開催日：11/16, 12/8。それぞれの学区ごとに、延べ3回開催）</p>
成果・課題等	<p>川原代小学校区及び馴馬台小学校区の学区見直しについては、地域コミュニティ、PTA及び小学校の代表者と協議し、令和3年4月からの学区変更について了承を得ることができました。今後は、学区審議会及び教育委員会の会議において学区変更を審議・決定し、保護者、関係者等に周知していきます。</p> <p>また、施設一体型小中一貫校の整備に関する検討については、令和2年度中に調査報告書を取りまとめ、今後の小中学校の再編成等に関する議論を深めていく必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	29	事業名	登下校時等の安全確保
担当課	教育総務課／指導課		

実施状況	<p>通学路の安全確保に向けた取り組みを推進し、関係機関の連携体制の強化を図るため、平成27年3月に策定した「龍ヶ崎市通学路交通安全プログラム」により、毎年、通学路の合同点検を行うこととしています。</p> <p>令和元年度においても、小学校を対象に通学路の危険箇所を抽出し、龍ヶ崎警察署，県道管理者（茨城県龍ヶ崎工事事務所），市役所関係課（市道担当：道路整備課，交通安全担当：交通防犯課），各小学校，教育委員会が現地立会いのもと，危険箇所の合同点検を行い，車止めポール設置，見守り協力依頼，看板設置，除草等の対策を行いました。</p> <p>令和元年度 学校別新規危険箇所数及び対策箇所数</p>		
	学校名	新規箇所／対策箇所	主な対策内容
	龍ヶ崎小学校	0箇所／0箇所	新規要望・再要望なし
	馴柴小学校	1箇所／1箇所	見守りの協力依頼
	八原小学校	0箇所／0箇所	新規要望・再要望なし
	川原代小学校	0箇所／0箇所	※見守りの協力依頼
	大宮小学校	1箇所／1箇所	交通安全指導の徹底
	龍ヶ崎西小学校	1箇所／1箇所	車止めポールの設置
	松葉小学校	0箇所／0箇所	新規要望・再要望なし
	長山小学校	0箇所／0箇所	※交通安全指導の徹底
	馴馬台小学校	0箇所／0箇所	新規要望・再要望なし
	久保台小学校	1箇所／2箇所	注意看板設置・定期的除草
	城ノ内小学校	0箇所／0箇所	新規要望・再要望なし
計	4箇所／5箇所		
※対策済箇所への再要望内容			
成果・課題等	<p>例年同様，通学路合同点検においては，これまで行ってきた危険箇所への対策効果を確認するとともに，新たに抽出された危険箇所への対策を行ってまいりました。</p> <p>今後も引き続き危険箇所の抽出を行い，関係機関と連携を図り，出来る限りの対策を講じながら，通学路における児童の安全確保に努めてまいります。</p>		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	30	事業名	救命体制の強化
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>AED・心肺蘇生法の知識及び技能を習得することにより、子ども達の教育環境が安心・安全なものになることを目的として、市内学校教職員に対し救命講習を実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者 3年以内に受講していない教職員 (60名前後) 2. 時期 8月 3. 場所 流通経済大学 4. 内容 流通経済大学スポーツ健康科学部の教授を講師に迎え、「普通救命講習」を実施。救命についての講義，ワークショップの後，同大学ライフセービングクラブの学生にも指導支援をいただいて，胸骨圧迫やAED操作の実技演習を行いました。
成果・課題等	<p>市立小中学校教職員に対して「普通救命講習」を実施し，AED・心肺蘇生法の知識及び技能を習得しました。令和元年度は57名の参加でした。今後も受講してからの期間が長く空かないよう，3年を目安に受講を促していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	31	事業名	防災体制の強化
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 龍ヶ崎市学校防災推進委員会研修会の開催</p> <p>学校防災対策の強化を目的に、令和2年1月21日に市内小中学校及び高等学校の管理職を対象に「令和元年度龍ヶ崎市学校防災推進委員会研修会」を開催しました。</p> <p>研修会では、龍ヶ崎市危機管理監を講師に迎え、龍ヶ崎市の気象災害への備え及び龍ヶ崎市立小中学校洪水避難確保計画の作成についてなど、下記の内容について講義を受けました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和元年台風第19号等気象状況 2 最近の気象災害の発生状況 3 龍ヶ崎市の地形と気象災害 4 龍ヶ崎市洪水避難計画の概要 5 避難確保計画 6 原子力災害避難受入計画 <p>▼危機管理監による講義</p>
	 <p>(2) 地域との連携による防災訓練</p> <p>市内小中学校の防災訓練等については、年度末に実績報告書を提出してもらい、各学校の防災体制の取組について確認しました。市内全小中学校で地域と連携した合同防災訓練を実施しており、約4,500人が参加しました。</p>
成果・課題等	<p>市内小中学校及び高等学校では、龍ヶ崎市の気象災害への備えや龍ヶ崎市洪水避難計画の策定方法の講義を受けることにより、学校における防災体制の強化を図ることができました。</p> <p>地域との連携による防災訓練は、市内小中学校で地域との合同防災訓練を実施し、約4,500人の参加者があり、地域との連携を深めることができました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	32	事業名	防犯活動の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 積極的な情報発信 小中学校・警察署等から寄せられる不審者情報を速やかに市メール配信サービスにより、登録者（H30.3.31時点：9,830人,H31.3.31時点：9,910人,R2.3.31時点：11,186人）に配信しました。 また、市内小中学校や高等学校、さらには民間企業等で構成されている不審者情報連絡網を活用し近隣地域への情報提供及び注意喚起を行いました。</p> <p>(2) 防犯パトロールの実施 市教育委員会職員による週2回の防犯パトロール（火・金）を継続して行うとともに、不審者情報が頻発している地域を重点的にパトロールを行うことで、犯罪の抑止力になり、さらには地域の防犯意識の高揚に努めました。 また、防犯活動の一環として、市防災無線による下校時の子どもの見守り放送についても週2回（月・木）継続して実施しました。昨年度に引き続き令和元年度も学期ごとに児童の音声を録音し、地域の方に児童の下校をお知らせしました。交通事故の未然防止のほか、不審者による犯罪の抑止を図りました。</p> <p>(3) 地域防犯活動団体との連携 地域の方や保護者の方に、児童生徒の登下校時の見守りを行っていただき、安全に登下校できる環境づくりに御協力をいただきました。 また、地域防犯サポーターの活動により、令和元年度は348人の各小中学校の防犯ボランティアの方に御協力をいただきました。 市では、各小中学校を通じて、防犯ボランティアの方々に防犯帽子45個、蛍光ベスト25着、腕章50枚、襷30本、旗75本を配布しました。</p>
成果・課題等	<p>多くの地域の方々の御協力により、子どもたちが安全安心に登下校できる環境が維持できました。今後も多くの方に御協力いただけるよう支援していく必要があります。</p> <p>不審者情報については、警察署に第一報が通報されるケースが大半であったため、主に茨城県警のひばりくんメールにより周知が図られました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	33	事業名	いじめ防止対策の強化
担当課	教育センター／教育総務課		

実施状況	<p>1 令和元年度第1回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会 (1)日 時 令和元年7月2日(火) 14:00~15:30 (2)参加者 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員 (3)内 容 ○今年度のテーマ 「子どもたちのオンラインゲーム事情と課題」 ○説明 子どもたちが使っているオンラインゲームについて 龍ヶ崎市立長山小学校 生徒指導主事 海老澤 大輔 ○報告 市の子どもたちのオンラインゲームの使用状況 ○情報交換・協議</p> <p>2 令和元年度第2回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会 (1)日 時 令和2年2月6日(木) 14:00~16:30 (2)参加者 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員 (3)内 容 ○報告 ・オンラインゲームに関する各校の取組について ・市内児童生徒のいじめの現状及び対応について</p>
成果・課題等	<p>昨年度までは、SNSによるいじめの防止について話し合い、正しい携帯やネットの使い方やルールについて啓発を図りました。今年度は、児童生徒の間で、いじめや人間関係トラブルがオンラインゲーム上でも起きていることから、子どもたちのオンラインゲーム事情について知り、課題について考えました。</p> <p>第1回では、長山小学校の海老澤教諭からオンラインゲームの実情、教育センター久保相談員よりオンラインゲームのやり過ぎによる子どもに与える影響、教育センター所長より市内の児童生徒のオンラインゲーム使用状況の説明がありました。子どもによっては、のめり込むことにより、仮想と現実の区別がつかなくなり、ゲーム上で戦う友だちに対して、ゲーム以外の生活の場でも暴言や暴力をしまったり、ゲーム上でも過激になり執拗に友だちを攻撃したりすることで、友だちを傷つけてしまう危険性や、実際にあったことなどの報告がありました。協議では、携帯電話と同様に、大人がゲームの実態を知り、子どもたちに節度をもって取り組む指導をしなくてはならないという意見が出され、これを学校や学校を通して保護者にも伝えていくことになりました。</p> <p>早速、生徒指導連絡会において、伝達を行いました。</p> <p>第2回では、ほとんどの学校において、講師を招聘しての校内研修を行ったり、保護者会等で講演会や話し合う機会を設けたりするなど、積極的な取組が行われたことなど、その後の学校の取組について報告をしました。</p> <p>今後、オンラインゲームを通してのいじめトラブルが懸念された為、増加する前に取り組みました。本協議会で協議し学校に伝えたことにより、未然防止への啓発のスタートになったことは大きな成果と考えます。</p> <p>今後も、児童生徒の実情をとらえ、いじめ防止に取り組んでいきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	34	事業名	情報発信の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 学校ホームページによる各学校の情報発信 各学校のホームページについては、学校経営目標や目標実現に向けての具体的な施策、数値目標等をまとめた「学校グランドデザイン」を掲載するなど、積極的な情報発信が行われるよう依頼しています。保護者の関心が高まるよう、タイトルや写真を工夫しながらホームページを更新しています。 また、小中一貫教育推進のために中学校区毎でお互いに見合えるようなシステムの工夫などが見られました。</p> <p>(2) 学校・学年・学級だより 市内全小中学校では、学校だよりを毎月発行し、児童生徒の学習や生活、学校行事等の様子を伝えています。また、学校評価や学校生活アンケート等の結果を取り上げ、保護者、家庭、地域との連携による学校改善に向けて、積極的な取組が見られました。 学校だよりの地域への配付・回覧や学校ホームページへの掲載も各校で実施され、地域の方々にも学校の様子を理解していただくよう努めました。</p> <p>(3) 授業参観・懇談会 各学校ともPTA授業参観日や自由参観日を設け、学校教育活動全般にわたって公開するようにしています。各教科の授業はもとより、豊かな人間関係づくりや学級経営の充実をめざす道徳や特別活動、給食の時間等の授業時間以外の活動も参観できるよう工夫されています。 また、11月の龍ヶ崎教育月間では、各小中学校で特色ある行事等を公開し、保護者や地域の方々に学習の様子や児童生徒の活動を参観していただきました。</p> <p>(4) スクールメールの活用 不審者情報や天候不順による登下校時刻変更のお知らせなど、緊急性を要する情報を保護者に確実に伝達するための手段として各学校で有効に活用されました。</p> <p>(5) 学校評議員制度の活用と学校評価 各学校では学校評議員会を年間2回以上実施し、様々な立場・経歴をもたれる評議員を選任することで、多様な観点からの指導助言を得ることができ、学校経営の改善と充実に活かすことができました。</p>
成果・課題等	<p>学校ホームページの更新と、各種だよりの発行による情報公開については、各学校で定期的な情報発信が行われました。ホームページの更新間隔については学校間で差が見られるため、必要に応じて依頼をしていく必要があります</p> <p>令和元年度のスクールメール登録率（登録保護者数／児童生徒数）は、小学校で107.5%、中学校で130.9%でした。臨時休業や悪天候による下校時刻の変更などの連絡に有効に活用されました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	35	事業名	学校施設の整備・改修
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>児童生徒の充実した学習環境づくりに努めるため、学校施設の整備及び老朽箇所の改修改善を図りました。令和元年度の主な整備及び改修事業は以下のとおりです。</p> <p>学校施設の整備及び改修事業</p> <p>①小学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>大宮小学校木造校舎外壁部分塗装工事</td> <td>4,104,000円</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎小学校理科室床貼替工事</td> <td>3,024,000円</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校P A S交換工事</td> <td>823,900円</td> </tr> <tr> <td>給食用昇降機改修工事(八原小, 長山小)</td> <td>4,892,400円</td> </tr> <tr> <td>トイレ改修工事(川原代小, 龍ヶ崎西小)</td> <td>3,767,500円</td> </tr> <tr> <td>空調機移設工事(八原小, 久保台小)</td> <td>2,526,700円</td> </tr> <tr> <td>インターホン改修工事(龍ヶ崎西小, 松葉小)</td> <td>1,870,000円</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 通路誘導灯)</td> <td>2,147,200円</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校プール塗装等改修工事</td> <td>4,884,000円</td> </tr> <tr> <td>30 繰小学校特別教室空調機設置工事第1号 (龍ヶ崎西小, 龍ヶ崎小, 大宮小)</td> <td>35,970,000円</td> </tr> <tr> <td>30 繰小学校特別教室空調機設置工事第2号 (八原小, 城ノ内小, 久保台小)</td> <td>36,410,000円</td> </tr> <tr> <td>30 繰小学校特別教室空調機設置工事第3号 (長山小, 松葉小, 馴馬台小, 川原代小, 馴柴小)</td> <td>56,826,000円</td> </tr> <tr> <td>川原代小学校キュービクル改修工事</td> <td>7,989,600円</td> </tr> </table> <p>②中学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>城ノ内中学校建具改修工事</td> <td>4,367,000円</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校屋内運動場LED照明改修工事</td> <td>7,236,000円</td> </tr> <tr> <td>城南中学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 非常業務放送装置, 蓄電池等)</td> <td>3,220,800円</td> </tr> <tr> <td>長山中学校P A S交換工事</td> <td>826,100円</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校空調機移設工事</td> <td>751,300円</td> </tr> <tr> <td>愛宕中学校屋内運動場排煙窓開閉装置改修工事</td> <td>2,717,000円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第1号 (愛宕中, 城南中, 城ノ内中)</td> <td>60,156,000円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第2号 (長山中, 城西中, 中根台中)</td> <td>78,408,000円</td> </tr> </table>	大宮小学校木造校舎外壁部分塗装工事	4,104,000円	龍ヶ崎小学校理科室床貼替工事	3,024,000円	大宮小学校P A S交換工事	823,900円	給食用昇降機改修工事(八原小, 長山小)	4,892,400円	トイレ改修工事(川原代小, 龍ヶ崎西小)	3,767,500円	空調機移設工事(八原小, 久保台小)	2,526,700円	インターホン改修工事(龍ヶ崎西小, 松葉小)	1,870,000円	久保台小学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 通路誘導灯)	2,147,200円	久保台小学校プール塗装等改修工事	4,884,000円	30 繰小学校特別教室空調機設置工事第1号 (龍ヶ崎西小, 龍ヶ崎小, 大宮小)	35,970,000円	30 繰小学校特別教室空調機設置工事第2号 (八原小, 城ノ内小, 久保台小)	36,410,000円	30 繰小学校特別教室空調機設置工事第3号 (長山小, 松葉小, 馴馬台小, 川原代小, 馴柴小)	56,826,000円	川原代小学校キュービクル改修工事	7,989,600円	城ノ内中学校建具改修工事	4,367,000円	城ノ内中学校屋内運動場LED照明改修工事	7,236,000円	城南中学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 非常業務放送装置, 蓄電池等)	3,220,800円	長山中学校P A S交換工事	826,100円	中根台中学校空調機移設工事	751,300円	愛宕中学校屋内運動場排煙窓開閉装置改修工事	2,717,000円	平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第1号 (愛宕中, 城南中, 城ノ内中)	60,156,000円	平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第2号 (長山中, 城西中, 中根台中)	78,408,000円
	大宮小学校木造校舎外壁部分塗装工事	4,104,000円																																									
龍ヶ崎小学校理科室床貼替工事	3,024,000円																																										
大宮小学校P A S交換工事	823,900円																																										
給食用昇降機改修工事(八原小, 長山小)	4,892,400円																																										
トイレ改修工事(川原代小, 龍ヶ崎西小)	3,767,500円																																										
空調機移設工事(八原小, 久保台小)	2,526,700円																																										
インターホン改修工事(龍ヶ崎西小, 松葉小)	1,870,000円																																										
久保台小学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 通路誘導灯)	2,147,200円																																										
久保台小学校プール塗装等改修工事	4,884,000円																																										
30 繰小学校特別教室空調機設置工事第1号 (龍ヶ崎西小, 龍ヶ崎小, 大宮小)	35,970,000円																																										
30 繰小学校特別教室空調機設置工事第2号 (八原小, 城ノ内小, 久保台小)	36,410,000円																																										
30 繰小学校特別教室空調機設置工事第3号 (長山小, 松葉小, 馴馬台小, 川原代小, 馴柴小)	56,826,000円																																										
川原代小学校キュービクル改修工事	7,989,600円																																										
城ノ内中学校建具改修工事	4,367,000円																																										
城ノ内中学校屋内運動場LED照明改修工事	7,236,000円																																										
城南中学校消防設備改修工事 (非常口誘導灯, 非常業務放送装置, 蓄電池等)	3,220,800円																																										
長山中学校P A S交換工事	826,100円																																										
中根台中学校空調機移設工事	751,300円																																										
愛宕中学校屋内運動場排煙窓開閉装置改修工事	2,717,000円																																										
平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第1号 (愛宕中, 城南中, 城ノ内中)	60,156,000円																																										
平成30年度中学校特別教室空調機設置工事第2号 (長山中, 城西中, 中根台中)	78,408,000円																																										
成果・課題等	<p>市内全小中学校の特別教室に空調機を新設し、学校単位での空調設備設置率を増加することで、快適な教育環境の向上を図りました。また、経年劣化が進む給食用昇降機や消防設備の改修、トイレの洋式化、建具改修及びLED照明改修等を実施し、児童生徒にとって安全安心で充実した学校生活を送れるよう施設の整備を行いました。</p> <p>今後も「主要施策アクションプラン」に沿って継続的な施設整備に努めるとともに、「学校施設長寿命化計画」を策定次第、計画に則って施設整備を進めていきます。</p>																																										

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	36	事業名	学校給食センターの充実
担当課	学校給食センター		

実施状況	<p>(1) 学校給食センターの一元化 新しい学校給食センター建設予定地の地権者と用地交渉を行い、用地を取得しました。また、建設予定地未定のため未完成だった整備基本計画の修正を行い、令和2年度に予定されている契約事務に必要な要求水準書等を完成させました。</p> <p>(2) 学校給食センターの管理運営 ① 年間給食日数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>給食日数</th> <th>年間給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校 11校</td> <td>181日</td> <td>685,816食</td> </tr> <tr> <td>中学校 6校</td> <td>180日</td> <td>367,385食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,053,201食</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 学校給食センター運営委員会 学校給食センターの円滑適正なる運営を図るため、学校給食センター運営委員会を開催しました。運営協議会の主な内容は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> (第一回) 令和元年7月4日 <ul style="list-style-type: none"> ○主な内容：令和元年度学校給食業務の概要について 第3子給食費無償化事業について 新学校給食センターについて (第二回) 令和2年2月17日 <ul style="list-style-type: none"> ○主な内容：新学校給食センター整備に係る基本方針について、教育委員会から諮問を受け、内容を審議し原案のとおり答申した。 	区分	給食日数	年間給食数	小学校 11校	181日	685,816食	中学校 6校	180日	367,385食	計		1,053,201食
区分	給食日数	年間給食数											
小学校 11校	181日	685,816食											
中学校 6校	180日	367,385食											
計		1,053,201食											
成果・課題等	<p>新しい給食センターの建設については、令和2年12月の本契約を目指しており、それに向けて契約準備を進めていきます。開業は令和5年9月を予定していますが、現在の施設設備(第1・2調理場)が老朽化しているため、開業までの施設設備の維持・修繕等が課題となっています。</p> <p>給食費に関しては、給食の品質維持及び安全な食材確保のため、適正な金額を検討していきます。</p> <p>(数値目標) 児童生徒一人当たりの給食食べ残し量 児童 H27年度実績 36.9g R1年度実績 30.5g R3年度目標 35.0g 生徒 H27年度実績 42.6g R1年度実績 43.5g R3年度目標 40.0g</p> <p>(数値目標) 学校給食を残さず食べたと答えた児童の割合 H27年度実績 57.6% R1年度実績 71.4% R3年度目標 61.0%</p>												

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	37	事業名	就学援助の支給
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市立小学校及び中学校に通学する児童生徒の学用品費や給食費など学校生活に必要な費用について、経済的な理由で支払うことが困難な保護者に対し、それらの費用の一部を援助する就学援助を実施しました。</p> <p>制度の通知にあたっては、4月の進級時に各小中学校において全児童生徒の保護者宛に通知を配布いたしました。</p> <p>支給については、原則7月・12月・3月の年3回各学期末に、各小中学校を通じて保護者に支給しており、支給内容は下表のとおりです。</p> <p>また、入学準備金では、新小学1年生の保護者に対し、入学通知書に入学準備金の案内と申請書を同封し、3月に対象保護者が指定する口座へ給付金を振込みました。新中学1年生については、今までと同様学校を通じて周知・支給しました。</p> <p>【就学援助費支給内容】</p>																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">援助経費項目</th> <th colspan="2">援 助 額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学用品費</td> <td>11,520円</td> <td>22,510円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通学用品費</td> <td>2,250円</td> <td>2,250円</td> <td>第2学年以上</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(宿泊なし)</td> <td>実費 (上限1,580円)</td> <td>実費 (上限2,290円)</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>校外活動費(宿泊あり)</td> <td>実費 (上限3,650円)</td> <td>実費 (上限6,150円)</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>体育実技用具費</td> <td></td> <td>実費 柔道着等(上限7,570円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新入学児童生徒学用品費 /入学準備金</td> <td>50,600円</td> <td>57,400円</td> <td>第1学年のみ</td> </tr> <tr> <td>修学旅行費</td> <td>実費</td> <td>実費</td> <td>参加した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td>47,520円</td> <td>52,041円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PTA会費</td> <td>実費の2分の1</td> <td>実費の2分の1</td> <td>負担した場合に限る</td> </tr> <tr> <td>医療費</td> <td>実費</td> <td>実費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		援助経費項目	援 助 額		備考	小学校	中学校	学用品費	11,520円	22,510円		通学用品費	2,250円	2,250円	第2学年以上	校外活動費(宿泊なし)	実費 (上限1,580円)	実費 (上限2,290円)	参加した場合に限る	校外活動費(宿泊あり)	実費 (上限3,650円)	実費 (上限6,150円)	参加した場合に限る	体育実技用具費		実費 柔道着等(上限7,570円)		新入学児童生徒学用品費 /入学準備金	50,600円	57,400円	第1学年のみ	修学旅行費	実費	実費	参加した場合に限る	学校給食費	47,520円	52,041円		PTA会費	実費の2分の1	実費の2分の1	負担した場合に限る	医療費	実費	実費		<p>※要保護(生活保護)者は、修学旅行費と医療費のみ援助の対象となります。</p>	
	援助経費項目	援 助 額		備考																																														
		小学校	中学校																																															
	学用品費	11,520円	22,510円																																															
	通学用品費	2,250円	2,250円	第2学年以上																																														
	校外活動費(宿泊なし)	実費 (上限1,580円)	実費 (上限2,290円)	参加した場合に限る																																														
	校外活動費(宿泊あり)	実費 (上限3,650円)	実費 (上限6,150円)	参加した場合に限る																																														
	体育実技用具費		実費 柔道着等(上限7,570円)																																															
	新入学児童生徒学用品費 /入学準備金	50,600円	57,400円	第1学年のみ																																														
	修学旅行費	実費	実費	参加した場合に限る																																														
	学校給食費	47,520円	52,041円																																															
PTA会費	実費の2分の1	実費の2分の1	負担した場合に限る																																															
医療費	実費	実費																																																
成果・課題等	<p>令和元年度は598人(小学校391人,中学校207人)に、学用品費,学校給食費等で40,464,052円の援助を行い、保護者の経済的な負担を軽減することができました。</p> <p>就学援助認定者の全児童生徒(小学校3,700人,中学校1,982人,計5,682人)に占める割合は10.5%でした。</p> <p>入学準備金について、新小学1年生の認定者数は36人、支給額は1,821,600円となり、新中学1年生の認定者数は77人、支給額は4,419,800円となりました。</p> <p>令和2年度からは、就学援助費の支給方法について、原則口座振込へ変更することで学校事務の軽減を図るとともに、認定基準等による適切な審査・認定により、支援を必要とする保護者に適切な援助を行えるよう、努めていきます。</p>																																																	

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	38	事業名	学校給食費の負担軽減
担当課	学校給食センター		

実施状況	<p>3人以上の就学児童生徒のいる世帯を対象とする給食費負担軽減について、私立学校へ就学する兄弟、姉妹がいる場合にも対象となるように条例・規則を改正し、平成25年4月分から実施しています。</p> <p>(1) 給食費負担軽減実績</p> <p>(人数) 上段：令和元年度 下段：平成30年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>全児童生徒数</th> <th>負担金免除人数 (全児童生徒に占める割合)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,663人 《▲114人》</td> <td>269人 (約4.75%) 《▲14人約12.8%》</td> </tr> <tr> <td>5,777人</td> <td>283人 (約4.9%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(金額) 上段：令和元年度 下段：平成30年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校 (268人)</th> <th>中学校 (1人)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,608,859円 《▲1,378,821円》</td> <td>48,108円 《▲368,220円》</td> <td>11,656,967円 《▲1,747,041円》</td> </tr> <tr> <td>12,987,680円</td> <td>416,328円</td> <td>13,404,008円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">▲はマイナス</p> <p>(2) 周知</p> <ul style="list-style-type: none"> 一学期開始に向けて学校を通じて保護者に第3子減免申請書の提出を依頼するため、準備を進めました。 制度の不認知による申請漏れを防ぐため、「給食だより」に計11回掲載し、周知を図りました。 			全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒に占める割合)	5,663人 《▲114人》	269人 (約4.75%) 《▲14人約12.8%》	5,777人	283人 (約4.9%)	小学校 (268人)	中学校 (1人)	合計	11,608,859円 《▲1,378,821円》	48,108円 《▲368,220円》	11,656,967円 《▲1,747,041円》	12,987,680円	416,328円	13,404,008円
	全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒に占める割合)																
5,663人 《▲114人》	269人 (約4.75%) 《▲14人約12.8%》																	
5,777人	283人 (約4.9%)																	
小学校 (268人)	中学校 (1人)	合計																
11,608,859円 《▲1,378,821円》	48,108円 《▲368,220円》	11,656,967円 《▲1,747,041円》																
12,987,680円	416,328円	13,404,008円																
成果・課題等	<p>第3子給食費の無償化には、毎年度初めに減免申請が必要となることから、児童生徒の保護者及び各小中学校教員等へ本事業の周知に努めます。</p> <p>(実績)</p> <p>平成30年度実績 283人</p> <p>令和元年度実績 269人</p>																	


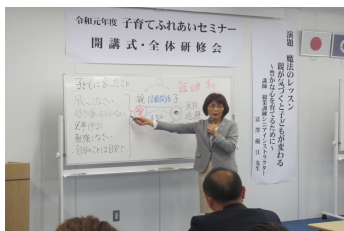
施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	39	事業名	奨学金制度の効果的運用
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1)奨学金制度の目的 家庭の経済的理由により高等学校（特別支援学校の高等部又は高等専門学校を含む。）に進学又は就学することが困難な生徒に学費の一部を支給し、有為な人材を育成することを目的としています。</p> <p>(2)奨学金制度の概要 ・支給額…月額10,000円（給付型） ・支給期間…奨学生決定後、原則として卒業まで支給（ただし、正規の修業期間まで）</p> <p>(3)支給実績 令和元年度は30名の奨学生に総額3,600,000円を支給しました。</p> <p>(4)他の奨学金との併給 他の奨学金との併給は、原則認めておりませんが、学校の授業料に充てることができる高等学校等就学支援金については、例外的に併給を認めており、奨学生の進学又は修学の力となれるよう弾力的な運用を行っています。</p> <p>(5)奨学金の活用状況 支給された奨学金の用途についてのアンケートの結果は、下記のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">奨学金の用途アンケートの結果（複数回答有）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>1. 授業料</td><td>6人</td></tr> <tr><td>2. 書籍（教科書、参考書、問題集等）や文具の購入</td><td>19人</td></tr> <tr><td>3. 制服</td><td>7人</td></tr> <tr><td>4. 通学費</td><td>10人</td></tr> <tr><td>5. 学習塾、予備校、家庭教師等にかかる費用</td><td>4人</td></tr> <tr><td>6. 部活動、クラブ活動等にかかる費用</td><td>8人</td></tr> <tr><td>7. 食費（学食、弁当代等）</td><td>12人</td></tr> <tr><td>8. 修学旅行等の学校の特別活動にかかる費用</td><td>14人</td></tr> <tr><td>9. 入学金</td><td>2人</td></tr> <tr><td>10. 部活動、クラブ活動、学習塾を除く習い事にかかる費用</td><td>1人</td></tr> <tr><td>11. 携帯電話等の通信費</td><td>6人</td></tr> <tr><td>12. その他（英検等の模試代金、大学受験のための費用）</td><td>2人</td></tr> </table>	1. 授業料	6人	2. 書籍（教科書、参考書、問題集等）や文具の購入	19人	3. 制服	7人	4. 通学費	10人	5. 学習塾、予備校、家庭教師等にかかる費用	4人	6. 部活動、クラブ活動等にかかる費用	8人	7. 食費（学食、弁当代等）	12人	8. 修学旅行等の学校の特別活動にかかる費用	14人	9. 入学金	2人	10. 部活動、クラブ活動、学習塾を除く習い事にかかる費用	1人	11. 携帯電話等の通信費	6人	12. その他（英検等の模試代金、大学受験のための費用）	2人
	1. 授業料	6人																							
2. 書籍（教科書、参考書、問題集等）や文具の購入	19人																								
3. 制服	7人																								
4. 通学費	10人																								
5. 学習塾、予備校、家庭教師等にかかる費用	4人																								
6. 部活動、クラブ活動等にかかる費用	8人																								
7. 食費（学食、弁当代等）	12人																								
8. 修学旅行等の学校の特別活動にかかる費用	14人																								
9. 入学金	2人																								
10. 部活動、クラブ活動、学習塾を除く習い事にかかる費用	1人																								
11. 携帯電話等の通信費	6人																								
12. その他（英検等の模試代金、大学受験のための費用）	2人																								
成果・課題等	<p>令和元年度は30名の奨学生に月額1万円、年間で総額360万円を支給しました。アンケートの結果から、奨学生は学業等で必要となる支出に奨学金を充てており、有効に活用していただいている状況が確認できました。</p>																								

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	40	事業名	教職員のサポート体制の充実
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 統合型校務支援システム導入に向け、検討会を実施しています。 教職員等の業務の効率化を目的とし、教務系（成績処理・出欠管理）、保健系（健康診断票・保健室来室管理等）、学籍系（指導要録等）及び学校事務系等を統合したシステム導入に向け、土浦市、石岡市、かすみがうら市及び牛久市と検討会を実施しました。</p> <p>(2) 長時間労働の教職員に対する面接指導を医師によって行う体制を整備しています。 1カ月当たり100時間を超える時間外労働又は1カ月の時間外労働が3カ月連続して80時間を超える時間外労働を実施した教職員のうち、申し出のあった方に対し、医師による面接指導を行います。 また、年に1回、教育委員会と学校管理職が「教職員の健康障がい防止会議」で長時間労働の改善に向けて原因や対策を協議し、医師から医学的知見を踏まえ、疾病の発症を予防するための講義を受けています。</p> <p>(3) 労働者に対する心理的な負担の程度を把握するための検査を実施しています。 教職員の心理的な負担の程度を把握するために、ストレスチェックの検査を実施し、面接指導が必要と判定され申し出のあった方には、医師による面接指導を行います。面接指導の実施にあたっては、うつ病等のストレスが関係する精神疾患の発症を予防するために、メンタルヘルスに関する指導を行います。 令和元年度は、1名から申し出があり、1回の面接指導を実施しました。</p>
成果・課題等	<p>校務の効率化及び教職員の広範異動においても、同じ操作性により異動時にストレスを生じさせない効果など、本システム導入のメリットは大きいと考えられます。また、教職員の時間外労働時間の削減にも効果が期待されます。当該システムを導入するには多額の費用を要するため、コスト削減を目的とし、土浦市、石岡市、かすみがうら市及び牛久市との共同調達・利用を検討しております。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	41	事業名	各種セミナーの開催
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>令和元年度のテーマを「子どもの健やかな成長を願い、学びあう親たちを目指して」とし、年間を通して6回程度セミナーを開催しました。</p> <p>子育てふれあいセミナーを通じ、同じ年頃の子をもつ親の立場として、相互に交流を深めたり、情報交換をしたりするとともに、親や家庭のあり方、子どものしつけ、コミュニケーション力、食育などについての学習機会を提供しました。</p> <p>【子育てふれあいセミナーの実施】</p> <p>保護者が、子育てや家庭教育に関する悩みなどを話し合える機会や、家庭教育に関する学習環境を整える目的で、小学校低学年の子をもつ保護者を対象に、市内小学校11校で実施しました。家庭教育に関するプログラムは、各校のセミナー生が企画・運営し、年間で6回程度実施しました。子育てふれあいセミナー生：653名</p> <ol style="list-style-type: none"> 開講式：令和元年5月21日（火） 市役所附属棟1階第1会議室（保育付） 全体研修会：講師 親業シニアインストラクター 富澤 優江 先生 演題 魔法のレッスン「親が気づくと子どもが変わる」 ～子どもからのサインをキャッチ～ 給食センター見学・試食：令和元年6月～7月 給食センター第1調理場・各学校 給食が豊富な食材で調理されていることに驚きました。 学校長との懇談：令和元年6月～7月 校長先生を囲み、学校での子どもたちの様子や、校長先生の体験談、子育てで大切にしていることを聞かせていただきました。 全体研修会：令和元年7月9日（火） 市役所附属棟1階第1会議室（保育付） 講師 龍ヶ崎済生会病院産婦人科医師 陳 央仁 先生 演題 「家庭でできる“生教育” いのち…それは奇跡」 ～生きる力を育もう～ 移動交流学习：令和元年10月23日（水） 参加者79名 大洗めんたいパーク・那珂湊おさかな市場 移動の車内では、自己紹介とあわせて子育てや家庭教育で取り組んでいることを紹介し、相互に情報交換を行いました。 閉講式・全体研修会：令和2年2月14日（金） 龍ヶ崎コミュニティセンター（保育付） 講師 コミュニケーション研究家 岩崎かをり 先生 演題 子どもの人間力を育てる会話～心を動かすアプローチ～
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【城ノ内小学校セミナー カイロプラクティック】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【開講式・全体研修会】</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>○子育てふれあいセミナー延べ参加者数 783名（H30:730名）</p> <p>○子育てふれあいセミナーでは、同じ年頃の子をもつ保護者同士が、子育てについての不安や悩みを情報交換することで、心の安定やコミュニケーション力の向上につながったというご意見をいただくことができました。延べ参加者数は、昨年度より53名増加しました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	42	事業名	相談体制の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>多様化する子育てや青少年に関わる家庭教育の悩みなどの解消を図りました。</p> <p>家庭教育相談の実施</p> <p>多様化する子育てに関する悩みや、青少年に関わる家庭教育の悩みなどの解決を図るため、家庭教育指導員が家庭教育相談を行いました。</p> <p>特に、義務教育や高校教育を終えて成人した子どもとの関係に悩む父親、母親からの相談が多く、ニートや引きこもり等の現代社会の課題が浮き彫りになっていると感じました。</p> <p>親子関係で悩む相談者に対して相談内容を聞き取り、悩みに対して解決策を提案できるよう相談機関を紹介したり、状況に応じて関係機関との連携を取ったりすることで、身近な相談機関としての役割を保ちながら相談業務を実施しました。</p> <p>また、青少年の生活や行動に疑問や不安をもっている保護者からの相談にも応じるため、市青少年センターの青少年相談員に代わり、相談に応じるなど体制の充実と周知に努めました。</p>
成果・課題等	<p>○家庭教育指導員による相談件数 ・電話相談件数：2件 ・面談件数：6件</p> <p>相談者の相談内容（成人した子どもの就職について、高校生の生徒指導等）に応じて、適切なアドバイスをし、心配ごとの解消に向けた相談業務を行いました。</p> <p>相談活動の成果として、定期的・継続的な相談活動を通して、相談者とのつながりを切らすことなく、もち続けることができました。また、関係機関についての情報を相談者に提供することで、より専門的な支援につなげることができました。</p> <p>学校や地域、教育委員会、福祉関係機関と連携を図りながら、子育てや家庭教育のサポートをすることができました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	43	事業名	基本的な生活習慣の定着
担当課	文化・生涯学習課／指導課		

<p>実施状況</p>	<p>子育て中の親や家庭のあり方、子どものしつけと虐待の違いなどについて学習する機会の提供を行いました。</p> <p>1 就学時健康診断での家庭教育講話の実施 (10月～11月 翌年度、市内小学校に入学予定児童の保護者対象) 市内全小学校(11校)の就学時健康診断の際に、家庭教育指導員と社会教育主事が新入学児童の保護者を対象として、「子育てアドバイスブック・クローバー」を用いて、子育てや家庭教育についてのアドバイス、規則正しい生活習慣や自己肯定感の重要性についての説明を行いました。 また、携帯電話やスマートフォンなどのメディアとの付き合い方についても、家庭で考える使い方のルールやネット依存の危険性も含めて説明を行いました。</p> <p>2 「子育てアドバイスブック・クローバー」の配付 就学時健康診断で配付する資料等と併せて、次年度入学予定の全児童の保護者に「子育てアドバイスブック・クローバー」を配付し、家庭教育におけるポイントや、規則正しい生活習慣の啓発を行いました。</p> <div data-bbox="938 943 1422 1238" data-label="Image"> </div> <p>【馴柴小学校での家庭教育講話の様子】</p>
<p>成果・課題等</p>	<p>就学時健康診断の際に、家庭教育指導員及び社会教育主事が、次年度小学校に入学予定の児童の保護者を対象として行う子育てや家庭教育についての説明は、小学校への入学を6カ月後に控えた児童とその保護者に準備を促すものとなっています。</p> <p>「子育てアドバイスブック・クローバー」は、次年度小学校に入学予定の児童530名の保護者に対して配付し、就学にあたって家庭内での規則正しい生活習慣の重要性について周知しました。</p> <p>小学校入学6カ月前と入学直後の2回、説明や資料等の配付を行うことで、家庭教育における基本的な生活習慣の定着の重要性について、保護者に対して意識付けすることができました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	44	事業名	教育の日推進事業の充実【再掲】
担当課	文化・生涯学習課／教育総務課／指導課		

実施状況	<p>実行委員会を開催し、令和元年度教育の日推進事業の事業内容などについての協議を行い、以下の事業を実施しました。</p> <p>1 作品募集 (1) 「家族へのメッセージ」 応募総数：3,541点（市内幼児教育施設・小中学校） (2) 「親子でつくる給食献立」 テーマ：いばらきの旬を味わうメニュー 応募総数：小学校302点 中学校599点 優秀作品や入賞作品を市役所1階ホールや文化会館ロビーに掲示し、「親子でつくる給食献立」の入賞者には、市役所にて表彰式を行うとともに賞状授与及び図書カードの進呈を行いました。</p> <p>2 市内小中学校・幼稚園・保育園等の自由参観の実施</p> <p>3 子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業「たつのこプロジェクト」 平成30年度から市内中学校の共通テーマを「つながろう つたえよう みんなの心 みんなの笑顔 ～10年後の龍ヶ崎の未来を見通した地域貢献活動～」とし、3年計画のプロジェクトをスタートしました。今年度は、2年目（実践）の活動に当たり、各中学校の生徒会が中心となって多様な活動が行われました。</p> <p>4 広報活動の充実 広報紙及び市公式ホームページへの掲載，パンフレットの配布，横断幕及びのぼり旗の設置，デジタルサイネージへの掲載を行いました。</p> <p>5 「たつのこ未来トーク」の開催 11月30日（土）文化会館大ホール (1) 少年の主張茨城県大会県教育長賞受賞 城ノ内中学校 岩瀬史絵さんによる発表 (2) パネルディスカッション 「たつのこ未来トーク～地域貢献活動を通して10年後の龍ヶ崎を考える～」と題して、市内の中高生の代表が龍ヶ崎の未来について語り合いました。当日は、代表生徒31名が運営等の役割を分担して行い、事業を盛り上げました。 参加人数：約200名</p>
成果・課題等	<p>学校・家庭・地域が連携して「龍ヶ崎教育月間」及び「龍ヶ崎教育の日」を中心に教育の日推進事業を展開し、教育環境の向上に努めました。</p> <p>主要事業として「たつのこ未来トーク」を開催し、学校や校種の枠を越えて市内中高生が意見を出し合い、龍ヶ崎市の一員としての考えを深めた貴重な時間となりました。</p> <p>参加者からは、「今の自分に何ができるのかを真剣に考えることができた」「地域の方々の声を実際に聞くことが出来て参考になった」や「フロアとの意見交換が活発に行われていた」と多くの反響が得られた反面、「せっかくの取り組みをもっと多くの中高生や市民にも聞いて欲しかった」という参加方法や集客についての課題が残りました。</p>



【市内中高生代表生徒】

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	45	事業名	幼稚園・保育園(所)・認定こども園と小学校の連携
担当課	こども家庭課／指導課		

実施状況	<p>(1) 保幼小接続推進のための研修会の開催 今年度は、令和2年3月19日(木)に幼児教育施設長と市役所関係各課(社会福祉課、つぼみ園、こども家庭課、保健センター、指導課、教育センター)の担当者による「幼児教育施設長との懇談会」の開催を予定していました。(コロナウイルス感染症拡大防止の為、令和2年度に延期) 議題については、「保健センターの現状と今後の幼児教育施設との連携について」(保健センター)、「巡回相談の実施について」(こども家庭課)、「つぼみ園の現状と今後の幼児教育施設との連携について」(つぼみ園)、「未就学児相談の充実と個別の教育支援計画について」(教育センター)、「地域支援体制の構築に向けて」(社会福祉課)について、幼児教育施設長との検討を予定していました。市役所関係各課においては、「地域支援体制の構築」を目指し、他市町村の視察や会議を重ねてきました。</p> <p>(2) 幼児と児童との交流事業の実施 各小学校又は各幼児教育施設の計画で交流事業が実施されました。具体的には、「行事への招待」「合同あいさつ運動」「生活科の学習発表」「授業相互参観」などの取組が行われました。また、八原小学校では職場体験学習として保育体験を行うなど、活発な交流が見られました。</p> <p>(3) 職員間の相互参観の実施 主に小学校低学年の担任が保育の様子を参観したり、幼児教育施設の職員が小学校の授業参観を行うなど、相互理解のための研修交流を行っています。市内全ての小学校が近隣の幼児教育施設を訪問して保育参観を行うことで、就学前の園児達への保育の在り方や、就学直後の子どもたちへの適切な関わり方を学びました。</p> <p>(4) 新学齢児に関する引継ぎ及び情報交換会 令和2年1月29日(水)に龍ヶ崎市文化会館小ホールにて、次年度就学予定の園児に関する情報交換会が行われました。市内全小学校と幼児教育施設から71名の職員が参加し、入学後の小学校生活に円滑な適応ができるよう、一人ひとりの園児について引継ぎが行われました。</p>
成果・課題等	<p>「幼児教育と小学校教育の接続のための研修会」が平成28年度から開催されるようになり、保幼小の交流、連携の取組がさかんになってきています。</p> <p>今年度も全ての小学校において、児童と園児による交流事業を行うとともに、教職員が保育参観を行うことで、幼児教育の特質を研修することができました。</p> <p>課題としては、地理的条件等から小学校との交流が行われていない幼児教育施設があり、教育委員会が仲介役となって小学校とのつながりをつくっていく必要があります。また、昨年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、幼児教育施設長と市関係各課による「幼児教育施設長との懇談会」が開催できなかつたので、改めて実施日を検討し、幼児教育施設との連携を図っていきたいと考えます。保幼小接続推進とともに、地域支援体制の充実を目指していきます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	46	事業名	職員専門研修への参加促進
担当課	こども家庭課		

実施状況	<p>公立及び私立の幼児教育・保育施設に対して、国・県・各種団体から情報提供される専門研修の開催を周知するとともに、H29年度から導入されたキャリアパス制度（処遇改善）に関して啓発を行いました。全ての幼児教育・保育施設において、様々な分野の専門研修に参加し、資質の向上に努めました。</p> <p>(1) 主な研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設長・主任保育士会議 ○幼稚園・認定こども園教職員研究協議会 ○中堅リーダー養成講座 ○乳児保育担当研究会 ○給食施設調理従事者研修会 ○発達障害研修 ○児童福祉施設等感染症研修会 ○保育等実習指導研修会 ○キャリアアップ研修（マネジメント、幼児教育、乳児保育、保健衛生・安全対策、食育・アレルギー対応、保護者支援・子育て支援） など <p>(2) 参加状況（延べ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①幼稚園[4施設] : 43人 ②認定こども園[4施設] : 324人 ③保育所（園）[9施設] : 269人 ※1施設は参加なし ④地域型保育事業所[4施設] : 28人
成果・課題等	<p>様々な幼児教育・保育関連研修について情報提供を行うことで、各施設が実情に応じて必要とされる研修を選択し、参加することができ、効率的・効果的に職員の専門知識や技術の習得につながり、幼児教育及び保育の質の向上を図ることができました。また、キャリアパス制度の導入により、保育士の能力に応じた処遇への反映が可能になりました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	47	事業名	教育・保育定員の確保
担当課	こども家庭課		

実施状況	<p>世帯の多様な就労状況や子育てに対する保護者のニーズに対応するため、幼児教育・保育施設に関して、ハード面（施設整備）とソフト面（人材確保）の両面から充実を図り、定員の確保に努めました。</p> <p>(1) 幼児教育・保育施設の整備</p> <p>① 平成31年4月1日から認可外の事業所内保育施設1カ所が認可施設（小規模保育事業）へ移行し、19人の利用定員を新たに確保しました。</p> <p>② 既存の保育園2カ所から認定こども園へ移行し、利用定員を拡大したいとの申し出があり、令和2年4月からの移行に向けて協議を行いました。</p> <p>③ 認可外の事業所内保育施設から、認可施設へ移行したいとの申し出があり、令和2年4月からの移行に向けて協議を行いました。</p> <p>④ 保育所の新規設置を希望する事業者に対して、本市の保育ニーズに関する現状を踏まえた、施設整備の必要性について伝えるとともに、国・県が実施する施設整備に係る補助制度について情報提供を行いました。</p> <p>(2) 人材確保のための取組み</p> <p>①保育士等修学資金貸付制度 令和元年度から貸付額を「月額3万円」から「5万円」へ増額し、制度の充実を図りました。 その結果、保育士等の資格を取得し、市内の施設で就労を目指している学生7人から新規申し込みがありました。 平成30年度に申し込みがあった2人に対して、2年目の貸付けを行いました。 これまでに貸付けを行った学生のうち5人が令和2年3月に卒業を迎え、4人が市内の民間保育施設で保育士等として採用されました。</p> <p>②保育士等家賃補助制度 令和元年度から補助額（月額）を「家賃の1/2で上限2万円」から「上限3万円」へ、補助期間を「1年間」から「5年間」へ拡充し、制度の充実を図りました。 その結果、7人（新規4人）保育士等から新規申し込みがあり、補助を行いました。</p> <p>③保育士等合同就職説明会 令和元年9月7日（土）に市役所附属棟において、公立を含む10法人12施設が集まり保育士等合同就職説明会を実施し、9人の就職希望者が来場しました。</p>
成果・課題等	<p>ハード面とソフト面からの取組みにより、前年度を上回る定員を確保することができました。</p> <p>しかしながら、全国的な保育需要の高まりにより保育士不足が深刻化しており、人材確保が非常に困難な状況となっています。</p> <p>その中で、修学資金貸付制度及び家賃補助制度について見直しを行った結果、前年度を上回る新規申し込みがあり、保育士確保に大きな成果が得られました。</p>



施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	48	事業名	幼稚園・保育園・認定こども園運営者への支援
担当課	こども家庭課		

実施状況	<p>令和元年度は、市内幼児教育・保育施設のうち10施設において、57人の障がい児の利用がありました。障がい児を受け入れている施設において、障がい児保育の充実及び障がい児福祉の充実を目的に配置している職員に係る経費に対して補助金を交付しました。</p> <p>(1) 私立幼稚園障がい児保育費補助金 6施設に対して3,170,000円を交付しました。</p> <p>(2) 私立保育所等障がい児保育対策事業費補助金 6施設に対して14,077,950円を交付しました。</p>
成果・課題等	<p>各施設において障がい児に対応するために配置する職員の経費について、補助金を交付することにより、障がい児の個々の特性に応じたきめ細かな支援を行うとともに、施設の負担軽減を図ることができました。</p>


施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	49	事業名	学童保育ルームの充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>市内の全小学校の教室や専用施設において、放課後児童健全育成事業（学童保育）を実施し、全ての小学校で全学年を対象とした学童保育ルームの運営を目指すとともに、施設の維持管理に努めました。</p> <p>(1) 支援員及び備品の整備 加配対応児童や夏季休業期間の児童の増加に伴う支援員の配置確保、また、業務や資質向上のための研修等に参加しました。 備品等の整備については、児童数の増加に応じて適切に行いました。</p> <p>(2) 学童保育ルーム 夏季休業期間において、児童数の増加等に対応するため、児童の学習室・支援員の休憩室を学校より借用し、夏季の保育ルームの環境整備を行いました。 熱中症対策のため、全教室にエアコンを設置し、維持管理に努めました。</p>			
	令和元年度入所児童数（人）		各月1日時点の登録児童数（人）	
	学校名	4 / 1	9 / 1	3 / 1
	龍ヶ崎小学校	78	59	53
	大宮小学校	38	40	35
	八原小学校	221	192	163
	馴柴小学校	118	109	98
	川原代小学校	22	17	16
	龍ヶ崎西小学校	83	84	71
	松葉小学校	69	58	47
	長山小学校	82	74	68
	馴馬台小学校	84	64	62
	久保台小学校	101	83	70
	城ノ内小学校	165	150	141
合計	1,061	930	824	
成果・課題等	<p>○学童保育ルームの利用者数：973人(5/1時点)、利用率26%（全児童からの割合） ○学童保育ルームの待機児童数：0人</p>			
	<p>入所児童数の増加に対応するため、夏季休業期間において余裕教室を借用し、保育ルームの環境整備を行いました。今後も利用増加が見込まれる保育ルームについては、増設も含めた対応を検討し、待機児童ゼロを維持し、保護者の就労等を支援していきます。</p> <p>一方で、支援員の募集に対する応募は、近隣市町村も同様に人手が不足している状況から、集まりにくくなっており、特に夏休み中の利用児童増加に対応した人材確保に苦慮しました。</p> <p>子育てと仕事の両立を支援する重要な事業であることから、今後も安定的な事業運営を行っていくために、次年度より保育ルームの運営と配置する支援員等の採用等の労務管理や保育ルームの運営を業務委託することとし、効率的で安定的なサービスの提供を行っていきます。</p>			

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	50	事業名	アフタースクール・サタデースクールの充実
担当課	文化・生涯学習課／指導課		

実施状況	<p>第3学年から第6学年までに対象学年を絞り、民間事業者のノウハウを生かすことで、児童の自主性・社会性を育むプログラムを通して、充実したスクール運営を行いました。</p> <p>○アフタースクール【龍ヶ崎・大宮・川原代・龍ヶ崎西・松葉・長山・馴馬台・久保台】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動内容：自主学習/ひらがな16・漢字パズル・暦クイズ・百マス計算等 体験学習/サッカー教室・のぞき箱作り・駒作り・食べ物クイズ等 2 延べ人数：1,613名 3 実施回数：14～16回 <p>○サタデースクール【八原・馴柴・城ノ内】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動内容：自主学習/百マス計算・ゲーム形式学習・ひらがなパズル・星座クイズ 漢字部首パズル・漢字クロスワードパズル・都道府県クイズ 体験学習/ライダー・フライングディスク・落語教室・変わり絵 ソックスノーマン・メッセージカード作り・毛糸帽子 駒作り・のぞき箱作り・マスクケース作り・縄跳び教室 サッカー教室・門松工作・ヒップホップダンス教室等 2 延べ人数：1,514名 3 実施回数：16～17回 	
	 <p>【アフタースクール】</p>	 <p>【サタデースクール】</p>
成果・課題等	<p>○アフタースクール 昨年の活動内容をさらに充実させるため、プリント学習や宿題等だけでなく、一問一答のクイズ形式の問題を多数取り入れることで、テンポよく学習に取り組む児童が増えました。また、季節ごとに短時間でできる簡単な工作を取り入れたり、サッカー教室やパネルシアター等を新たに取り入れたりすることで、多様な体験活動の機会を提供することができました。</p> <p>○サタデースクール 普段経験することのないような活動ができ、参加児童の多くがサタデースクールを楽しみにしており、人気の高い事業となっています。一方で、参加児童の中に、特別な支援を要する児童が各校に数名ずつおり、専門的な知識をもつスタッフによる支援が望まれます。学校と学童保育ルームの間で情報を共有するなど、連携を図っていきます。</p>	



施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	51	事業名	青少年センターの充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>青少年関係団体による市内巡回指導，街頭あいさつ・声かけキャンペーン等，積極的に地域において，青少年の健全育成を推進すると同時に青少年の非行防止と，犯罪に巻き込まれないための指導に努めました。</p> <p>1 定期的な巡回指導及び設置事業者への指導 茨城県青少年の健全育成等に関する条例に基づき，青少年に有害な図書等の一掃を図るため，定期的な巡回指導を行いました。</p> <p>2 違法屋外広告物の巡視 青少年のための健全な環境づくりを目指し，青少年相談員による市内全域を対象とした違法屋外広告物（貼りビラ・捨て看板）の巡視を実施しました。 【令和元年実績】 撤去：0件</p> <p>3 青少年の健全育成に協力する店との連携 市内の『青少年の健全育成に協力する店』に現在登録されている94店舗を訪問し，「青少年にふさわしくない行動を発見した場合はただちに注意するほか，青少年センター（文化・生涯学習課）又は警察に連絡するなどして，青少年の健全育成に協力する。」ことを依頼し，啓発チラシの配付やステッカーの貼付を依頼しました。 【令和元年度実績】 青少年の健全育成に協力する店の登録率：100%</p> <p>4 あいさつ・声かけ運動 市青少年センター及び青少年育成龍ヶ崎市民会議，保護司会などの関係機関・団体と連携して，7月及び11月に「あいさつ・声かけ運動」キャンペーンを市内3ショッピングセンター及び市内小学校11校で実施し，青少年の健全育成及び問題行動等の抑止に努めました。</p>	 <p>【ヤオコー竜ヶ崎店】 【令和元年度実績】 7月 小学校11校71名，ショッピングセンター74名 11月 小学校11校59名，ショッピングセンター58名</p>
	<p>5 市内巡回パトロール及び街頭指導 青少年相談員39名（うち教員籍21名） 毎月2回（2班編成：A班15:00～17:00 B班17:00～19:00）学校周辺，大型店舗，ゲームセンター，レンタルビデオ店，カラオケ店，駅周辺，公園等をパトロール車にて巡回し，青少年に声掛けを行う等，街頭指導を実施しました。 【令和元年度実績】 回数：18回／延べ人数：108名</p>	
成果・課題等	<p>7月及び11月のあいさつ・声かけ運動では，市内3カ所のショッピングセンター（LIKIL ビバ竜ヶ崎店・ランドローム龍ヶ岡店・ヤオコー竜ヶ崎店等）で計約1,500名に啓発用品（ストックバック・マスク）を配付し，あいさつ・声かけの励行を呼びかけました。</p> <p>市内巡回パトロール及び街頭指導では，防犯パトロールカーを用いて，青少年が集まりそうな箇所や不審者情報が寄せられた箇所を重点的に巡回し，犯罪の抑止に努めました。</p>	

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	52	事業名	子どもの交流・活動拠点の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>たつのこやま周辺などを子ども達の「遊びの拠点」と位置付け、心身の発育発達や自主性・創造性などを身につけてもらう場を創出しました。</p> <p>また、子ども達が安全に、かつ、既製の遊具や遊びのプランの選択肢にとらわれることなく、自分たちのアイディアとスタイルで楽しみ、発見や創造する喜びを味わえる場を創造しました。</p> <p>(1) たつのこやま管理棟内における「子どもの居場所づくり事業」 施設来館者数：16,092人 NPO法人テディ・ベア（土・日曜日 10:00～16:00） たつの子山囲碁クラブ（月曜日 13:00～16:30） 龍ヶ崎市女性会（木曜日 14:00～16:30）</p> <p>(2) たつのこプレーパーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第14回たつのこ遊んじゃ王」：令和元年7月13日（土）実施 子ども48名、大人30名参加 ・「第15回たつのこ遊んじゃ王」：令和2年3月14日（土） <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環により開催中止</p>
	
	<p>【たつのこプレーパーク・たつのこ遊んじゃ王】</p>
成果・課題等	<p>○たつのこやま管理棟での居場所づくり事業については、配置人数を調整することで効率化を図りつつ、利用する子どもたちを安全に見守っていくことができました。</p> <p>○たつのこプレーパークは、事業として複数の課題を抱えていることから、事業開始から5年の経過を節目とし、市主催でのイベント実施を廃止することになりました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	53	事業名	子ども会活動の活性化
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>子ども会活動を通じて、子どもたちの社会性や自主性を育み、未来を担う心豊かでたくましい子ども達を育成するために、以下の事業を実施しました。</p> <p>1 安全教育研修会 日時：令和元年6月9日（日） 場所：龍ヶ崎消防署 内容：龍ヶ崎消防署による「救命入門コース」の受講 AED（自動体外式除細動器）の使用法、胸骨圧迫法 参加人数：大人7名 小学生3名 合計10名</p> <p>2 チャレンジキャンプ 日時：令和元年6月22日（土）・23日（日） ※雨天中止 場所：龍ヶ崎市森林公園</p> <p>3 作文教室 日時：令和元年8月8日（木）※参加者なしのため中止</p> <p>4 研修視察 日時：令和元年8月20日（火） 場所：アサヒビール工場（守谷市） JAXA 筑波宇宙センター（つくば市） 参加人数：14名</p> <p>5 球技大会（野球） 日時：令和元年8月24日（土） 場所：たつのコスタジアム 参加者：2チーム（龍の子少年野球倶楽部・下妻リトル大和）</p> <p>6 館林市親善野球大会 日時：令和元年10月19日（土） 場所：たつのコスタジアム たつのこアリーナ（サブアリーナ・多目的室） 参加者：2チーム（龍の子少年野球倶楽部・館林市七小区子ども会）</p> <p>7 球技大会（ミニバス） 日時：令和元年12月7日（土） 場所：たつのこアリーナ 参加者：大宮小ミニバス・市内外8チームによるトーナメント</p> <p>8 その他：第47回作文集の作成・広報誌第25号の刊行</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【館林市との親善野球大会】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【研修視察】</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>○令和元年度市子ども会育成連合会の児童の加入者：1,146名（令和2年1月末現在） チャレンジキャンプは、2年続けて雨天に見舞われましたが、前年度の反省を踏まえて、事前に中止や実施の場合の連絡系統を確認しておいたため、混乱はありませんでした。 市子連への加入単子や加入児童が年々減少しており、市子連としての活動内容や活性化に課題が残っています。少人数でも単子の活発な活動が継続されている現状も評価しつつ、今後の活動の在り方について、関係団体と検討を進める必要があります。</p>


施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	54	事業名	子どもの地域活動への参加促進
担当課	文化・生涯学習課／指導課／コミュニティ推進課		

実施状況	<p>子どもの地域活動（市内一斉清掃等）への参加を通じ、社会の一員としての自覚や社会性を養い、青少年の健全育成を図りました。 特に、中学生については部活動単位の積極的な参加が見られ、地域貢献への強い意欲が感じられました。</p> <p>1 市内一斉清掃活動への参加 青少年育成龍ヶ崎市民会議から小中学校を通じて、児童・生徒に対して「まちづくりポイント制度」の周知を行い、年間3回（6月・11月・3月）行われる市内一斉清掃への参加を呼び掛けました。 参加した児童・生徒には、学校を通じて「まちづくりポイントシール」を配付しました。</p> <p>2 「あいさつ・声かけ運動」の実施 (1) 市内各小学校において児童の登校時にのぼり旗を掲げ、青少年育成龍ヶ崎市民会議、青少年相談員等とともに「あいさつ・声かけ運動」を実施し、子どもたちに「あいさつ運動」の啓発活動を実施しました。 ○ 7月8日（月）市内小学校：午前7時40分～ 市内ショッピングセンター：3カ所 午後5時00分～ ○ 11月5日（火）市内小学校：午前7時40分～ 市内ショッピングセンター：3カ所 午後4時30分～</p> <div data-bbox="391 1187 737 1429" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【あいさつ・声かけ運動】</p> <p>(2) 龍ヶ崎地域コミュニティ協議会福祉部の活動では、龍ヶ崎小学校昇降口前において児童の登校時に「あいさつ・声かけ運動」を実施しました。 ○ 4月9日（火）、5月10日（金）、6月14日（金）、7月12日（金）、9月13日（金）、11月1日（金）、12月13日（金）、1月10日（金）、2月14日（金）</p>
成果・課題等	<p>○児童・生徒の市内一斉清掃活動への参加率：35.7% 青少年の非行防止、健全育成を目的に、地域・家庭・近隣住民・友人とコミュニケーションを図れる運動として、引き続き啓発を推進していきます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	55	事業名	新成人の交流促進
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>成人者にとって思い出に残るような式典とするため、市内の中学校6校ごとに新成人の代表による「成人式運営委員会」を組織して、成人式の企画・運営を行い、成人式を実施しました。</p> <p>成人式典の開催</p> <p>本市の成人式典の特徴は「新成人による企画運営」、「中学校区別での分散型」です。市内中学校6校からそれぞれ推薦された男女各9人から12人が「成人式運営委員」となり、計2回の会議を行い、式典当日の担当、アトラクション内容等の打ち合わせを行いました。</p> <p>式典は2部構成で開催され、第1部は来賓祝辞や成人者代表による抱負発表といったトラディショナルな形式に則った式典であり、厳かにかつ粛々と進められました。</p> <p>第2部はアトラクションとしてビンゴゲームなどが行われ、伸びやかで華やいだ雰囲気となり、若者らしさにあふれ朗らかな光景となりました。</p> <p>中学校を会場としているため、顔見知りが多く、各会場とも和やかな成人式典でした。成人者の参加率は、75.0%と平成30年度より1.8ポイント減少しました。</p>																																																																					
	<div style="text-align: center;">  <p>【長山中学校成人式典】</p> </div> <p>令和元年度 成人者及び成人式典出席者数 (令和2年1月12日集計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学 校 名</th> <th colspan="3">成人者数 (人)</th> <th colspan="3">式典出席者数 (人)</th> <th rowspan="2">出席率 (%)</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛宕中学校</td> <td>42</td> <td>56</td> <td>98</td> <td>39</td> <td>46</td> <td>85</td> <td>86.7</td> </tr> <tr> <td>城南中学校</td> <td>99</td> <td>55</td> <td>154</td> <td>48</td> <td>32</td> <td>80</td> <td>51.9</td> </tr> <tr> <td>長山中学校</td> <td>49</td> <td>44</td> <td>93</td> <td>52</td> <td>28</td> <td>80</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td>城西中学校</td> <td>80</td> <td>69</td> <td>149</td> <td>56</td> <td>52</td> <td>108</td> <td>72.5</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校</td> <td>72</td> <td>70</td> <td>142</td> <td>66</td> <td>60</td> <td>126</td> <td>88.7</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校</td> <td>137</td> <td>135</td> <td>272</td> <td>95</td> <td>107</td> <td>202</td> <td>74.3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>479</td> <td>429</td> <td>908</td> <td>356</td> <td>325</td> <td>681</td> <td>75.0</td> </tr> </tbody> </table>	学 校 名	成人者数 (人)			式典出席者数 (人)			出席率 (%)	男	女	計	男	女	計	愛宕中学校	42	56	98	39	46	85	86.7	城南中学校	99	55	154	48	32	80	51.9	長山中学校	49	44	93	52	28	80	86.0	城西中学校	80	69	149	56	52	108	72.5	中根台中学校	72	70	142	66	60	126	88.7	城ノ内中学校	137	135	272	95	107	202	74.3	合 計	479	429	908	356	325	681
学 校 名	成人者数 (人)			式典出席者数 (人)			出席率 (%)																																																															
	男	女	計	男	女	計																																																																
愛宕中学校	42	56	98	39	46	85	86.7																																																															
城南中学校	99	55	154	48	32	80	51.9																																																															
長山中学校	49	44	93	52	28	80	86.0																																																															
城西中学校	80	69	149	56	52	108	72.5																																																															
中根台中学校	72	70	142	66	60	126	88.7																																																															
城ノ内中学校	137	135	272	95	107	202	74.3																																																															
合 計	479	429	908	356	325	681	75.0																																																															
成果・課題等	<p>成人式への出席率は前年度より1.8ポイント低下の75.0パーセントですが、比較的高く推移しています。</p> <p>民法の改正によって令和4(2022)年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられるに伴い、これまで実施してきた成人式の見直しを行い、令和5(2023)年1月からは、式典の対象者は20歳のままとし、各中学校を会場とする分散開催方式から、文化会館等を利用する集合開催方式に改めることとしました。</p>																																																																					

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業No	56	事業名	中央図書館の利便性の向上
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>指定管理を通じた継続事業、新規事業の展開</p> <p>1 新規事業の実施</p> <p>(1) 主な新規事業</p> <p>①初級おはなし講習会「子どもの心を育てる絵本」 日時：7/6（土） 講師：藤井いずみさん（昔ばなし大学講師・茨城県生涯学習情報提供システム登録講師） 36人参加</p> <p>②親子で学ぶプログラミング教室 日時：7/25（木）、8/10（土） 18人参加</p> <p style="text-align: center;">プログラミング教室の様子</p>  <p>③終戦記念日特別企画「平和について考える」 市生涯学習人材バンクより講師（白浜真砂子さん）を迎え、戦争体験を聞く会を開催しました。 日時：8/15（木） 15人参加</p> <p>④福ブックの貸出 年始におすすめ本とプレゼントをセットにした福袋50セットを貸し出しました。</p> <p>2 毎年度継続して実施する事業の充実</p> <p>(1) 主な事業</p> <p>①文化講演会 市読書会連合会と連携し、令和2年2月16日（日）に龍ヶ崎市文化会館小ホールを会場として、ビジネスコンサルタント・細谷功さんの講演会を開催しました。（参加者100名）</p> <p>②ボランティア研修の充実 福音館書店、農文協書店、東京子ども図書館から外部講師を積極的に招いて、ボランティアに役立つ研修会や講演会を開催しました。（11回 参加者 延べ159名）</p>
成果・課題等	<p>○中央図書館の延べ入館者数 161,117人 ○中央図書館の利用者満足度 83.6%（アンケート7項目の平均） ○電子図書館の延べ貸出件数 2,277点</p> <p>赤ちゃんからシニアまで幅広い年代層を対象に、また、図書館内に限らず学校等外部に出向いて図書館利用促進・読書活動推進を行いました。コロナウイルス感染症拡大防止のため、3/10からイベントを中止し、館内利用を制限したため、入館者数は減少しました。その一方、電子図書館の貸出が増加しており、2月頃より外出自粛が呼びかけられた影響によるものと思われます。</p> <p>また、利用者満足度は、「施設・設備」及び「資料の質・種類」の項目で満足と答えた回答が減り、昨年度と比較して1.3ポイント低下しました。自由記述欄の意見では、依然として職員対応の評価が高い一方で、施設・蔵書など図書館規模の拡張を期待する声やカフェスペース設置を希望する声が多くありました。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業No	57	事業名	読書・学習環境の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 中央図書館の施設整備</p> <p>(1) エレベーター更新及び1階和室改修</p> <p>①工事期間 R元年10月25日～R2年3月31日</p> <p>②工事内容 エレベーター更新：予防保全のため、既存のエレベーターを更新しました。</p> <p>1階和室改修：1階和室をフロア化し、新たに隣席との間に間仕切りを設け、個のスペース確保をした閲覧机4つと椅子16脚を新たに配置して充実した学習スペースを創出しました。</p> <p>(2) 防水改修</p> <p>①工事期間 R2年2月4日～R2年6月30日</p> <p>②工事内容 1階及び2階の屋上防水改修</p> <p>2 中央図書館資料の充実（指定管理者による）</p> <p>(1) 図書館資料の購入</p> <p>・図書館資料購入・受入 図書8,232冊、雑誌125誌、新聞16紙、電子資料1,070点、ほか197点の視聴覚資料を購入しました。</p> <p>3 中央図書館職員の研修（指定管理者による）</p> <p>他自治体の図書館への視察、茨城県立図書館が主催する研修会、自社研修など30回、延べ78名のスタッフが参加し、図書館員としての技能・知識の向上を図りました。</p>
成果・課題等	<p>利用の少ない1階和室をフロア化し、新たに閲覧机と椅子を配置することで、利用しやすい学習環境を提供することができました。閲覧机は、隣席と前席の間にアクリル板で仕切りを設けることで、周囲に気兼ねなく利用することができるようになりました。</p> <p>また、図書館資料は、児童の新刊図書の購入を進めたほか、特に劣化が見られる子どもたちに人気の読み物を買替えるなど量・質ともに資料の充実に努めましたが、館内の書架は棚の余裕がない状態であるため、購入する同数程度の資料を廃棄することが数年続いており、閉架書庫など資料を保管するスペースの確保が課題となっています。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業No	58	事業名	子どもの読書活動の推進
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 子ども読書活動推進計画（第三次）の進行管理 平成30年3月に策定した第三次計画について、各担当課において施策の実施を進めました。また、計画の進捗管理を行うために、7月に龍ヶ崎市子ども読書活動推進委員会の会議を開催しました。※3月に予定していた第2回委員会会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>2 中央図書館における計画の実施</p> <p>(1) おはなし会の継続実施（実施期間は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～2月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 18回/年、延べ189人参加 ・こぐまちゃんのおはなし会 10回/年、延べ275人参加 ・たつの子お話タイム 7回/年、延べ49人参加 ・おはなし会ボランティア研修の実施 3回/年 30人参加 <p>(2) ブックスタート事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本2冊とエコバック配布 22回/年、376人参加 ・新規でブックスタートボランティアを公募して、初心者研修を実施するとともに、継続ボランティアのスキルアップ研修を実施 1回/年、12人参加 <p>(3) 小学校・保育ルーム・つぼみ園への出前講座 城ノ内小学校1～3年の各クラス及び出前の希望があった9ルーム、つぼみ園へ、読み聞かせや素話、ブックトークを行いました。※春休みに予定していた1ルームへの出前講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>(4) 【新規】親子で学ぶプログラミング講座 2回/年、延べ18人参加 子ども向けの無料ビジュアルプログラミング言語（Scratch）を使って、親子でゲームを制作しました。</p> <p>(5) 【新規】福ブック 1回/年 図書館司書と職場体験に来た中学生が選んだおすすめの本3冊とプレゼントを福袋にして年始めに貸し出しました。（一般向け20セット、中高生向け10セット、小学生向け10セット、幼児向け10セット、合計50セット）</p>
成果・課題等	<p>○幼児（0～5歳）一人当たりの絵本・紙芝居貸出冊数 19.6冊 ○図書館の子ども向けイベント講座・イベントの延べ参加者数 1,852人</p> <p>市子ども読書活動推進計画（第三次）は、計画期間を平成29年度から平成33年度までとして、第二次推進計画の内容を修正した16施策、第二次推進計画を引き継ぐ14施策、新規に5施策を加え、合わせて35施策を進行中です。</p> <p>今後、第四次計画策定に向けて、子どもたちの読書状況を把握するためのアンケートを実施するなど、計画を見直すための根拠資料等の準備が必要となります。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3/10からイベントを中止し、館内利用を制限したため、幼児（0～5歳）一人当たりの絵本・紙芝居貸出冊数、子ども向けイベント講座・イベントの延べ参加者数とも減少しました。</p> <p>また、プロポーザルにより次期指定管理者（指定期間：令和2年度～令和6年度）として、現在の指定管理者が継続して指定を受けました。今までに培った管理運営の経験に基づいて、更に事業が展開されることが期待されます。</p>



施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業No	59	事業名	流通経済大学の図書館との連携強化
担当課	企画課／文化・生涯学習課		

<p>実施状況</p>	<p>平成18年度より、流通経済大学の図書館は、20歳以上の市民（市在勤者を含む）も利用可能となり、専門的な資料の収集や知識の習得に利用されています。</p> <p>令和元年度は、知識の宝庫である同大学の図書館について、さらなる利用促進のため、市公式ホームページやSNS（ツイッター・フェイスブック）により周知を図りました。</p> <p>また、同大学図書館の蔵書を活用した企画展開催の検討や、同大学図書館でのラグビーワールドカップ2019日本大会で日本代表選手として活躍した流通経済大学ラグビー部出身の中島イシレリ選手（神戸製鋼コベルコスティーラーズ所属）の写真、ユニフォーム等の展示など、本の貸し出しだけでなく多彩な連携に取り組んでいます。</p> <p>流通経済大学図書館でのラグビーワールドカップ展</p> 
<p>成果・課題等</p>	<p>20歳以上の市民（在勤者を含む）であれば、流通経済大学龍ヶ崎図書館が利用可能であることについて、あまり知られていないため、利用対象者の拡充に向けて、今後も引き続き、大学との連携を強化し、市公式ホームページやSNS（ツイッター、フェイスブック）による周知を強化する等、認知度向上を図るとともに、大学が持つ専門的な資料の有効活用を促進します。</p> <p>令和元年度流通経済大学図書館市民登録者（利用者）数15人（対前年度比△6人）</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	60	事業名	人材バンクの充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 人材バンク登録講師一覧の広報掲載 郵送により登録内容の確認を登録講師に依頼し、最新データを反映した「人材バンク登録講師一覧」を作成して、令和2年3月後半号の市広報紙で紹介しました。 広報紙では、紹介可能な分野の一覧を掲載するに留め、詳細な講師名・指導分野・講師の所属・資格をHPで紹介しています。</p> <p>2 人材バンクの紹介実績 13件 (H30年度 17件/H29年度 33件)</p> <p>3 人材バンク講師の募集 市HP, 広報紙で登録を募集し、3名が新たに講師登録をしました。 ・新規登録講師の指導内容 1 幼児の基礎能力育成 2 自力整体 3 子ども図工教室</p>
成果・課題等	<p>○人材バンクを活用した生涯学習講座・教室開催数→0講座・教室</p> <p>今年度は、当課による人材バンクを活用した生涯学習講座・教室の開催はありませんでしたが、中央図書館が企画する事業に合わせて2名の人材バンク講師を紹介し、それぞれイベントが開催されました。 また、2月に各講師へ登録内容の確認依頼を行い、市HPの紹介記事を最新のものとしました。 一方、年々問い合わせ件数が減少している背景には、セキュリティ意識が高い社会の中で、面識のない依頼者と講師が電話だけで講座実施に至るのは難しいことがあり、制度運用の在り方について検討が必要となっています。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	61	事業名	市民大学講座の充実
担当課	企画課		

実施状況	<p>大学が有する資源（人，施設）の協力により，専門性の高い講座を次のとおり開催しました。</p> <p>(1) 中級者のための英会話講座「トラベル英会話」（6月～7月/全5回） ・講師：元 社会学部教授 岡野ジェンキンズロビン 氏 参加者：17名</p> <p>(2) 中級者のための英会話講座「英語で学ぶ国際マナー」（11月～12月/全5回） ・講師：元 社会学部教授 岡野ジェンキンズロビン 氏 参加者：15名</p> <p>(3) 「龍・流連携事業～15周年記念～」市民大学講座（全3回）の開催 総合テーマ：メディアから学ぶ「新たな視点でのスポーツ観戦」 「メディアとスポーツ～視点を変えれば見えてくる！」</p> <p>①第1回目 ・開催日：10月27日 ・参加人数：38名 ・テーマ：「誰のための高校野球か～「太田」から「吉田」，そして「佐々木」へ」 ・講 演：龍崎孝氏（流通経済大学スポーツ健康科学部教授） ※大学文化祭（つくばね祭）と連動した秋の特別講座</p> <p>②第2回目 ・開催日：11月12日 ・参加人数：69名（一般市民7名・学生62名） ・テーマ：「メガスポーツをどう伝えるか」 ・講 師：藤森祥平氏（TBSアナウンサー） ※流通経済大学公開授業として開催</p> <p>③第3回目 ・開催日：11月16日 ・参加人数：48名 ・テーマ：「お天気と東京オリンピック」 ・講 師：尾崎朋美氏（気象予報士）</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>講座の様子（第1回目）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>講座の様子（第3回目）</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>今後も継続し，流通経済大学との連携強化を図り，多くの市民に受講していただけるように，市民ニーズが高く，専門性の高い講座を開催し，生涯学習の充実を図ります。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	62	事業名	生涯学習講座等の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>コミュニティセンターや図書館、歴史民俗資料館などで行われている生涯学習事業のメニューを市民に紹介し、市民の教室・講座等への参加機会の拡大に努めるとともに、文化・生涯学習課の主催や招請による各種講座・教室を実施しました。</p> <p>1 生涯学習プログラムの情報提供 生涯学習関連の教室・講座などの情報を生涯学習推進プログラム（198項目）としてとりまとめて市HPへ掲載し、広報紙で紹介を行って様々な学習機会を提供しました。</p> <p>2 生涯学習講座・教室の開催</p> <p>(1) シニア向けスマートフォン講座 概ね55歳以上の市民を対象に、初めてスマホを使う方からLINEの使い方まで、操作レベルの異なる内容で参加者を公募し、講座を行いました。 ①日時：8/26（月） 10:00～12:00, 市役所附属棟 参加者：14名 ②日時：8/26（月） 14:00～16:00, 市役所附属棟 参加者：13名 ③日時：11/7（木） 10:00～12:30, 八原コミュニティセンター 参加者：17名 講師：（株）アドバンス</p> <p>(2) 50歳以上の方とシニアのための就職セミナー 日時：11/6（水） 10:00～12:00, 14:00～16:00 市役所附属棟 参加者：28名 講師：いばらき就職活動支援センター県南センター キャリアカウンセラー</p> <p>(3) 「リボン・アートボール龍ヶ崎2020」 茨城県のオリンピック・パラリンピック文化プログラムの1つであるリボン・アートボール（廃棄するボールに絵を描いたりペイントを施すことで芸術作品に生まれ変わる）を開催しました。市内小中学校や子ども会から廃棄ボールの提供を受け、参加者を公募してワークショップと参加者が制作した作品の展示を行いました。 日時：ワークショップ 1/26（日） 第1部 10:00～ 第2部 15:00～ 作品展示 1/26（日）～2/2（日） 場所：文化会館 参加者44名 講師：太田圭さん（筑波大学芸術系教授、リボン・アートボール提唱者）</p>
成果・課題等	<p>○市が主催する市民大学講座（生涯学習講座）の開催数 5回</p> <p>生涯学習推進プログラムにより、市が実施する講座情報を一括して情報提供し、市民が講座を選択する際の利便性の向上を図りました。</p> <p>今年度は、シニア向けの生活向上に向けた講座を多く開催しましたが、参加者のアンケートからは、スマホキャッシュレスの使い方や病後も元気で働くためのノウハウが知りたいなど、実生活に役立つ具体的なテーマで生涯学習事業を行う必要性が伺えました。</p> <p>また、オリンピック・パラリンピック開催の年である2020年当初にリボン・アートボールを開催し、身近な場所で参加しやすい文化プログラムを提供することができました。</p>



作品展示見学の様子

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	63	事業名	各コミュニティ協議会等が実施する生涯学習講座等の支援
担当課	コミュニティ推進課		

実施状況	<p>市内には、小学校区単位を基本として13コミュニティセンターが設置されています。また、コミュニティセンターを活動の拠点とする中核的なコミュニティ（「地域コミュニティ」）が組織されており、令和元年度には13地域全てに地域コミュニティ協議会が設置され、地域の活動が活発に行われています。</p> <p>各コミュニティセンターにおいて実施されている生涯学習講座等の実施状況 【事業数（人数）】</p>								
		教養の向上	趣味・ 稽古ごと	体育 レクリエーション	家庭教育 家庭生活	職業知識・ 技術の向上	市民意識・ 社会連携意識	その他	合計(人数)
	松葉コミュニティセンター	—	4(243)	2(92)	1(45)	—	—	—	7(380)
	長戸コミュニティセンター	—	5(189)	4(194)	1(48)	—	—	—	10(431)
	大宮コミュニティセンター	—	7(248)	4(222)	2(60)	—	—	—	13(530)
	北文間コミュニティセンター	1(93)	4(258)	2(190)	5(153)	—	—	—	12(694)
	馴染コミュニティセンター	1(49)	3(104)	1(99)	3(88)	—	—	—	8(340)
	長山コミュニティセンター	6(167)	4(225)	3(1,575)	4(127)	—	—	—	17(2,094)
	川原代コミュニティセンター	—	1(9)	—	—	—	—	—	1(9)
	八原コミュニティセンター	2(100)	1(26)	2(174)	4(54)	1(72)	—	—	10(426)
	駒馬台コミュニティセンター	4(199)	2(83)	3(183)	1(48)	—	1(31)	—	11(544)
	龍ヶ崎コミュニティセンター	1(168)	6(882)	3(301)	—	—	—	—	10(1,351)
	龍ヶ崎西コミュニティセンター	—	3(125)	2(70)	4(108)	—	—	—	9(303)
	久保台コミュニティセンター	5(121)	2(347)	3(463)	5(95)	1(63)	1(18)	—	17(1,107)
城ノ内コミュニティセンター	1(40)	4(196)	2(520)	2(18)	—	2(43)	—	11(817)	
合計	21(937)	46(2,935)	31(4,083)	32(844)	2(135)	4(92)	—	136(9,026)	
成果・ 課題等	<p>各コミュニティセンター及び地域コミュニティ協議会において、様々な事業や生涯学習講座などが実施され、多くの方が参加しました。夏休みの期間は、子どもを対象とし教室の開催や健康を意識した高齢者向けには体操講座などを開催するなど、幅広い年代が参加できる事業や講座が多数開催されました。</p> <p>講座の情報については、市の公式ホームページや広報紙りゅうほーへの掲載をはじめ、各地域コミュニティ協議会で発行する広報紙においても周知を行いました。今後も連携を図りながら、継続的に周知を行います。</p>								

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	64	事業名	出前講座の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 出前講座の実施状況 利用（開催）実績は55件で、昨年度から29%減でした。 (H27年度65件, H28年度93件, H29年度99件, H30年度77件)</p> <p>2 開催数上位の課等の表彰 前年度実績で開催数上位のメニューを所管している課等を市長が表彰する予定です。</p> <p>●令和元年度表彰予定講座</p>			
	順位	講座名	担当課名	開催数
	1	2-9 介護予防について	健幸長寿課	12
	1	2-13 認知症サポーター養成講座	健幸長寿課	12
2	8-1 防災対策について	危機管理課	10	
成果・課題等	<p>○出前講座の利用件数→55件</p> <p>申込件数が多いものは、継続して介護関係及び防災関係の講座であり、市民の関心の高さが伺われます。</p> <p>全体の件数は前年度から減少していますが、出前講座としてではなく、担当課に直接説明や講座を申し込んでいるケースもあり、市民への「出前講座」周知に努めるとともに、実施する課の負担を軽減するために、申込や報告方法等について、簡略化する方向で検討する必要があります。</p>			

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業No	65	事業名	人権啓発活動の充実
担当課	文化・生涯学習課		

<p>実施状況</p>	<p>人権週間を含む12月の15日間に、人権意識の高揚を図るため、市役所1階玄関ホールにおいて人権啓発ポスターのパネル展を開催しました。</p> <p>来庁した方が、忙しい合間に足を止めるだけでも容易に展示の主旨を理解してもらえるよう、今年度は、様々な人権問題をテーマ毎に1枚ずつまんがで表現したまんがパネルの展示を行いました。</p> <p>○期間：人権週間12月3日（火）～17日（火）</p> <p>○場所：市役所1階 玄関ホール</p> <p>○展示：公益財団法人 人権教育啓発推進センターから借用した人権啓発ポスター「人権まんがパネル」21点を展示</p> <p>○広報：市広報紙に掲載したほか、ポスター・チラシを作成して市内中学校生徒全員へチラシを配布したほか、コミュニティセンター等公共施設と小学校へのポスターの掲示依頼をしました。</p> <div data-bbox="507 949 1251 1361" data-label="Image"> </div> <p>▲展示会場の様子</p>
<p>成果・課題等</p>	<p>○人権週間に合わせた啓発活動数 1回</p> <p>人権教育啓発推進センターから借り受けたパネルは、児童虐待やプライバシーの侵害など21件の人権問題が分かりやすくまんがで描かれており、また、今年度は人権週間終了後、1週間延長して長期に展示を行ったことにより、年末に来庁する市民等に問題提起を行う効果があったと推察されます。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業No	66	事業名	相談体制の充実
担当課	市民窓口課		

実施状況	令和元年度 人権相談				
	相談開設日	時間	場所	相談員	相談件数
	5月9日(木)	10時から15時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
	6月20日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
	8月1日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
	10月10日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	1
	12月5日(木)	10時から15時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	1
	2月13日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
実施状況	<p>人権啓発キャンペーンの実施</p> <p>実施日 令和元年10月20日(日)</p> <p>時間 10時から14時30分</p> <p>場所 龍ヶ崎市文化会館敷地内</p> <p>内容 福祉のイベント「ふれあい広場」に参加し、出展ブースで人権に関する冊子・パンフレット・チラシ・シャープペン・メモ帳・ティッシュ・キーホルダー等の啓発品グッズを配布し、人権に関する啓発活動を行いました。</p>				
	<p>実施日 令和元年12月5日(木)【人権週間】</p> <p>時間 15時30分から16時30分</p> <p>場所 ショッピングセンター「サプラ」</p> <p>内容 サプラの出入口付近で人権に関するパンフレットやグッズ等を市民に配布することにより、人権に関する啓発活動を行いました。</p>				
成果・課題等	<p>人権に関する問題に対し、専門的知識を有する人権擁護委員が市民からの相談に応じました。本市における人権相談の件数は多くはありませんが、相談自体は人権侵害救済の糸口となる重要な役割を果たすことから、引き続き人権相談窓口の広報と開設を行います。また、人権啓発活動を通じ、人権擁護委員の活動や相談業務の周知を図るとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めます。</p>				

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業No	67	事業名	専門研修会等への参加
担当課	市民窓口課／こども家庭課／人事課		

実施状況	<p>【市民窓口課所管分】 人権啓発活動の一環として、龍ヶ崎西小学校保育ルームの児童を対象に人権教室を開催しました。市の人権擁護委員6名が講師となり、人権擁護委員の活動の紹介や紙芝居劇（友達に関するもの）を鑑賞した後、児童一人一人から感想を発表してもらい、友人関係の大切さについて共通認識を深めました。</p> <p style="text-align: right;">開催日：8月2日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>参加者数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権教室（1～2年生）</td> <td>9時30分～10時20分</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>人権教室（3～6年生）</td> <td>10時30分～11時20分</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table>		時間	参加者数（人）	人権教室（1～2年生）	9時30分～10時20分	42	人権教室（3～6年生）	10時30分～11時20分	34				
		時間	参加者数（人）											
人権教室（1～2年生）	9時30分～10時20分	42												
人権教室（3～6年生）	10時30分～11時20分	34												
<p>【こども家庭課所管分】 性に関する相談体制の充実を図るため、相談に対応する職員2名が令和2年2月20日に茨城県主催の「性的マイノリティの理解に関するセミナー」に参加しました。 令和元年度男女共同参画推進講座「性的少数者をめぐる県内外の実態」（講師 河野陽介氏）を、令和2年2月28日に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となりました。 講座の開催に当たり、性的少数者に関する事前アンケートを令和2年2月に実施しました。職員及び教職員を対象として、職員140人、教員22人から回答を得ました。</p> <p>【人事課所管分】 市職員の人権尊重に関する知見を広げるため、下記の研修を受講しました。 人事課が主催する研修に限らず、庁外の機関・団体等が主催する研修にも参加し、受講機会の確保に努めました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修名</th> <th>受講者数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内研修</td> <td>新任職員研修（後期）</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">庁外研修</td> <td>人権・同和問題研修</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>ハラスメント防止セミナー</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table>		研修名	受講者数（人）	庁内研修	新任職員研修（後期）	9	庁外研修	人権・同和問題研修	41	ハラスメント防止セミナー	7	計		57
	研修名	受講者数（人）												
庁内研修	新任職員研修（後期）	9												
庁外研修	人権・同和問題研修	41												
	ハラスメント防止セミナー	7												
計		57												
成果・課題等	<p>【市民窓口課所管分】 人権教室は「友達」をテーマとしました。児童からは様々な感想が述べられ、学習態度も非常に良く、人権擁護委員も感心するほどでありました。今後も保育ルームの児童を対象に開催する中で、「人権」という言葉を少しでも理解、学習、体験できる場として、引き続き取り組む必要があります。</p> <p>【こども家庭課所管分】 性的少数者に関して、事前アンケートの結果により、実際に市や学校での実態に関する意見が寄せられたこともあり、職員及び教員の理解を深める講座については、次年度も引き続き開催する予定となっています。</p> <p>【人事課所管分】 これまで同様、人権・同和問題に関する研修は全庁的に受講していきます。 また、多様化するハラスメントについて認識を深める機会を提供するなどし、職場での人権侵害を防止する環境整備にも引き続き取り組む必要があります。</p>													

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業No	68	事業名	地域文化活動の育成及び支援
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 市民団体との共催事業</p> <p>①バンドやろうよ講習会【8/3, 8/4, 8/12, 8/18, 8/25, 4人】 ②合唱やろうよ講習会【8～11月(全8回), 34人】 ③伝統芸能講習会(盆踊り講習会)【8/12, 73人】 ④龍ぼん祭2019【8/17, 3,500人】 ⑤体験学習教室「はじめての盆栽と山野草」【9/22, 20人】 ⑥癒し&くつろぎ&ミニコンサート【9/23, 210人 2/11, 167人】 ⑦お茶会&お琴演奏会【10/13, 120人】 ⑧ふれ愛広場2019【10/20, 60人】 ⑨第28回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル【10/30～11/24, 21,866人】 ⑩創造展ワークショップ【1/25, 44人】※1/26～2/2までロビーで作品展示 <未実施の事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市文化の祭典 <ul style="list-style-type: none"> … 毎年5月開催だが、平成30年度からの継続事業で9月途中まで大ホール改修工事を実施していたため見送り ・第11回高齢者いきいき健康マージャン交流大会 <ul style="list-style-type: none"> … 3/8開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">▲市民文化芸術フェスティバル(左:作品展示/右:ステージ発表)</p> <p>2 その他地域文化活動の支援事業</p> <p>①文化協会加盟団体事業支援(施設の優先貸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春季盆栽展【5/31～6/2】 ・竜ヶ崎子どもミュージカル第15回公演【10/27】 <p>②美術館見学会(茨城県天心記念五浦美術館)【5/31, 40人】</p>
成果・課題等	<p>●令和元年度市民文化芸術フェスティバル延べ来場者数 …21,866人 (対前年度比△127人)</p> <p>毎年秋の恒例行事として開催されている市民文化芸術フェスティバルも28回目を迎えました。</p> <p>期間中は延べ20,000人以上の来場者が訪れる一大イベントですが、今後は近隣市町村の文化団体との連携により、市町村の垣根を越えて作品の相互出展を検討するなど、更なる活性化を図っていきます。</p>



施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業No	69	事業名	文化会館の利便性の向上
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 文化会館設備の更新等（文化・生涯学習課執行分）</p> <p>①大ホール天井改修工事（平成30年度からの継続事業） 【事業費】99,792,000円 【完了日】令和元年9月26日 【概要】 大ホールの非構造部材天井を撤去し、幕天井とする耐震化工事を実施しました。</p> <p>②大ホール照明LED化工事（平成30年度からの継続事業） 【事業費】31,968,000円 【完了日】令和元年9月26日 【概要】 大ホールの客席・非常照明設備のLED化工事を実施しました。</p> <p>2 社会教育施設長寿命化計画（個別施設計画）の策定着手</p> <p>文化会館は竣工から30年以上が経過しており、これまでも老朽化した設備の修繕等を適宜実施してきたところですが、大規模施設であることから、改修や建て替えには多くの費用が必要となります。そこで、優先度を見極めながら適切なタイミングで効率的に改修等を実施し、安全かつ、より長期的に施設を利用できるようにするため、歴史民俗資料館・中央図書館を含めた3施設を対象とした「社会教育施設長寿命化計画（個別施設計画）」の策定に着手しました。（令和2年度中に完成予定）</p>
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年度文化会館施設の延べ利用者数 …94,658人（対前年度比△34,021人） ●令和元年度文化会館大ホール稼働率 …32%（対前年度比△16%） ●令和元年度文化会館の利用者の満足度※ …98.9%（対前年度比+1.2%） <p>※来館者アンケート「文化芸術に慣れ親しむ施設としての満足度」の設問で「満足」「やや満足」と回答した方の割合の合計</p> <p>延べ利用者数や大ホール稼働率は前年度より低下していますが、これは平成31年1月から着工し、令和元年9月半ばまで実施していた改修工事（後述）により、当該期間中は大ホールが利用できなかったことに加え、年度末に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を見合わせた事業が多かったことが要因と考えられます。</p> <p>大規模震災等の発生を見越して安心・安全に施設を利用できるよう、大ホール天井非構造部材の耐震化工事を実施するとともに、環境に配慮した照明のLED化工事を実施しました。</p> <p>令和2年度中に策定予定の長寿命化計画に基づき、今後も適切な時期に修繕・改修等を行い、現在の施設を安心して長く利用できるよう維持管理に努めます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業No	70	事業名	鑑賞・招聘型文化活動の充実
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 鑑賞・招聘型事業</p> <p>①なつかしの名画鑑賞会 Part 1「日本一の若大将」【6/9, 50人】※2回上映 ②なつかしの名画鑑賞会 Part 2「ニッポン無責任時代」【6/16, 45人】※2回上映 ③アウトリーチ事業 芸術鑑賞会「地元アーティストによるコンサート」【6/21】 …長山中学校に出向き、生徒及び保護者に対しプロの演奏を鑑賞する機会を提供 ④夏休み映画会「ドラえもん のび太の月面探査記」【8/9, 8/10, 8/11, 1,846人】 ⑤リニューアルオープン記念「吉幾三コンサート」【10/6, 1,335人】※2回公演 ⑥ぬいぐるみミュージカル「ジャックと豆の木」【12/1, 863人】※2回公演 ⑦ロシア民族音楽アンサンブル「テレム・カルテッド」【12/8, 883人】 ⑧第九演奏会2019【12/15, 1,106人】 ⑨フレンド会特別事業 映画「アルキメデスの大戦」【1/26, 415人】※2回上映 ⑩三山ひろし 笑顔を届けますコンサート2020【2/23, 1,054人】 ⑪名作映画会「記憶にございません!」【2/24, 513人】※2回上映</p> <p><予定を変更した事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新・BS日本のうた【3/19】 …新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客で収録(4/12放送) ・山崎まさよしコンサートツアー2020【当初3/1開催予定】 …新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3/30に延期したが、収束の見通しが立たないため次年度(6/30)に再延期。 ・島津亜矢コンサートツアー2020【当初3/14開催予定】 …新型コロナウイルス感染症拡大防止のため次年度(7/29)に延期。
成果・課題等	<p>子どもから年配の方まで、幅広い年齢層をターゲットとした映画の上映を行ったほか、初めての試みとしてアウトリーチ事業(出張演奏会)を開催し、中学生に本市出身のプロ演奏者による演奏を鑑賞する機会を提供しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ながら開催が先送りとなった事業もありましたが、今後も音楽・映画・劇など様々なジャンルの事業を企画・開催し、市民が質の高い文化・芸術に触れ、楽しめる機会の創出を図っていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業No	71	事業名	文化財の指定及び保護
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 「龍ヶ崎の文化財」マップ（改訂版）の発行 【発行日】令和2年3月31日 【発行部数】3,000部 【概要】 平成29年3月に作成した「龍ヶ崎の文化財」マップを3年振りに改訂し、国登録有形文化財や新たに認定された市民遺産などの情報を追加した最新版のマップを発行しました。</p> <p>2 文化財等説明板の製作・設置 【事業費】1,529,000円 【完了日】令和2年3月18日 【概要】 茨城県指定文化財や、新たに認定された市民遺産の説明板（計3基）を製作・設置しました。 ①龍ヶ崎のシダレザクラ（県指定文化財 …根町／般若院境内）※作り替え ②女化神社 親子狐の石像（市民遺産 …馴馬町／女化神社境内） ③旧竹内農場赤レンガ西洋館（市民遺産 …若柴町）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲「龍ヶ崎の文化財」マップ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲説明板（龍ヶ崎のシダレザクラ）</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>●市指定文化財の指定数（令和2年3月末現在）…19件</p> <p>令和元年度における新規指定文化財の指定はありませんでしたが、改訂版文化財マップの発行や説明板の設置により、当市の貴重な文化財の周知啓発を図りました。</p> <p>引き続き、新たな指定文化財候補物件の掘り起こしや既存の指定文化財の保存に努めるとともに、文化財保護意識の醸成を図るための事業を展開していきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業No	72	事業名	市民遺産の認定
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 龍ヶ崎市民遺産の新規認定 文化財保護審議会への諮問・答申を経て、令和2年1月22日開催の教育委員会定例会において、新たに1件の龍ヶ崎市民遺産が認定されました。 【認定物件】旧竹内農場赤レンガ西洋館及び竹内家文書（龍ヶ崎市民遺産第13号） 【所在地】若柴町 【所有者等】龍ヶ崎市</p> <p>2 旧竹内農場赤レンガ西洋館整備事業の実施 一連の調査が終了し、市民遺産にも認定された赤レンガ西洋館を希望者がいつでも自由に見学できるよう、敷地内の整備事業を実施しました。</p> <p>①樹木の伐採・剪定 【事業費】876,600円 【概要】建物保護のため、外壁に隣接する樹木の伐採（計13本）及び剪定（1本）を実施</p> <p>②フェンスの設置 【事業費】4,497,900円 【概要】見学者の安全確保のため、建物周囲にフェンス（高さ約1.8m、延長約100m）を設置</p> <p>③駐車スペースの整備 【事業費】262,592円 ※砕石購入費 【概要】見学者及び施設管理関係車両のため、砕石敷きの駐車スペース（3台分）を整備（敷均し作業については、市道路整備課施設管理事務所が実施）</p> <p>④説明板の設置 → 事業No.71「文化財の指定及び保護」参照</p> <div style="text-align: center;">  <p>▲旧竹内農場赤レンガ西洋館</p> </div>
成果・課題等	<p>●市民遺産の認定数（令和2年3月末現在）…13件</p> <p>平成27年4月の市民遺産認定制度開始から5年経過しましたが、毎年新たな物件が認定を受けており、累計で13件となりました。 今後も市民遺産への認定を通して、後世に継承していきたい身近な“お宝”にスポットを当て、シビックプライドの醸成や、龍ヶ崎の魅力度向上を図っていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業No	73	事業名	歴史資源などの活用
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像」レプリカ作製業務委託 【事業費】5,203,000円 【概要】重要文化財掛軸全16幅のうち、4幅（第9尊者～第12尊者）のレプリカを作製しました。</p> <p>2 「絹本著色十六羅漢像（複製）公開展（第二幕）」の開催 【開催期間】5月11日～5月26日 【会場】歴史民俗資料館 企画展示室 【概要】平成29～30年度に作製した十六羅漢像レプリカ8幅（第1尊者～第8尊者）及び関連資料の展示を行いました。（来場者数：866名）</p> <p>3 歴史散策事業「女化まち歩き」の開催 【開催日】10月24日 【行程】①女化神社 ②女化神社奥の院 ③旧岡田小学校女化分校（国登録有形文化財／牛久市）④旧竹内農場赤レンガ西洋館 ⑤澤田茶園（牛久市）⑥明治天皇駐蹕之地石碑（牛久市）⑦歴史民俗資料館（昼食） 【概要】女化神社周辺エリアの市民遺産等を巡る歴史散策を開催しました。参加者に対し、健幸長寿課職員による「健幸マイレージ事業」についての案内を行ったほか、女化稲荷に因み、市内の老舗和菓子店3店舗の稲荷寿司食べ比べをするなど、健康づくりや商工振興といった要素も絡めたイベントとなりました。（参加者：19名）</p> <p>4 歴史的・文化的資源活用に係る連絡調整会議の発足 観光・シティプロモーション・健康づくり・教育など、市が主催する様々な事業の実施に当たり、当市の財産である歴史的・文化的資源（文化財等）の有効活用を図るため、関係各課による意見交換を行い、「歴史的・文化的資源活用に係る連絡調整会議規程」を策定しました。 【会議構成部署】企画課／シティセールス課／健幸長寿課／スポーツ都市推進課／商工観光課／教育総務課／指導課／文化・生涯学習課 【打合せ会議】第1回：7月8日 第2回：11月14日</p>
成果・課題等	<p>●市指定文化財又は市民遺産等を活用したイベント件数（令和元年度開催）…2件 ●指定文化財及び市民遺産等の説明板設置数（平成27年度以降の延べ設置数）…18件</p> <p>貴重な文化財の保存に加え、当市の持つ魅力の一つとして積極的に活用すべく、庁内における連携・協力体制構築のための連絡調整会議を発足しました。 令和元年度は、健幸長寿課や市内店舗の協力の下、歴史散策事業を実施し、参加者の方々から好評を博しました。今後も様々な角度から歴史的・文化的資源の活用方法を検討し、他部署や他組織との協働によるイベント等を企画・実施していきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業No	74	事業名	歴史民俗資料館の利活用の向上
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 企画展・収蔵品展の開催 ①常設展 ②ボランティア作品展「布れあい染織展」：4/19～5/6 ③企画展「絹本著色十六羅漢像（複製）第二幕」：5/11～5/26 ④ポスター展「ヒロシマを知ろう!! - 8月6日、きのご雲の下で -」：6月29日～7月15日 ⑤収蔵品展「鈴木草牛素描画展」：8月1日～9月22日 ⑥郷土作家展「北澤廣城展」：11月2日～11月17日 ⑦昔の道具展「暖房具を中心に」：1月15日～2月20日 ⑧「竜鉄」の歴史を探る：（新型コロナウイルス感染防止のため2月22日～2月24日で中止）</p> <p>2 普及事業の実施 ①古文書講座 上級コース12回の内10回，初級コース9回の内8回実施（新型コロナウイルス感染防止のため3月は中止） ②博物館見学会（伊能忠敬記念館外）10/18，11/22 ③れきみんシアター：毎週土曜日（3月は中止） ④れきみん祭り：8/10 ⑤駄菓子屋：2回（8/10，10/20） ⑥撞舞コスプレ体験：2回（7/21，7/24）</p> <p>3 体験学習の実施 ①わら草履教室作り教室：2回（7/27，8/4） ②しめ飾り作り教室：2回（12/15，12/18） ③藍の絞り染め教室：2回（10/25，10/27） ④てん刻入門教室（3月2回予定中止） ⑤江戸型彫り教室：11/24 ⑥機織り伝承教室：毎週火，木（3月は中止） ⑦機織り教室（3月8回予定中止） ⑧簡単機織り教室：8/10 ⑨折り紙教室：3回（6/26，10/25，2/21） ⑩お手玉作り教室：2/23 ⑪竹細工教室：8/10 ⑫龍ヶ崎とんび凧作り教室：12/1 ⑬貝殻で作るおひな様教室：2/16</p> <p>4 文化活動の推進及び支援 ①常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿：11回 ②資料閲覧及びレファレンス：通年 ③展示及び郷土史解説：我孫子市歴史会，水戸文学散歩の会，船橋市歴史散策会，千葉科学大学 ④小学校見学学習支援：市内10小学校，阿見町4校，牛久市4校，取手市1校 ⑤学芸員実習生の受入：2名（大正大学，東洋大学） ⑥ボランティア活動の推進及び支援：資料館ボランティア，龍ヶ崎市古文書同好会（育成及び協働団体） ⑦職場体験の受け入れ：6名（龍ヶ崎南高校，城ノ内中学校）</p> <p>5 資料収集整理保存 ①資料の収集：7件54点 ②伝統的祭礼・行事等基礎調査：6地区 22件の調査シートを記録</p>
成果・課題等	<p>●歴史民俗資料館の延べ利用者数 23,630人（4/1～3/8まで） ●歴史民俗資料館（体験学習室）の稼働率 38% ●歴史民俗資料館の利用者（展示事業，普及事業，体験学習教室）の満足度 展示事業：90% 普及事業：96.5% 体験学習：98%</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策のため，令和2年3月8日から臨時休館となり，企画展1件，普及事業2件，体験学習2件が中止となりました。また，学習指導要領の変更で小学校3年生の社会科見学学習の時期が変わり，参加校が5校減少するなど，前年度より利用者数が2割減となりました。しかし，参加校の全児童は，資料館ボランティアの協力で綿繰りと機織り体験が出来ることが好評で，満足度100%の評価をいただいています。職場体験の受け入れ時期は小学校の見学時期に重なるため，子どもたちへの指導やボランティアとの協働をすることで世代間交流の機会にもなっています。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業No	75	事業名	体験学習の充実
担当課	文化・生涯学習課／指導課		

実施状況	<p>1 歴史民俗資料館の体験教室</p> <p>①わら草履作り教室：2回（7/27, 8/4）→参加者：15人 ②しめ飾り作り教室：2回（12/15, 12/18）→参加者：20人 ③藍の絞り染め教室：2回（10/25, 10/27）→参加者：20人 ④てん刻入門教室（3月2回予定中止） ⑤江戸型彫り教室：11/24 →参加者：15人 ⑥機織り伝承教室：毎週火、木（3月は中止） ⑦機織り教室（3月8回予定中止） ⑧簡単機織り教室：8/10 →参加者：29人 ⑨折り紙教室：3回（6/26, 10/25, 2/21）→参加者：36人 ⑩お手玉作り教室：2/23 →参加者：8人 ⑪竹細工教室：8/10 →参加者：10人 ⑫龍ヶ崎とんび凧作り教室：12/1 →参加者：9人 ⑬貝殻で作るおひな様教室：2/16 →参加者：12人</p>
成果・課題等	<p>●体験学習教室の延べ参加者数：174人</p> <p>毎年実施を繰り返していると、参加者数の増減がある教室もあり、前年度の実績とアンケートを参考に、①と⑥の開催日、実施回数を②と⑧で見直し、その効果を探る試みをしました。それぞれ、成果のあったもの、無かったものがありましたが、こうした試みを他の教室でも実施しながら、その結果を今後の実施内容に活かしていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業No	76	事業名	郷土史の普及促進
担当課	文化・生涯学習課		

実施状況	<p>1 歴史民俗資料館における郷土史促進事業</p> <p>①古文書講座 上級コース12回のうち10回、初級コース9回のうち8回実施 (新型コロナウイルス感染防止のため3月は中止) →参加者：上級コース延べ208名 / 初級コース延べ186名</p> <p>②博物館見学会(伊能忠敬記念館外)10/18,11/22 →参加者：計51名</p> <p>③れきみんシアター(まんが日本昔話)：毎週土曜日(3月は中止) →参加者：延べ162名</p> <p>④れきみん祭り：8/10 →参加者：1,188名</p> <p>⑤駄菓子屋：2回(8/10,10/20) ※れきみん祭り/ふれあい広場内でそれぞれ実施</p> <p>⑥撞舞コスプレ体験：2回(7/21,7/24) →参加者：計24名</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲れきみん祭り「蚊帳体験コーナー」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲撞舞コスプレ体験</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>れきみん祭りでは、水車や蚊帳など昔の道具体験や竹トンボなどの昔の遊び、簡単藍染め体験コーナー等を設置し、子どもたちが楽しみながら昔の暮らしに触れる機会を提供しています。</p> <p>撞舞コスプレ体験は回数を2回に増やし、前年度の3倍の参加者を集めました。子どもだけでなく撮影をする家族も楽しめる内容で、郷土の歴史や民俗への関心を寄与するイベントになっています。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	77	事業名	流通経済大学運動部との連携
担当課	企画課／スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>全国的にもトップレベルの実力を有する流通経済大学運動部の支援を次の通り実施しました。</p> <p>(1) 各運動部の公式試合日程等の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合運動公園イベントスケジュールへの掲載や試合会場等にポスターを掲示するとともに、市広報紙りゅうほー・市公式ホームページ・SNS（ツイッター・フェイスブック）の活用や龍ヶ崎市駅前デジタルサイネージなどを活用し、継続した試合情報の提供のほか、サッカー公式戦集中応援日等のイベントについても、積極的な告知を行い、来場者の増加を図りました。 <p>(2) 市の運動施設の優先貸出</p> <p>総合運動公園における流通経済大学運動部の公式戦等の開催数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー 関東大学サッカーリーグ戦・・・9 試合 日本フットボールリーグ（JFL）・・・14 試合 ・ラグビー 関東大学リーグ戦・・・2 試合 ・硬式野球 東京新大学野球連盟春季・秋季リーグ戦・・・5 試合 ・陸上競技 流通経済大学陸上競技会・・・7 大会（9 日間） <p>(3) 運動部応援バスツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー部 天皇杯2回戦 対 浦和レッドダイヤモンズ戦，7月3日，浦和駒場スタジアム，参加者26人 ・ラグビー部 関東大学ラグビーリーグ1部 対 大東文化大学戦，11月9日，秩父宮ラグビー場，参加者23人
成果・課題等	<p>今後も、継続的に様々な媒体を活用し、各運動部の公式試合日程等の情報提供を行うとともに、流通経済大学運動部の総合運動公園における公式戦開催への協力を行っていきます。</p>




施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	78	事業名	トップアスリートの育成
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. 技術講習会(龍ヶ崎市体育協会)</p> <p>(1) 流通経済大学硬式野球部野球教室 日時：12月1日(日) 会場：たつのこスタジアム 対象：小中学生 参加者数：140名</p> <p>(2) テニス技術講習会 日時：2月29日(土) 会場：龍ヶ岡公園テニスコート 対象：小学生～成人 参加者数：26名</p> <p>2. 全国大会等出場者への激励金の交付及び表彰</p> <p>(1) 激励金交付件数：51件 表彰(龍ヶ崎市体育協会)：表彰式 2月8日(土) 表彰対象者(全国規模以上の大会に出場、中学生のみ関東規模の大会以上) 団体：4団体、個人：57人、功労者表彰(指導者)：2人</p> <p>3. オリンピック・パラリンピック出場者への特別奨励金制度の検討 オリンピック出場内定者への金銭面での支援に関する新制度を検討し、令和2年度予算に計上しました。</p> <p>4. トップアスリートに対する活動支援</p> <p>(1) 市総合運動公園(たつのこアリーナ)等の施設提供 スポーツライミング・野口啓代選手の活動支援のため、たつのこアリーナ(メインアリーナ)に、スピード壁設置場所を提供するとともに、トレーニング室等のアリーナ施設の貸出を行いました。(壁の設置は平成31年1月～令和元年9月)</p> <p>5. スポーツ指導者養成講習会の実施 (※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止) 開催日：令和2年2月29日(土) 会場：たつのこアリーナ多目的室 内容：やる気とパフォーマンスを引き出すメンタルトレーニング ジュニア期におけるスポーツ栄養スキル</p>
成果・課題等	<p>優れた資質を有する又はトップレベルを目指している競技者に対し、高度な指導ができ、ジュニア期からトップアスリートを育成していくため、市内のスポーツ団体と連携し、技術講習会等を検討していきます。また、本市出身で2020年オリンピック・パラリンピック東京大会出場内定者への支援に関する新制度について、創設する予定です。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	79	事業名	スポーツボランティアの充実
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>多くのボランティアの協力により、市民スポーツ・レクリエーションまつり、龍ヶ崎市中学校駅伝競走大会や市民ウォークラリー大会等のスポーツイベントを開催しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 流通経済大学学生 スポレクまつり・中学校駅伝競争大会等では、部活動及びスポーツ健康科学部学生の実習として協力を得ました。 2. スポーツ団体 スポレクまつり、市民ウォークラリー大会等の企画・運営等で協力を得ました。 3. 企業 スポレクまつりでは多くの企業に協賛をいただき、東京ガスは障がい者スポーツの普及を図ることを目的に、ボッチャ・めかくしランニングのブースを担当しました。
成果・課題等	<p>これまでに、流通経済大学やスポーツ団体のボランティアにより市のスポーツイベントを開催してきましたが、今後は、マラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けてスポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築し、多くの市民がボランティアとして活躍できる環境を整備します。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	80	事業名	事前キャンプの誘致活動の推進
担当課	秘書課／企画課		

<p>実施状況</p>	<p>事前キャンプの受け入れについて基本合意書を締結しているキューバ共和国柔道チーム、タイ王国陸上競技チーム、オセアニア地域柔道チームについて、2020年オリンピック東京大会に向けた強化合宿の受け入れを調整しました。</p> <p>今年度は、流通経済大学や市民ボランティア団体である龍ヶ崎市スポーツ交流協会と連携の下、オセアニア地域柔道チーム4名、タイ王国陸上競技チーム4名の強化合宿受け入れを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成31年3月29日～令和元年6月18日： オセアニア地域柔道チーム3名による強化合宿受け入れ ●令和元年8月8日～令和元年9月10日： オセアニア地域柔道チーム1名による強化合宿受け入れ ●令和元年10月20日～令和元年11月22日： タイ王国陸上競技チーム4名による強化合宿受け入れ <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>招致交渉を続けてきたキューバ共和国野球チームについては、2020年オリンピック東京大会予選で敗退したため、招致交渉終了としました。</p> <p>また、カンボジア王国マラソン競技の猫ひろし選手の招致については、流通経済大学と連携を図りながらチーム関係者等と交渉を続けています。</p>
<p>成果・課題等</p>	<p>事前キャンプ受け入れについて基本合意書を締結しているオセアニア地域柔道チーム及びタイ王国陸上競技チームによる強化合宿を受け入れました。受け入れについては、流通経済大学や市民ボランティア団体である龍ヶ崎市スポーツ交流協会と連携し、実施しました。</p> <p>また、カンボジア王国マラソン競技の猫ひろし選手の事前キャンプ招致については、流通経済大学と連携を図りながら引き続き交渉を進めていきます。</p> <p>◎成果指標：海外代表チームの市内での合宿数（令和元年度）3回</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2) スポーツを支える環境の整備		
事業No	81	事業名	スポーツ施設の充実
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、高水準の機能・設備を備えた施設としての充実を図るとともに、改修及び備品の更新をしました。</p> <p>◇令和元年度実績</p> <p>1. たつのこアリーナ</p> <p>(1) 屋内LEDデジタル時計購入 1台</p> <p>(2) アリーナプール清掃ロボット購入 1台</p> <p>(3) 会議用テーブル購入 10台</p> <p>(4) プールフロア購入 24台</p> <p>2. たつのこフィールド</p> <p>(1) 更衣室空調設備工事 2箇所</p> <p>(2) 超音波風速計購入 1台</p> <p>3. たつのこスタジアム</p> <p>(1) ウレタン舗装張替修繕 (1, 3 塁側ダッグアウト)</p> <p>(2) グラウンド整地機購入 (グラウンド整地機 1台, アタッチメント 1式)</p> <p>(3) 防球ネット等購入 (防球ネット 6台, ティーバッティングネット 3台)</p> <p>4. 龍ヶ岡公園テニスコート</p> <p>(1) 人工芝化工事 3,790㎡</p> <p>(2) 照明設置工事 10基</p> <p>(3) フットサルゴール購入 2組</p>
成果・課題等	<p>総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、指定管理者と連携を図り、利用者の視点に立った利用しやすい施設整備の充実に努めます。</p> <p>令和2年度は、たつのこアリーナの屋外流水プールリニューアル工事、空調機インバータ交換工事、プール強制シャワー工事、龍ヶ岡公園テニスコートの仮設トイレ設置工事及び若柴公園テニスコートの東屋更新工事等を行い、今後も計画的に利用者の利便性や機能の充実を図ります。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2) スポーツを支える環境の整備		
事業No	82	事業名	スポーツボランティアの充実【再掲】
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>多くのボランティアの協力により、市民スポーツ・レクリエーションまつり、龍ヶ崎市中学校駅伝競走大会や市民ウォークラリー大会等のスポーツイベントを開催しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 流通経済大学学生 スポレクまつり・中学校駅伝競争大会等では、部活動及びスポーツ健康科学部学生の実習として協力を得ました。 2. スポーツ団体 スポレクまつり、市民ウォークラリー大会等の企画・運営等で協力を得ました。 3. 企業 スポレクまつりでは多くの企業に協賛をいただき、東京ガスは障がい者スポーツの普及を図ることを目的に、ボッチャ・めかくしランニングのブースを担当しました。
成果・課題等	<p>これまでに、流通経済大学やスポーツ団体のボランティアにより市のスポーツイベントを開催してきましたが、今後は、マラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けてスポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築し、多くの市民がボランティアとして活躍できる環境を整備します。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2) スポーツを支える環境の整備		
事業No	83	事業名	スポーツ情報発信の充実
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. 市のスポーツ施設の利用案内及びスポーツ教室、スポーツイベントなどの情報提供</p> <p>(1) 広報紙「りゅうほー」による情報提供 月2回発行する広報紙「りゅうほー」に施設情報やスポーツイベント・教室等を掲載し、利用者に対して周知を図りました。</p> <p>(2) 市公式ホームページによる情報提供 市公式ホームページは、広報紙「りゅうほー」と比較して、たくさんの情報量を発信することが可能であるとともに、随時情報を更新できるため、イベント・スポーツ教室等、詳細な案内を提供しました。</p> <p>(3) 指定管理者「たつのこまちづくりパートナーズ」に関する情報提供 市公式ホームページ内にリンク先を貼り、より詳しい情報を提供しています。</p> <p>2. スポーツ団体に関する情報提供の推進</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブ「クラブ・ドラゴンズ」、体育協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会における加盟団体の団員募集や活動内容について、市広報紙「りゅうほー」や市公式ホームページに掲載し、幅広い情報提供を行いました。</p> <p>(2) スポーツ少年団の団員募集 市内小中学校にチラシの配布を依頼しました。</p>
成果・課題等	<p>施設の利用案内及びスポーツイベント、スポーツ教室等を市公式ホームページ等へ掲載することにより、市内外の方に広く周知することができました。</p> <p>今後は、市民が求める情報をさらに分かりやすく市公式ホームページへ掲載できるよう努めていきます。</p> <p>その他、市公式SNS（フェイスブック等）の活用や指定管理者が発行するチラシ、スポーツイベントのポスター等、スポーツに関する情報について、あらゆる年齢層に配慮した情報発信に努めていきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	84	事業名	スポーツ教室・イベントの充実
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>各種大会やイベントを定期的を開催し、市民のスポーツ参加機会の提供と気軽にスポーツに親しむ意識を高めるなど、スポーツ人口の拡大に努めました。</p> <p>【令和元年度実績】 各種大会・イベント等事業数：13事業 参加人数：延べ8,756名 指定管理者によるスポーツ教室参加人数：延べ45,653名</p> <p>1. 各種大会・イベント等事業</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 市民ウォークラリー大会：276名 71チーム (5月5日) (2) 市民スポーツフェスティバル：2,910名 (9月～12月) (3) 市民スポーツ・レクリエーションまつり：2,500名 (10月20日) (4) ニュースポーツ体験教室：106名 (2月22日) (5) 第13回中学校駅伝競走大会：198名 (12月14日) (6) スポーツ少年団本部交流大会：306名 (2月2日) (7) 県民駅伝競走大会：13名 (12月7日) (8) 少年少女陸上教室：78名 (7月27日, 28日, 29日, 31日, 8月1日) (9) スポーツ技術講習会：166名 (野球：12月1日, テニス：2月29日) (10) レクリエーション協会バウンドテニス大会他5事業：856名 (7月～2月) (11) ヘルシーバレーボール大会：101名 (11月30日) (12) ウォーキング講座 (総合型地域スポーツクラブの交付金事業)：557名 (通年/延33回) (13) ランニングクリニック (総合型地域スポーツクラブの交付金事業)：118名 (11月2日) (14) 小学生陸上記録会直前合同練習会 (新規事業)：194名 (4月22日, 26日, 5月8日, 10日, 13日) (15) 中学生部活動コンディショニングレクチャー (新規事業)：377名 (5月18日～2月2日) <p>2. 指定管理者によるスポーツ教室</p> <p>コース型教室や1回単位で参加できる教室、また最新のレスミルズを導入し、様々な年代に対応した教室を展開しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) レスミルズ・ラディカルプログラム教室 (グループフィットネスプログラム) (2) 子ども向け教室：水泳教室 体操教室 ダンス教室 Jrバスケット教室等 (3) 高齢者向け健康教室：体力アップ教室 体幹トレーニング バランスボール等 (4) コース型教室：キックボクシングエクササイズ, エアロビクス, アクアビクス, ヨガ等 (5) 卓球タイム・テニスタイム・プライベートレッスン等
成果・課題等	<p>スポーツの各種大会やイベントを定期的を開催することにより、市民のスポーツ参加への機会を提供しました。こうした大会やイベントをきっかけに、さらに深くスポーツに関わっていく子どもたちもいます。今後も誰もが気軽に参加できるスポーツの場を提供し、スポーツ人口の拡大を図ります。</p> <p>指定管理者によるスポーツ教室は、子どもから高齢者まで幅広い年齢層に応じた教室を展開しています。</p> <p>今後はたつのこアリーナだけでなく、たつのこフィールド等の活用も検討していきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	85	事業名	スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブの支援
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. スポーツ少年団の継続的活動に向けた支援</p> <p>スポーツ少年団の団員募集や指導者の育成支援をするとともに、活動拠点の確保や大会の開催・出場を支援する等、スポーツ少年団が継続的に活動できるよう支援しました。</p> <p>(1) バスの賃借料の支援</p> <p>大会に出場するスポーツ少年団を対象に、年に1回を限度として、バスの賃借料を補助しました。 12件 1,292,169円</p> <p>(2) 学校体育施設夜間開放の使用料の免除</p> <p>活動拠点の確保を目的に、市内小中学校体育館の夜間開放使用料を免除しました。</p> <p>(3) スポーツ施設の使用料の減免</p> <p>大会開催を対象に総合運動公園及びテニスコートの施設使用料を減免しました。</p> <p>(4) スポーツ少年団本部交流大会開催への支援</p> <p>スポーツ少年団加盟団体相互の交流と親睦を深め、スポーツを通して青少年の健全育成を図りました。</p> <p>期日：R2.2.2</p> <p>内容：長縄跳び 綱引き</p> <p>参加者数：市内各スポーツ少年団 団員 300名</p> <p>2. 総合型地域スポーツクラブの支援</p> <p>総合型地域スポーツクラブ「クラブ・ドラゴンズ」の会員募集や認知度向上を支援するとともに、活動拠点の確保を支援し、市の交付金事業として4事業を実施しました。</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブの活動内容の市民への周知</p> <p>クラブの活動内容を市のホームページにリンクし、市民へ広く周知しました。</p> <p>(2) 総合型地域スポーツクラブの活動場所の連携協力</p> <p>活動場所・練習場所について連携協力し、スポーツ機会の充実を図りました。</p> <p>(3) 総合型地域スポーツクラブの交付金事業の実施</p> <p>①小学生陸上記録会直前合同練習会【新規事業】</p> <p>陸上記録会に向けた「走る・跳ぶ・投げる」といったスポーツの基本動作について学ぶ講習会をたつのこフィールドにおいて実施</p> <p>実施日 4/22・4/26・5/8・5/10・5/13 計5回 参加者数：延べ194名</p> <p>②中学生部活動コンディショニングレクチャー【新規事業】</p> <p>中学生部活動の競技力向上のため、全スポーツに共通する体幹トレーニングや呼吸法・栄養学といった指導を専門のアスレティックトレーナーを派遣し、実施</p> <p>実施回数：25回 参加者数：愛宕中/女子バスケ 中根台中/陸上競技 他</p> <p>③ランニングクリニック</p> <p>たつのこフィールドにて11/2（土）に実施。参加者数：118人</p> <p>谷川真理氏を講師として、子どもから大人まで楽しく走るクリニックを開催</p> <p>④ウォーキング講座</p> <p>各コミュニティセンターを拠点として、年3回程度のポールを使ったウォーキング講座を実施。 実施回数：延べ33回 参加者数：延べ557人</p>
成果・課題等	<p>少子化の進行に伴い、スポーツ少年団員の確保が難しくなり、活動を縮小する少年団も見受けられます。今後も継続して団員募集の支援や活動拠点の確保等を支援していきます。</p> <p>総合型地域スポーツクラブとの連携強化を図るとともに、4つの交付金事業を実施し、自立的運営と質的充実を促進していきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	86	事業名	ニュースポーツの推進
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. ニュースポーツの研究 スポーツ推進委員協議会において、龍ヶ崎市で新たに普及するニュースポーツの種目を考案し、市民スポーツ・レクリエーションまつり及びニュースポーツ体験教室で実証実験を行いました。</p> <p>2. ニュースポーツ体験教室の実施 (1) 実施日時：令和2年2月22日（土） (2) 会場：たつのごアリーナ (3) 参加者数：106名 (4) 実施内容：バウンドテニス，ヘルシーボール，ユニカール，ラダーゲッター，龍ヶ崎発ニュースポーツ</p> <p>3. ウォークラリー大会及びニュースポーツ大会の開催 (1) ウォークラリー大会 ①令和元年5月5日（日） ②会場：市役所（米町～姫宮町～上町～根町のコース） ③主催：龍ヶ崎市ウォークラリー大会実行委員会 ④参加者数：276名 (2) 龍ヶ崎市レクリエーション協会加盟団体のニュースポーツ大会開催に対し、活動助成金の補助を行いました。 ①助成団体：ソフトバレーボール，バウンドテニス，インディアカ等6団体 ②大会参加者数：856名</p> <p>4. 市民スポーツフェスティバル・市民スポーツ・レクリエーションまつりにおけるニュースポーツの実施 (1) 市民スポーツフェスティバル：（9～12月）インディアカ，バウンドテニス等 (2) 市民スポーツ・レクリエーションまつり：10月20日 ソフトバレーボール，スポーツ吹矢等</p>
成果・課題等	<p>第2次スポーツ推進計画策定時に実施した市民意識調査（平成28年度実施）において、『年齢にあったスポーツの開発・普及を進める』と回答した方の割合が38.8%で2番目に多く、今後も継続して市民の誰もが楽しめる多様なニュースポーツの体験教室や大会を開催し、充実を図っていきます。</p> <p>スポーツ推進委員がニュースポーツの研究を行い、身近な施設で実施可能な新たな競技を検討しています。今後は、コミュニティセンター単位の地域ごとにニュースポーツを普及し、スポーツ未実施者の掘り起こし等を行っていきます。</p>




施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	87	事業名	スポーツ指導者の育成
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. スポーツ指導者養成講習会の実施 (※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止) 開催日：R2.2.29 会場：たつのごアリーナ多目的室 内 容：やる気とパフォーマンスを引き出すメンタルトレーニング ジュニア期におけるスポーツ栄養スキル</p> <p>2. スポーツ功労賞・優秀賞表彰式の開催 体育協会加盟団体の各スポーツ競技の普及・振興に尽力されている功労者と各種スポーツ大会で活躍した団体及び個人に対して表彰を行いました。 開催日：R2.2.8 内 容：優秀賞4団体・個人57名・功労者2名（柔道協会・バドミントン部）の指導者に対して表彰を行いました。</p> <p>3. スポーツ少年団本部功労者表彰の開催 スポーツ少年団活動において長年指導で功績のあった個人について「スポーツ少年団本部交流大会」の中で表彰を行いました。 開催日：R2.2.2 内 容：スポーツ少年団本部交流大会時に教育長賞4名（馴柴サッカー・龍ヶ崎ペレグリンジュニアFC・竜ヶ崎リトルリーグ）・特別功労賞5名（龍ヶ崎ジャイアンツ・久保台ブルズ・龍ヶ崎ペレグリンジュニアFC・竜ヶ崎リトルリーグ）・功労賞6名（龍ヶ崎剣道・龍ヶ崎ジャイアンツ・龍ヶ崎ハリケーンズ）の表彰を行いました。</p>
成果・課題等	<p>長年スポーツ競技の普及・振興のため指導に当たっている指導者に対し、表彰を行っています。</p> <p>今後もスポーツ指導者に対して、スポーツ技術の向上だけでなく、子どもたちの安全面にも配慮した指導が行えるよう、講習会等を開催していきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	88	事業名	トップアスリートの育成【再掲】
担当課	スポーツ都市推進課		

実施状況	<p>1. 技術講習会(龍ヶ崎市体育協会)</p> <p>(1) 流通経済大学硬式野球部野球教室 日時：12月1日(日) 会場：たつのこスタジアム 対象：小中学生 参加者数：140名</p> <p>(2) テニス技術講習会 日時：2月29日(土) 会場：龍ヶ岡公園テニスコート 対象：小学生～成人 参加者数：26名</p> <p>2. 全国大会等出場者への激励金の交付及び表彰</p> <p>(1) 激励金交付件数：51件 表彰(龍ヶ崎市体育協会)：表彰式 2月8日(土) 表彰対象者(全国規模以上の大会に出場、中学生のみ関東規模の大会以上) 団体：4団体、個人：57人、功労者表彰(指導者)：2人</p> <p>3. オリンピック・パラリンピック出場者への特別奨励金制度の検討 オリンピック出場内定者への金銭面での支援に関する新制度を検討し、令和2年度予算に計上しました。</p> <p>4. トップアスリートに対する活動支援</p> <p>(1) 市総合運動公園(たつのこアリーナ)等の施設提供 スポーツライミング・野口啓代選手の活動支援のため、たつのこアリーナ(メインアリーナ)に、スピード壁設置場所を提供するとともに、トレーニング室等のアリーナ施設の貸出を行いました。(壁の設置は平成31年1月～令和元年9月)</p> <p>5. スポーツ指導者養成講習会の実施 (※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止) 開催日：令和2年2月29日(土) 会場：たつのこアリーナ多目的室 内容：やる気とパフォーマンスを引き出すメンタルトレーニング ジュニア期におけるスポーツ栄養スキル</p>
成果・課題等	<p>優れた資質を有する又はトップレベルを目指している競技者に対し、高度な指導ができ、ジュニア期からトップアスリートを育成していくため、市内のスポーツ団体と連携し、技術講習会等を検討していきます。また、本市出身で2020年オリンピック・パラリンピック東京大会出場内定者への支援に関する新制度について、創設する予定です。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	89	事業名	事前キャンプの誘致活動の推進【再掲】
担当課	秘書課／企画課		

<p>実施状況</p>	<p>事前キャンプの受け入れについて基本合意書を締結しているキューバ共和国柔道チーム、タイ王国陸上競技チーム、オセアニア地域柔道チームについて、2020年オリンピック東京大会に向けた強化合宿の受け入れを調整しました。</p> <p>今年度は、流通経済大学や市民ボランティア団体である龍ヶ崎市スポーツ交流協会と連携の下、オセアニア地域柔道チーム4名、タイ王国陸上競技チーム4名の強化合宿受け入れを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成31年3月29日～令和元年6月18日： オセアニア地域柔道チーム3名による強化合宿受け入れ ●令和元年8月8日～令和元年9月10日： オセアニア地域柔道チーム1名による強化合宿受け入れ ●令和元年10月20日～令和元年11月22日： タイ王国陸上競技チーム4名による強化合宿受け入れ <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>招致交渉を続けてきたキューバ共和国野球チームについては、2020年オリンピック東京大会予選で敗退したため、招致交渉終了としました。</p> <p>また、カンボジア王国マラソン競技の猫ひろし選手の招致については、流通経済大学と連携を図りながらチーム関係者等と交渉を続けています。</p>
<p>成果・課題等</p>	<p>事前キャンプ受け入れについて基本合意書を締結しているオセアニア地域柔道チーム及びタイ王国陸上競技チームによる強化合宿を受け入れました。受け入れについては、流通経済大学や市民ボランティア団体である龍ヶ崎市スポーツ交流協会と連携し、実施しました。</p> <p>また、カンボジア王国マラソン競技の猫ひろし選手の事前キャンプ招致については、流通経済大学と連携を図りながら引き続き交渉を進めていきます。</p> <p>◎成果指標：海外代表チームの市内での合宿数（令和元年度）3回</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	90	事業名	スポーツによる交流人口増加
担当課	スポーツ都市推進課／秘書課		

実施状況	<p>1. いきいき茨城ゆめ国体</p> <p>(1) 令和元年10月5日(土)から7日(月)までの3日間にわたり、たつのこアリーナで柔道競技を行いました。</p> <p>(2) 参加者については、選手・監督1,608人、観覧者7,141人、来賓役員883人、係員・補助員・ボランティア959人、視察・報道836人、その他関係者584人、合計12,011人が来場し、盛大に開催することができました。</p> <p>(3) おもてなしについては、たつのこアリーナ駐車場に大型休憩テント、その周辺に観光物産協会、その他物販店17店のテントを設置し、ふるまい(コロッケ、龍ヶ崎ホルモン、甘納豆)、無料ドリンクコーナー、地元名産品の販売を行いました。</p> <p>(4) 全日本柔道連盟によるイベントについては、世界選手権メダリストに来場してもらい、競技会場で児童に技の指導や握手会を行いました。</p> <p>2. スポーツツーリズム</p> <p>(1) 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関連の取組は、本市においてオセアニア地域柔道チームの代表候補選手4名とタイ王国陸上競技チームの代表候補選手2名が強化合宿を実施しました。合宿期間中は、市民主体の受入れ組織「龍ヶ崎市スポーツ交流協会」が中心となり、流通経済大学や地域おこし協力隊と連携し、歓迎レセプションや地元スポーツ少年団等との交流事業を実施しました。</p> <p>(2) スポーツを活用した地域活性化策については、茨城県初となるプロ野球球団「茨城アストロプラネッツ」が加盟するBCL公式戦とNPBイースタン・リーグ公式戦をそれぞれ1試合開催し、2月19日に、本市と茨城アストロプラネッツは、スポーツや教育、福祉などの分野で連携する協定書を締結しました。</p> <p>(3) 「北海道×茨城県プロジェクト」については、茨城県南・県西の9自治体で官民連携事業の充実を図るため、「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」を創設し、地域活性化の推進に向けた更なる体制の強化を図りました。</p>
成果・課題等	<p>1. いきいき茨城ゆめ国体</p> <p>(1) 来場者のアンケート結果から98%の方が「スタッフの対応がよかった」と回答しており、また競技団体からも高評価をいただき、ボランティアを含めた事務従事者のスキルの高さがうかがえました。</p> <p>(2) 本市における特産品等のPRとして、観光物産協会加入店の出店を行ったほか、まいんコロッケ、龍ヶ崎ホルモン、甘納豆を各日300食を提供しました。</p> <p>(3) 世界選手権メダリストによるイベントや迫力のある試合を観覧することで、柔道競技人口の拡大を図ることができました。</p> <p>2. スポーツツーリズム</p> <p>(1) 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会関連における取組の成果としては、事前キャンプに訪れた選手団とスポーツ少年団等との交流事業や歓迎レセプションを実施することで、機運醸成を図ることができました。</p> <p>(2) スポーツによる地域活性化については、プロ野球独立リーグ(BCL)とNPBイースタン・リーグの計2試合の公式戦招致に成功し、子どもからお年寄りまで多くの野球ファンが観戦に訪れ、スポーツの振興、交流人口の増加を図ることができました。特に、6月21日に行われた「北海道日本ハムファイターズ対読売ジャイアンツ戦」の来場者は、3,095人もの観客動員数を記録しました。</p>

IV 教育委員会の運営状況

教育委員会の運営状況について、「教育委員会委員」及び「教育委員会定例会・臨時会」における議案・報告、協議事項・一般報告事項の内容・件数、研修等への参加、主催事業などのその他の活動について報告します。

■教育委員会委員（令和元年度在籍）

令和2年3月31日現在

職名	氏名	任期	期別
教育長	平塚 和宏	平成31年4月1日～令和4年3月31日	2
教育長職務代理人	斎藤 勝	平成28年11月1日～令和2年10月31日	2
委員	高橋 伸子	平成29年4月1日～令和3年3月31日	1
委員	岡澤 明子	平成30年4月1日～令和4年3月31日	1
委員	野中 浩	令和元年10月1日～令和5年9月30日	1

■会議開催実績（教育委員会会議における議事、協議事項・報告事項一覧）

平成31年第4回定例会（H31.4.24）

議 事

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会関係職員の任免その他の人事について）

議案第1号 龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

報告事項

(1)平成31年度の主な事務事業について

(2)平成31年度計画訪問について

令和元年第1回定例会（R元.5.22）

議 事

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

議案第1号 龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案に対する同意について

議案第2号 令和元年度龍ヶ崎市スクールライフサポーター配置事業実施要項について

議案第3号 龍ヶ崎市学校給食センター運営委員会委員の任用について

協議事項

(1)愛宕中学校と城南中学校の統合等に向けたスケジュールについて

令和元年第2回定例会（R元.6.26）

議 事

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

議案第1号 龍ヶ崎市学区審議会委員の任用について

議案第2号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について

議案第3号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について

議案第4号 龍ヶ崎市文化財保護審議会委員の任用について

議案第5号 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員の任用について

報告事項

(1)令和元年第1回市議会定例会における一般質問答弁状況等について

(2) 愛宕中学校と城南中学校の統合に関する周知について

令和元年第3回定例会（R元. 7. 24）

議 事

議案第1号 令和2年度使用教科用図書採択について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

協議事項

(1) 平成30年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告について

報告事項

(1) 川原代小学校区の見直しに係る協議について

令和元年第4回定例会（R元. 8. 21）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

議案第2号 平成30年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書の提出について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

報告事項

(1) いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態の発生について

令和元年第5回定例会（R元. 9. 25）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について

議案第2号 龍ヶ崎市歴史民俗資料館運営審議会委員の任用について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市児童生徒に係る重大事態調査委員会等条例の一部を改正する条例について）

協議事項

(1) 愛宕中学校・城南中学校統合準備会について

報告事項

(1) 令和元年第2回市議会定例会における一般質問答弁状況等について

(2) 川原代小学校区の見直しに係る協議について

(3) 馴馬台小学校区の見直しに係る協議について

(4) いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する重大事態の発生について

(5) 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果について

令和元年第6回定例会（R元. 10. 23）

議 事

議案第1号 市有財産の取得に対する同意について

議案第2号 龍ヶ崎市立中央図書館に係る指定管理者の指定案に対する同意について

議案第3号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

報告事項

(1) 川原代小学校区の見直しに係る協議の経過報告について

(2) 馴馬台小学校区の見直しに係る協議の経過報告について

(3) 平成31年度全国学力・学習状況調査の結果について

協議事項

- (1)川原代小学校区及び馴馬台小学校区の見直しに係る意見交換会の開催について

令和元年第7回定例会（R元.11.20）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市文化財保護審議会への諮問について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

協議事項

- (1)愛宕中学校・城南中学校統合準備会の開催について

令和元年第8回定例会（R元.12.25）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市児童生徒に係る重大事態調査委員会による調査結果の龍ヶ崎市長への報告について

議案第2号 龍ヶ崎市児童生徒に係る重大事態調査委員会への諮問について

議案第3号 龍ヶ崎市児童生徒に係る重大事態調査委員会臨時委員の任用について

議案第4号 龍ヶ崎市奨学金支給規則の一部を改正する規則について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会関係職員の任免その他の人事について）

報告事項

- (1)令和元年第3回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2)川原代小学校区の見直しに係る意見交換会の経過報告について
- (3)馴馬台小学校区の見直しに係る意見交換会の経過報告について
- (4)愛宕中学校・城南中学校統合準備会の経過報告について

令和2年第1回定例会（R2.1.22）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市民遺産の認定について

議案第2号 龍ヶ崎市学校給食センター運営委員会への諮問について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会事務局職員の分限休職について）

協議事項

- (1)龍ヶ崎市立小中学校施設長寿命化計画（素案）について

令和2年第2回定例会（R2.2.19）

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について

議案第2号 龍ヶ崎版小中一貫教育「龍の子人づくり学習」の実施に向けた方針について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度龍ヶ崎市一般会計予算について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部を改正する条例について）

協議事項

- (1)令和2年度龍ヶ崎市学校教育指導方針（案）について

報告事項

- (1)川原代小学校区の見直しに係る協議の経過報告について
- (2)愛宕中学校・城南中学校統合準備会の経過報告について
- (3)龍ヶ崎市児童生徒に係る重大事態調査委員会による調査結果に対する所見について

令和2年第3回定例会 (R2. 3. 25)

議 事

議案第1号 龍ヶ崎市立小中学校の教育職員の在校等時間の上限等の方針に関する規則について

議案第2号 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う告示の廃止について

議案第3号 龍ヶ崎市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令について

議案第4号 龍ヶ崎市就学援助事務取扱要綱の一部を改正する告示について

議案第5号 龍ヶ崎市特別支援教育就学奨励費事務取扱要綱の一部を改正する告示について

議案第6号 成人に係る式典の見直しについて

議案第7号 龍ヶ崎市学校給食センター整備事業実施方針について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（令和元年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会関係職員の任免その他の人事について）

報告事項

(1) 令和2年第1回市議会定例会における一般質問答弁状況等について

(2) 令和元年度市内小中学生の卒業後の進路について

令和2年第1回臨時会 (R2. 3. 16)

議 事

議案第1号 県費負担教職員の任免その他の進退の内申について

■意見交換会実績 (R元. 6. 26)

「教職員の働き方改革について」

(1) 前年度の主な取り組み状況の報告と振り返り

(2) 今年度の取り組み予定等

■会議・研修会・講演会参加実績

県都市教育長協議会総会 (H31. 4. 16) : 教育長出席

県市町村教育長協議会総会 (H31. 4. 16) : 教育長出席

県市町村教育長・学校長会議 (H31. 4. 23) : 教育長出席

関東地区都市教育長協議会総会 (R元. 5. 9~5. 10) : 教育長出席

県南教育長連絡協議会総会・研修会 (R元. 5. 22) : 教育長出席

県市町村教育委員会教育長会議 (R元. 5. 27) : 教育長出席

県市町村教育長協議会役員会 (R元. 7. 11) : 教育長出席

第8採択地区教科用図書選定協議会 (R元. 7. 16) : 教育長出席

県市町村教育長協議会夏期研修会 (R元. 7. 25) : 教育長出席

県都市教育長協議会臨時総会 (R元. 10. 30) : 教育長出席

県市町村教育長協議会臨時総会 (R元. 10. 30) : 教育長出席

県市町村教育委員会研修会 (R元. 10. 30) : 教育長, 斎藤教育長職務代理者, 岡澤委員出席

全国都市教育長協議会理事会 (R元. 11. 7) : 教育長出席

管内市町村教育委員会教育長会議 (R元. 11. 19) : 教育長出席

県市町村教育長協議会冬期研修会 (R2. 2. 5) : 教育長出席

管内市町村教育委員会教育長会議 (R2. 2. 7) : 教育長出席

■その他の参加実績

学校計画訪問 (R元. 6月, 7月, 9月, 10月, 11月) 17校実施 : 5人出席

龍ヶ崎教育の日推進事業 (R元. 11. 30) : 1人出席

市内小中学校入学式

(小学校 : H31. 4. 9 5人出席) (中学校 : H31. 4. 10 5人出席)

市内小中学校卒業式
(小学校：R2. 3. 19 5人出席) (中学校：R2. 3. 12 5人出席)
成人式典 (R2. 1. 12) : 5人出席

■会議運営の改善について

教育委員会定例会における, 教育長報告及び市議会定例会の一般質問答弁状況等の報告にあたり, 概要をまとめたものを資料として配布することで, 会議時間を有効に活用するとともに, より活発な意見交換・発言につながるようにしました。

また, 会議時間を有効に活用することで, 定例会後に意見交換会を開催する時間を設けることができました。

V 学識経験者からの意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定による点検及び評価を行うに当たり、同条第2項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、令和2年8月4日（火）に2人の学識経験者から意見を頂きました。

2人の学識経験者及び頂いた意見については以下のとおりです。

令和元年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書に係る意見

元長山中学校長 島田 文雄
流通経済大学スポーツ健康科学部教授 鈴木麻里子

1 義務教育の充実

義務教育の充実については、児童生徒に直接関わる大変大切な施策、事業だと思います。龍ヶ崎市の取組は、常に児童生徒を中心に、一番に捉え、考え、実施されており、敬意を表したいと思います。

小中一貫教育の推進については、少子化も進んでおり、SDGs（持続可能な開発目標）、持続可能な社会のために推進していくべき事業だと思います。令和2年4月に龍ヶ崎第一高等学校附属中学校ができました。今後は、小学6年生の進路指導が必要になってくると思います。一部の児童だとは思いますが、別の進路を取る子ども達のキャリア教育について、お考えいただきたいと思います。

サマースクールの充実については、実施日数が多く、子ども達も積極的に参加しており、非常に良い事業だと思います。ただ、その一方で、夏休み期間中、事業を行う教職員の負担にならないように配慮が必要になってくると思いますので、今後、御検討いただければと思います。

学校図書館の充実については、各学校に図書館司書が配置されていることは非常に良い点だと思います。その一方で、子ども達の図書館の利用率があまり良くありませんので、図書館に向かいやすくなるような仕組みが必要だと思います。

ICT教育の推進については、以前、通信が遅いことにより授業がスムーズに進まなかったことがありとお聞きしました。ICT環境を充実させることについては、非常に重要な事業だと思いますので、よろしく願います。また、新型コロナウイルスの感染拡大によって、再び休業等の対応を強いられる可能性がないとも言えません。その際のオンライン授業に対する措置、1人1台のタブレット端末の配置、通信環境の整備の確保等を行い、教育機会の均等を担保する方法を検討していただくよう願います。さらに、ネット上の誹謗、中傷によって自殺された方が出る等、インターネットトラブルが社会問題になっています。情報モラル教育について、現在も行っていただいておりますが、今後も継続してしっかり指導していただくよう願います。

人権教育の推進については、子ども達の様子を見ていても、人権教育ははじめに関することと解釈されるところがあります。人権教育をもう少し大きな枠組みで捉えていただいて、はじめだけではなく、性差のこと等、色々な観点から人権教育を展開していただきたいと思います。

シティズンシップ教育の充実については、シティズンシップ教育はまだ発展途上であり、色々な見方や考え方があります。龍ヶ崎市のシティズンシップ教育の目標がどこにあるのかを明確にするともっと充実されていくと思います。

部活動の活性化については、生徒達には充実した部活動をやっていただきたいと思いますが、その一方で教職員の負担にならないよう配慮が必要になってくると思います。スポーツ指導者派遣事業では、流通経済大学の方に御指導いただいて、大変助かっているかと思います。各スポーツに精通している方に指導していただくことによって、子ども達の技能アップに繋がり、また、教職員の負担軽減にもなりますので、今後とも継続して行っていただければと思います。

小中学校の適正規模適正配置の推進については、令和4年4月に愛宕中学校と城南中学校が統合します。期日も迫っていますが、両校の校風、伝統を融合させ、生徒が納得できる、統合してよかったと思えるよう、慎重に進めていただければと思います。

いじめ防止対策の強化については、令和元年度はオンラインゲームについて各学校の教職員と研修を行い、様々な観点から未然防止に努めている点について非常に評価できると思います。ただ、オンラインゲームは、日々進化しています。休業中でも、子ども達はオンラインゲームで交流できるという良い面がありますが、トラブルも多発しています。オンラインゲームでのトラブルが、現実に戻ってきた時にいじめに発展するということも起こっております。オンラインゲームの良い面と悪い面を見ながら、大人が一步先に進んで、子ども達の行っていることを理解しながら、その対策を今後も進めていただきたいと思います。

情報発信の充実については、新型コロナウイルス感染症によって、3月から社会が大きく変わりました。情報発信についても、根幹から考え直さないといけないと思います。多様な情報発信をされていると思いますが、ホームページについては情報発信の場として格差があるようです。ホームページをどう使っていくかということも含めて、御検討いただければと思います。そして、これまでは学校に通うことが前提でしたが、それも揺るぎかけています。学校、学年、学級通信等だけでは周知しきれないこともありますので、今後、長期的な計画を立てて、情報発信の方法について見直すことを要望します。

教職員のサポート体制の充実については、統合型校務支援システムを導入されることで、昨今の問題であります長時間労働に対してのサポートを行うことについては非常に評価できます。ただ、長時間労働をしてしまった場合の対応について書かれておりますが、そもそも長時間労働にならないような対応もご検討いただければと思います。

2 子どもの健全育成

子どもの健全育成については、家庭内でのしつけ、教育によるものが大きいと思います。そのためには、保護者との連携、協力等を重視していただきたいと思います。また、家庭教育の支援のため、各事業やセミナーを実施していただいておりますが、参加する保護者はそもそも興味、関心がある人達が参加します。そういったところに参加したいけどできない、あるいは、そういう情報を知らない方に支援をしていただき、充実したサポート体制を作っていただくようお願いします。そして、子育ての不安・悩みの解消に努めていただくとともに、孤立する保護者をなくしていただきたいと思います。

子ども会活動の活性化については、近年、少子化の影響もあり、多くの子ども会で活動が停滞しているということをお聞きしております。子どもができるだけ多様な人達と交流して社会性を育てるために、少子化に対応した活動の変更についても考えながら、継続して実施していただくようお願いします。

3 生涯学習の推進

人生100年時代という言葉聞くようになりました。生涯に渡って、学び続けること大切だと考えております。そのような生涯学習の考えのもと、多様な年代の方が参加できる事業を工夫しながら実施されている点について、評価できると思います。そして、実施するに当たり、参加された市民の方々の意見を聞く等、PDCAをしっかりと行いながら事業に取り組まれていると思います。

子どもの読書活動の推進については、0歳から本に触れられる機会を作る等、計画的に進められていると思います。しかし、年齢が上がっていくにつれて読書活動が減る傾向にあります。読書量と学力は比例する、相関関係にあると言われておりますので、読書好きな子どもが増えるよう取り組んでいただくようお願いします。特に、中学生、高校生が読書活動に参加しやすい企画を御検討いただければと思います。

人権教育・啓発の推進については、様々な啓発活動を行っていただいております。相談件数は多くはありませんが、不当な扱いを受ける場面は少なくはないと思います。今後とも、さらなる人権教育・啓発活動の充実を努めていただければと思います。

4 文化芸術の振興

文化芸術の振興については、市内にある文化遺産を大切に、後世に残していけるようにしていくことが大切だと思います。その点で、積極的に文化財保護をされ、また、新たに市民遺産の認定を行い、文化財の掘り起こしをされている等、文化財の保護について良い取組をされていると思います。

令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になった事業が多くあります。ウィズコロナ社会に変化していく中で、どのように各事業を展開していくかは今後の課題だと思

ます。オンラインでの開催等，新しい手法も取り入れていただければと思います。

5 スポーツの推進

本市では，たつのこアリーナ，たつのこフィールド，たつのこスタジアムがある総合運動公園で，イベント，スポーツ，地域交流が行われており，にぎわいの場となっております。また，流通経済大学をはじめ，様々な地域資源を最大限に活用された取組，事業を展開されていると思います。また，年代毎に配慮された事業や企画をされると同時に，世代を超えての事業や企画も展開されており，非常に良い点だと思います。

スポーツによる交流人口増加の取組については，いきいき茨城ゆめ国体は，本市では柔道の会場として，手厚くおもてなしをされて開催されました。また，プロ野球の独立リーグやイースタン・リーグの招致により，多くの方が当市に来ていただいているということです。これについては，各事業が終わったから終了ということではなく，経験を生かして，既存の事業に取り組むとともに，今後も様々なイベントや試合の招致に御尽力していただいて，交流人口が増えることを望んでおります。

**令和元年度
龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書**

発行 龍ヶ崎市教育委員会

編集 教育総務課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

電話 : 0297 (60) 1561 / F A X : 0297 (60) 1582

E-mail kyouikusoumu@city.ryugasaki.ibaraki.jp

発行 令和2年8月